

堺区民意識調査結果

(令和6年12月～令和7年1月実施)

令和7年5月

堺市堺区

目次

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査実施概要	1
3. 報告書の見方	1
II 調査結果	2
1. 回答者の属性	2
(1) 性別	2
(2) 年齢	2
(3) 小学校区	3
(4) 居住歴	4
(5) 居住経験	4
(6) 同居者の有無	5
2. 暮らしについて	6
(1) 暮らしについての評価	6
(2) 将来の希望	25
3. 安心・安全について	29
(1) 助け合いの必要性	29
(2) 近所の方にできること	31
4. 地域活動などについて	35
(1) 地域活動の参加	35
(2) 活動の種類	37
(3) 活動に参加しない理由	41
(4) 自治会の加入	45
(5) 自治会に加入しない理由	47
5. 堺区役所窓口・手続きについて	51
(1) 堺区役所の来庁の有無	51
(2) 窓口に見舞うこと	52
(3) オンライン手続きの経験	57
(4) オンライン手続きを利用したことがない理由	59
(5) コンビニ交付サービスの利用経験	61
(6) コンビニ交付サービスについて思うこと	63
6. 堺区の情報発信について	65
(1) 堺区に関する情報の入手先	65
(2) 堺区の広報で知りたいテーマ	69
7. 自由意見	73
8. 調査票	75

I 調査概要

1. 調査の目的

区民が望む堺区の将来像、暮らしや窓口サービスなどに係る評価や意識等を調査することにより、区民ニーズや区域課題を把握して分析し、今後の区政運営等に反映するための基礎資料とすることを目的に実施した。

2. 調査実施概要

堺市堺区民意調査	
対 象	堺区内在住の満16歳以上（令和6年11月末時点）の男女個人2,500人（住民基本台帳から無作為抽出）
調査実施時期	令和6年12月27日（金）～令和7年1月15日（水）
調査方法	郵送配布・郵送回収及びWEB回答方式の併用
有効回答数	918人（36.7%）（紙調査票567人、WEB351人）

3. 報告書の見方

- ① 回答は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（%）で示し、小数点第2位を四捨五入した。（比率の合計が100.0%にならない場合がある。）
- ② 図表上の「MA%」（Multiple Answer の略）という表記は複数回答の質問形式（「いくつでも」「2つまで」「3つまで」など）を示している。
- ③ コンピュータ入力の都合上、図表において、回答選択肢の見出しを簡略化している場合がある。
- ④ 問7（暮らしについての評価）における『満足』の割合は、「満足」と「どちらかといえれば満足」の各割合を合計したもの、『不満』の割合は、「どちらかといえれば不満」と「不満」の各割合を合計したものである。

Ⅱ 調査結果

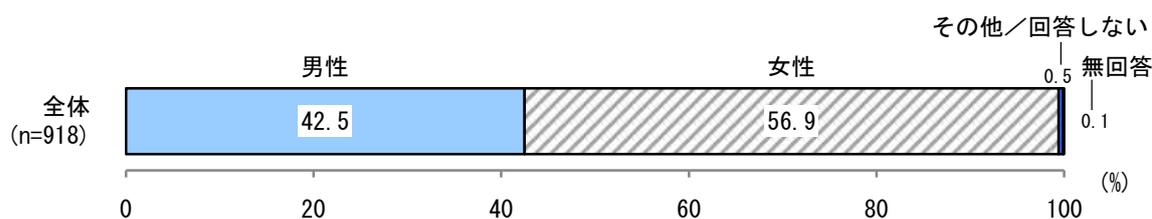
1. 回答者の属性

(1) 性別

問1 あなたの性別をお答えください。

回答者の性別の割合は、「男性」が42.5%、「女性」が56.9%である。(図1-1)

【図1-1 性別】



※回答人数の内訳

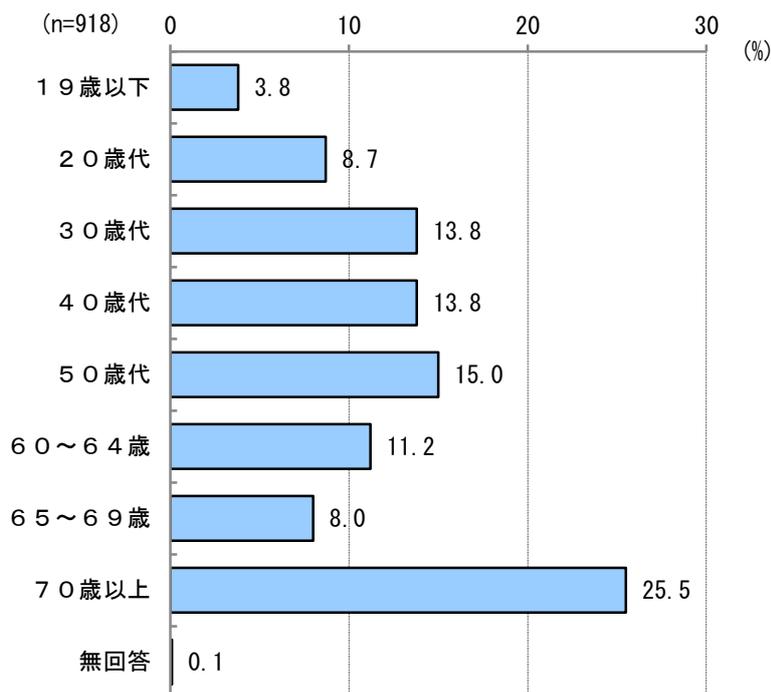
「男性」：390人、「女性」：522人、「その他/回答しない」：5人、「無回答」：1人

(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。

回答者の年齢の割合は、「70歳以上」が25.5%で最も多く、次いで「50歳代」が15.0%、「30歳代」と「40歳代」がそれぞれ13.8%である。(図1-2)

【図1-2 年齢】

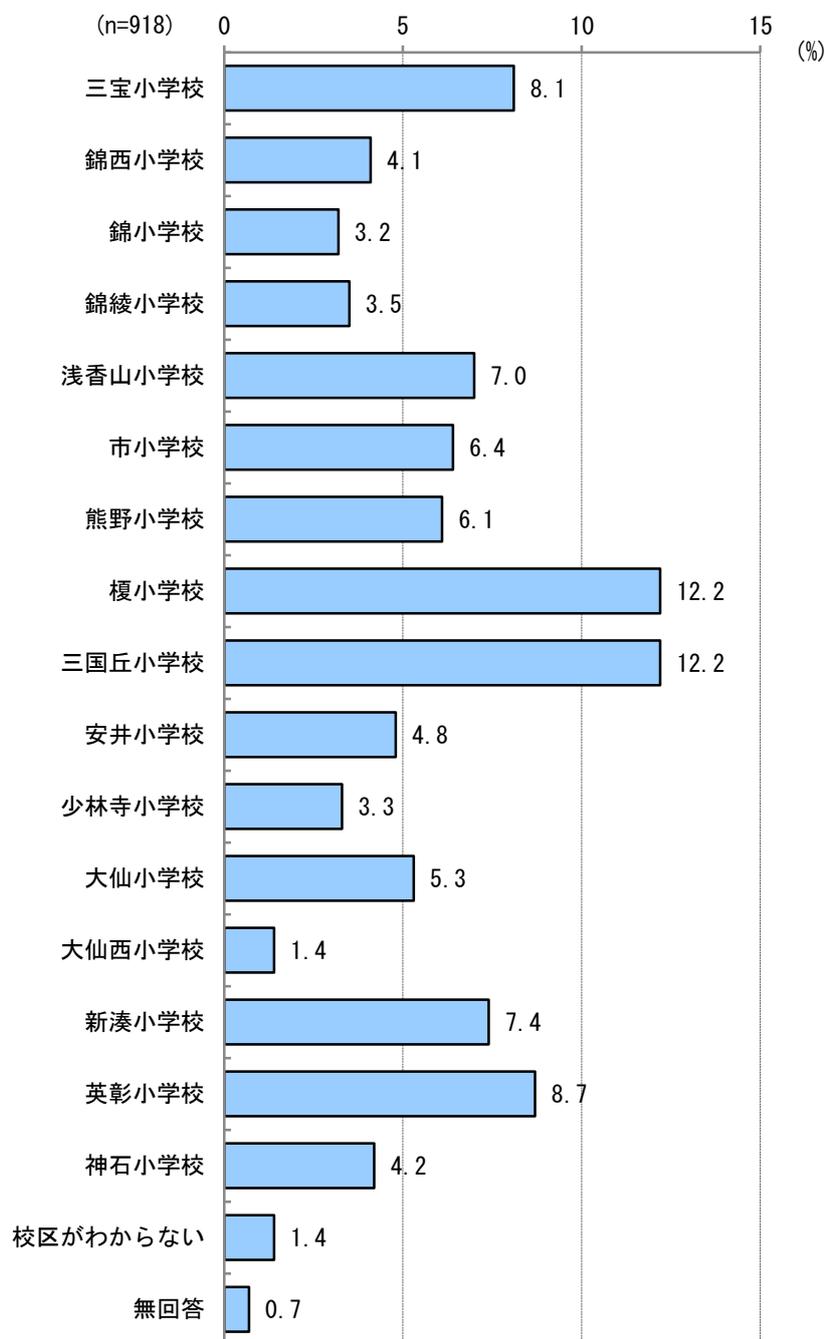


(3) 小学校区

問3 あなたがお住まいの小学校区をお答えください。

回答者の小学校区の割合は、「榎小学校」と「三国丘小学校」がそれぞれ12.2%で最も多く、次いで「英彰小学校」が8.7%、「三宝小学校」が8.1%である。(図1-3)

【図1-3 小学校区】

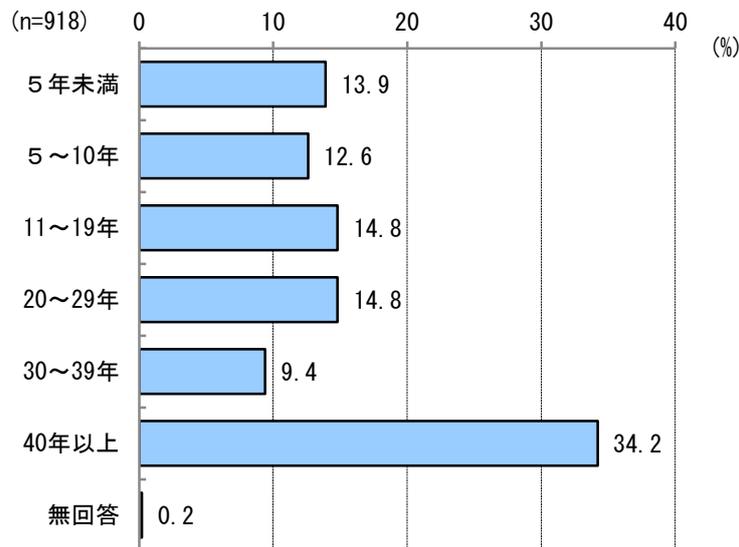


(4) 居住歴

問4 あなたが堺区にお住まいになってから何年になりますか（通算）。

回答者の堺区での居住歴の割合は、「40年以上」が34.2%で最も多く、次いで「11～19年」と「20～29年」がそれぞれ14.8%、「5年未満」が13.9%である。（図1-4）

【図1-4 居住歴】

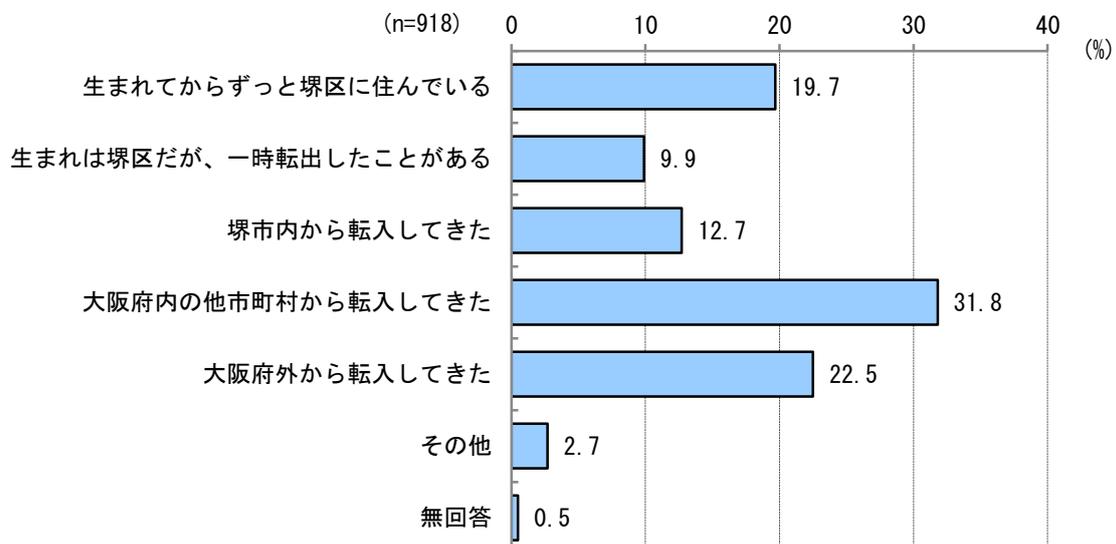


(5) 居住経験

問5 あなたの堺区での居住経験をお答えください。

回答者の堺区での居住経験の割合は、「大阪府内の他市町村から転入してきた」が31.8%で最も多く、次いで「大阪府外から転入してきた」が22.5%、「生まれてからずっと堺区に住んでいる」が19.7%、「堺市内から転入してきた」が12.7%である。（図1-5）

【図1-5 居住経験】



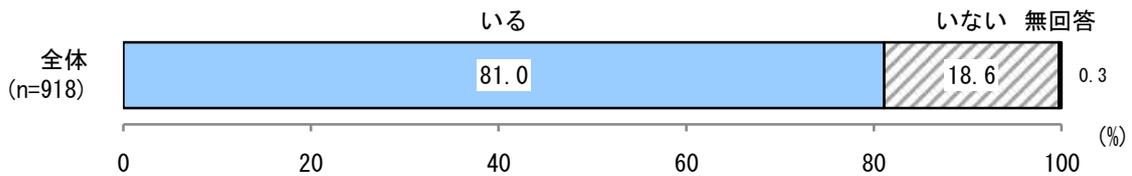
(6) 同居者の有無

問6 あなたには同居者がいますか。

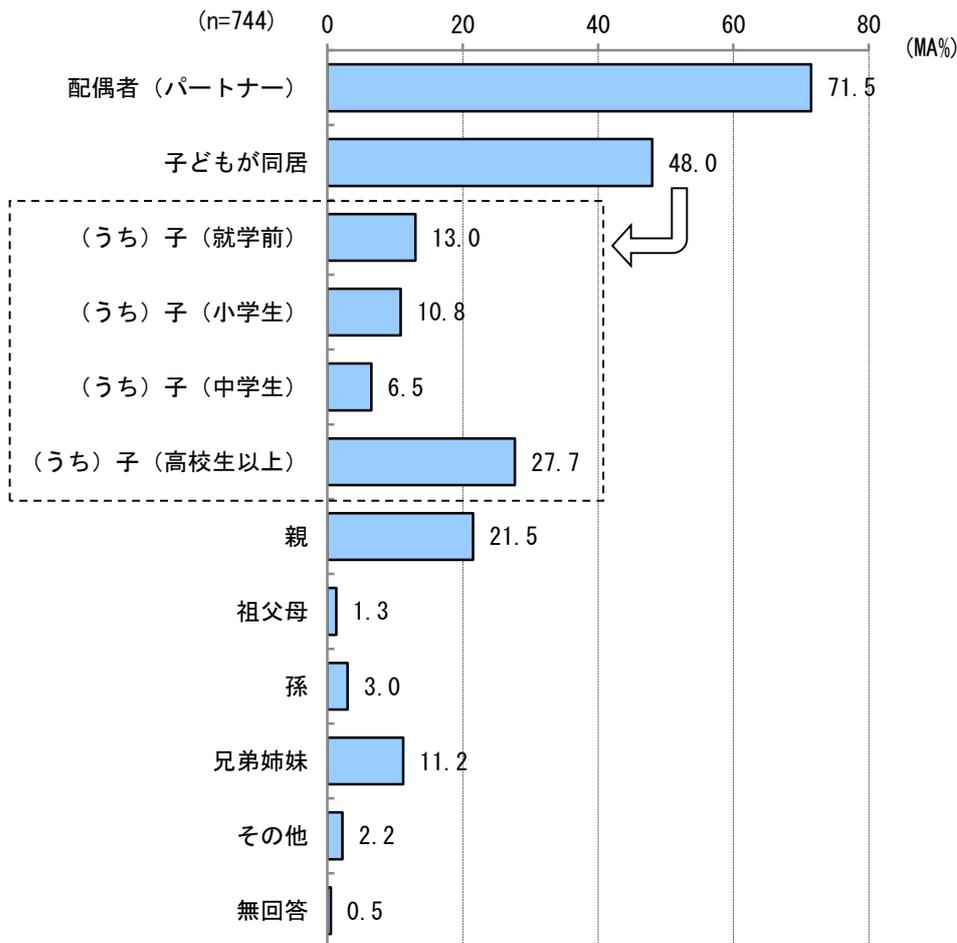
回答者の同居者の有無の割合は、「いる」が81.0%、「いない」が18.6%である。(図1-6)

「いる」と回答した人に、同居者についてたずねると、「配偶者(パートナー)」が71.5%で最も多くなっている。子どもが同居している世帯は48.0%で、そのうち「子(高校生以上)」が27.7%、「子(就学前)」が13.0%と多くなっている。また、「親」が21.5%である。(図1-6-1)

【図1-6 同居者の有無】



【図1-6-1 同居者】



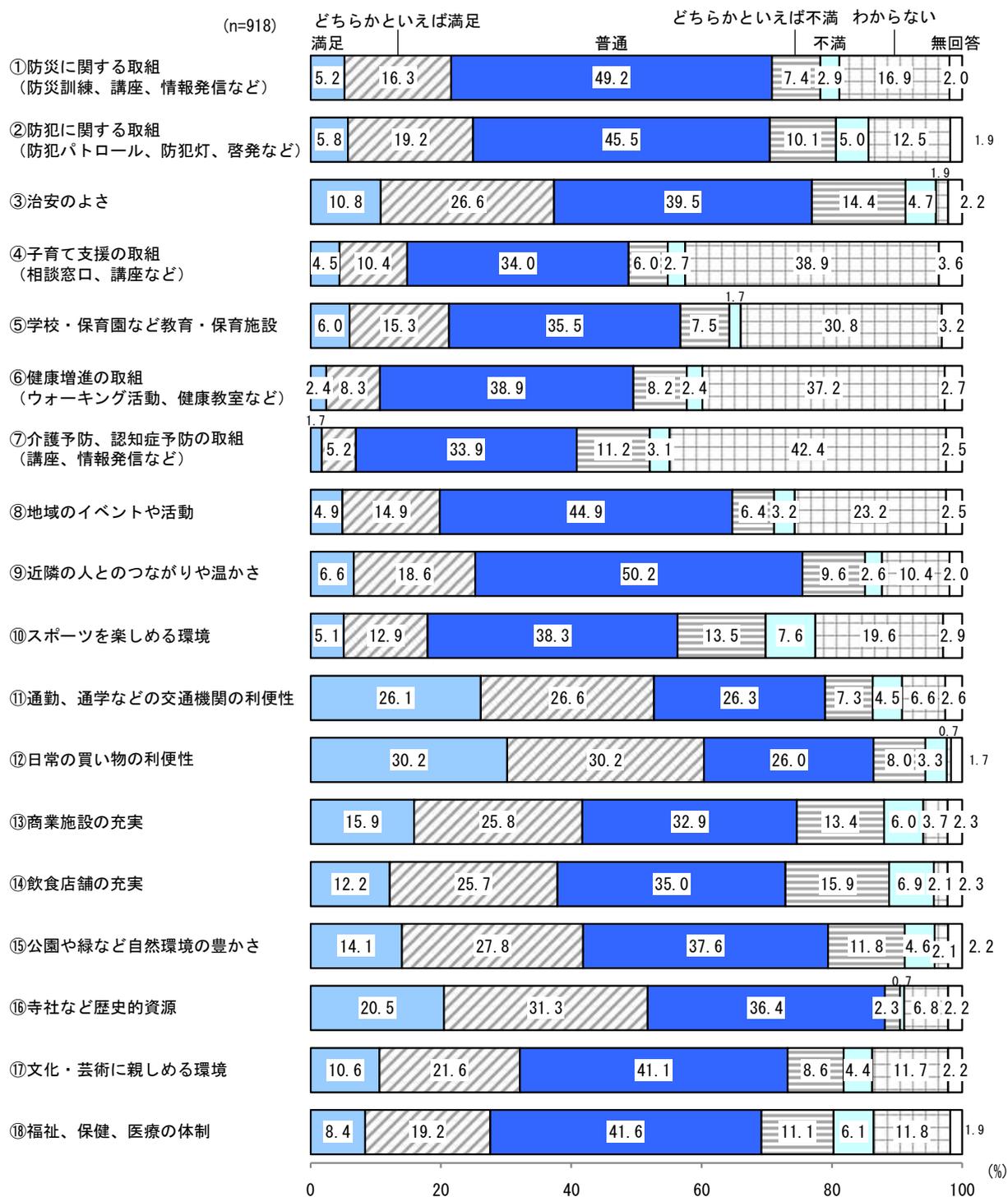
2. 暮らしについて

(1) 暮らしについての評価

問7 次の①～⑱の項目について、あなたはどのように評価されますか。

堺区の暮らしについての評価結果は、図2-1のとおりである。(図2-1)

【図2-1 暮らしについての評価】



①防災に関する取組（防災訓練、講座、情報発信など）

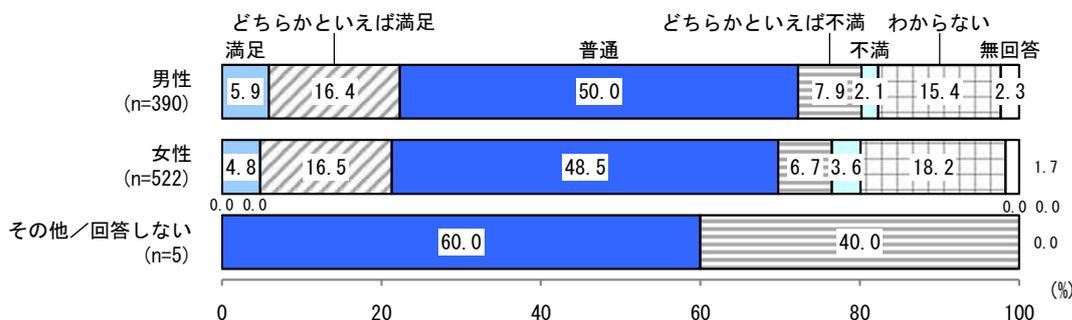
◇単純集計結果

『①防災に関する取組（防災訓練、講座、情報発信など）』は、「普通」の割合が49.2%で最も多く、「満足」と「どちらかといえば満足」をあわせた『満足』の割合は21.5%、「どちらかといえば不満」と「不満」をあわせた『不満』の割合は10.3%である。（図2-1）

◇クロス集計結果

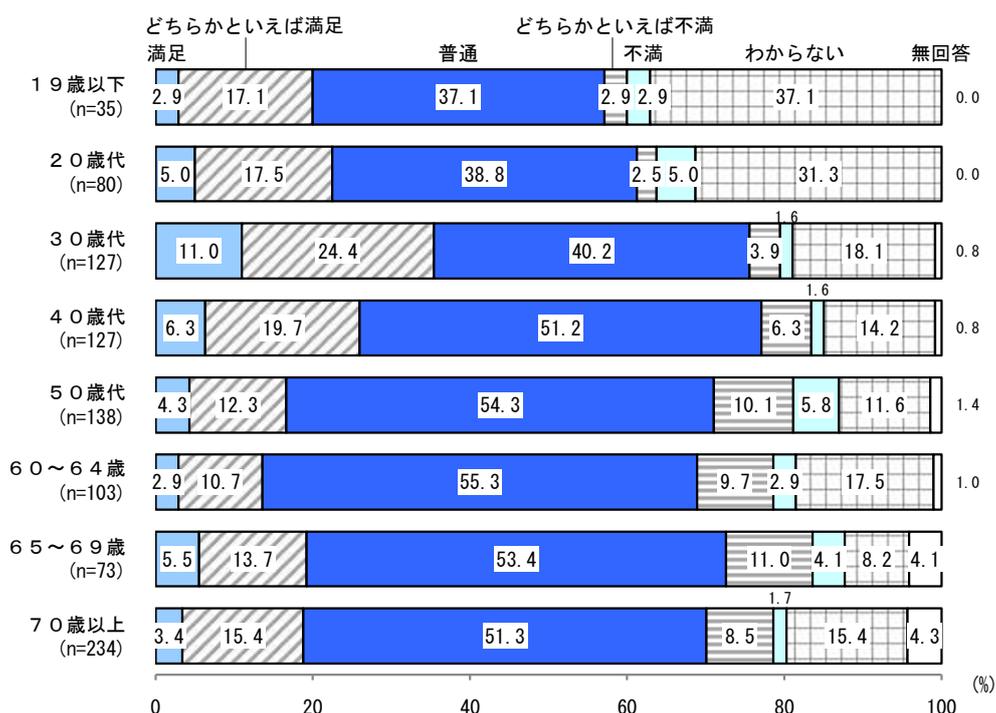
性別でみると、男女とも「普通」の割合が5割前後を占めている。『満足』の割合は男性22.3%、女性21.3%に対し、『不満』の割合は、男女とも1割台である。（図2-1-1）

【図2-1-1 性別 ①防災に関する取組（防災訓練、講座、情報発信など）】



年齢別でみると、いずれの年代も「普通」の割合が高くなっており、19歳以下及び20歳代では「わからない」の割合も高くなっている。『満足』の割合は30歳代（35.4%）が最も高く、次いで40歳代（26.0%）である。これに対し、60～64歳の『満足』の割合が13.6%で最も低く、次いで50歳代の16.6%である。（図2-1-2）

【図2-1-2 年齢別 ①防災に関する取組（防災訓練、講座、情報発信など）】



②防犯に関する取組（防犯パトロール、防犯灯、啓発など）

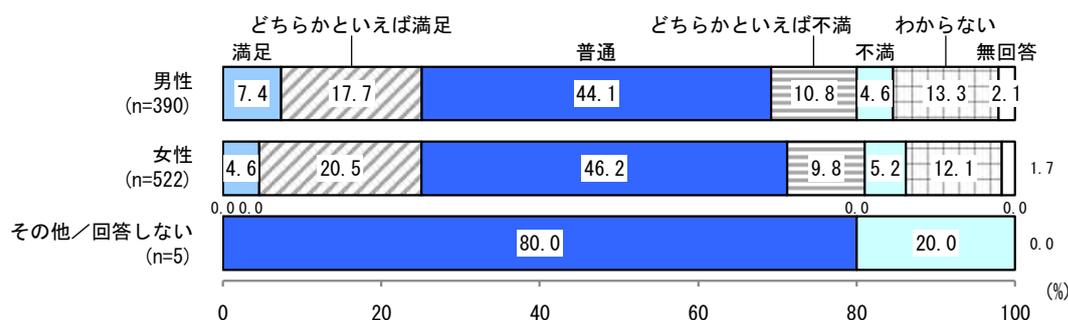
◇単純集計結果

『②防犯に関する取組（防犯パトロール、防犯灯、啓発など）』は、「普通」の割合が45.5%で最も多く、『満足』の割合は25.0%、『不満』の割合は15.1%である。（図2-1）

◇クロス集計結果

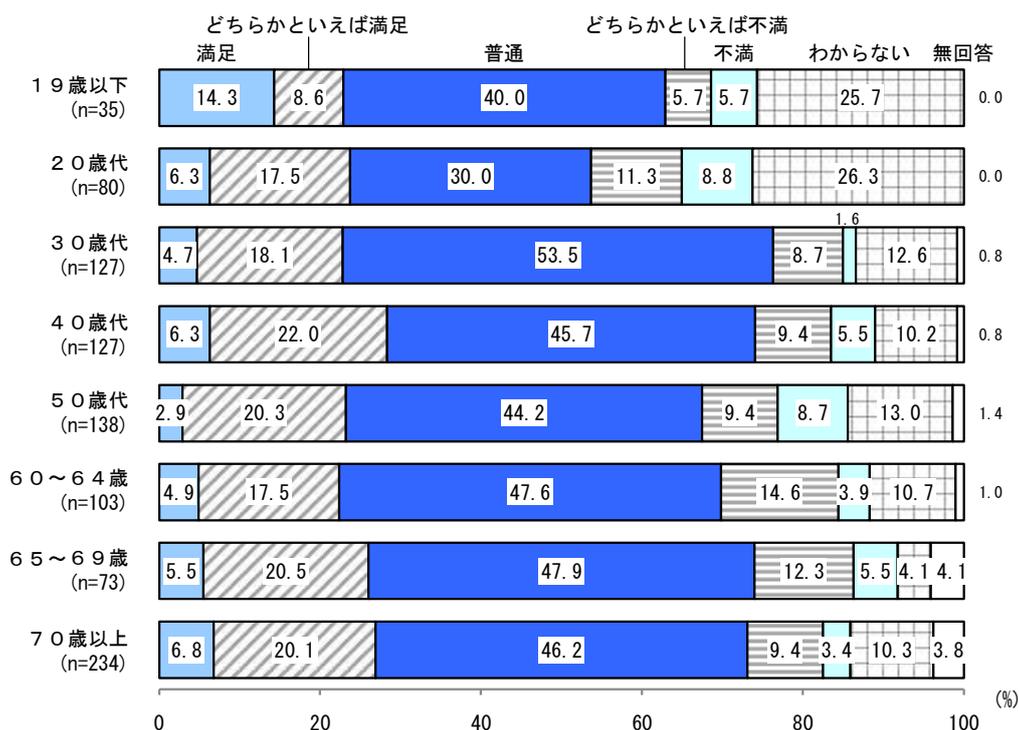
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割台を占め、『満足』の割合は男女とも25.1%である。これに対し『不満』の割合は男女とも1割台である。（図2-1-3）

【図2-1-3 性別 ②防犯に関する取組（防犯パトロール、防犯灯、啓発など）】



年齢別でみると、いずれの年代も「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は40歳代（28.3%）が最も高く、次いで70歳以上（26.9%）である。これに対し、60～64歳の『満足』の割合が22.4%で最も低く、次いで30歳代の22.8%である。（図2-1-4）

【図2-1-4 年齢別 ②防犯に関する取組（防犯パトロール、防犯灯、啓発など）】



③治安のよさ

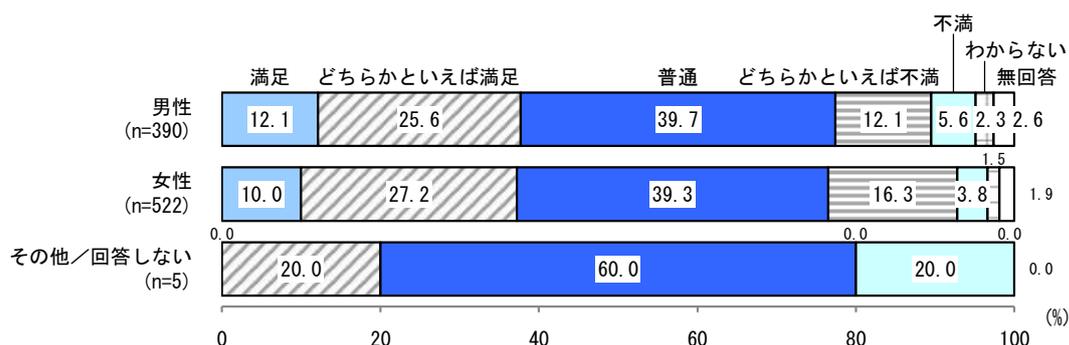
◇単純集計結果

『③治安のよさ』は、「普通」の割合が39.5%で最も多く、『満足』の割合は37.4%、『不満』の割合は19.1%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

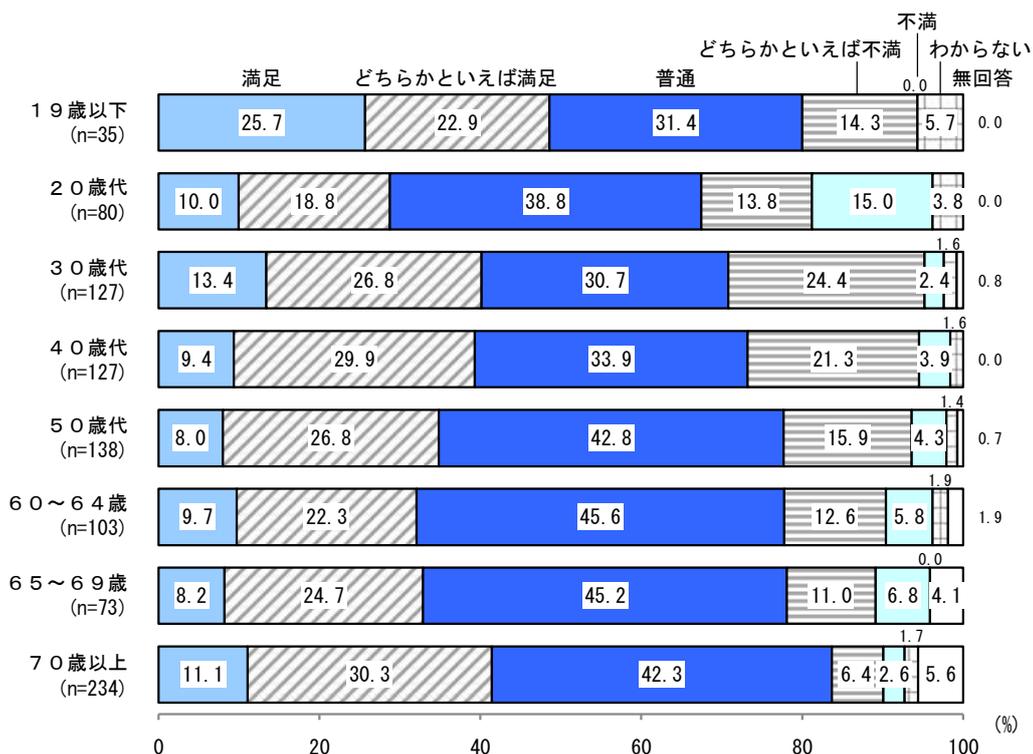
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割近くを占め、『満足』の割合は男性37.7%、女性37.2%に対し、『不満』の割合は男性17.7%、女性20.1%である。(図2-1-5)

【図2-1-5 性別 ③治安のよさ】



年齢別でみると、いずれの年代も「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(48.6%)が最も高く、次いで70歳以上(41.4%)である。一方、『不満』の割合は20歳代(28.8%)及び30歳代(26.8%)が高い。(図2-1-6)

【図2-1-6 年齢別 ③治安のよさ】



④子育て支援の取組（相談窓口、講座など）

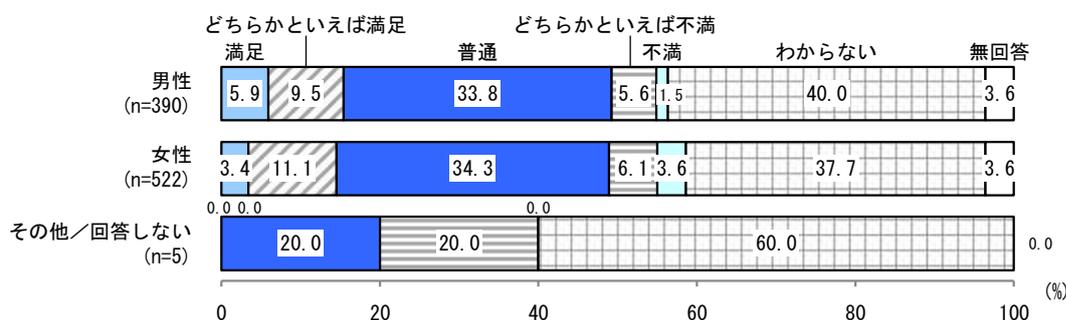
◇単純集計結果

『④子育て支援の取組（相談窓口、講座など）』は、「わからない」の割合が38.9%で最も多く、「満足」の割合は14.9%、「不満」の割合は8.7%である。（図2-1）

◇クロス集計結果

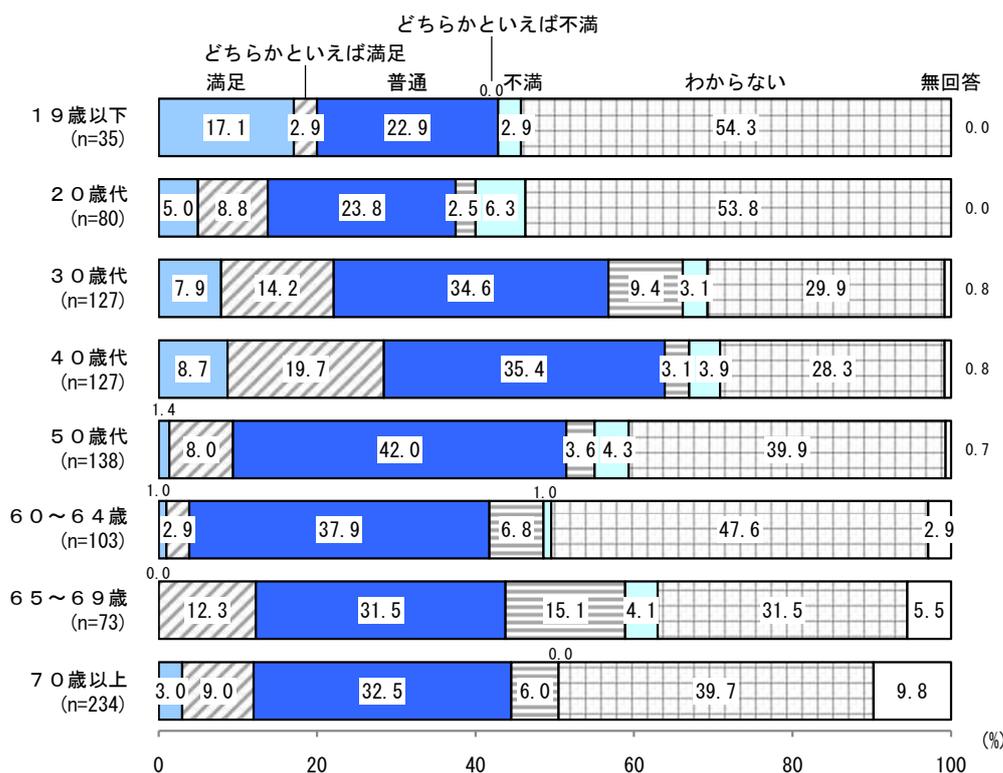
性別でみると、男女とも「わからない」の割合が4割前後で最も多く、次いで「普通」の割合が3割台を占めている。『満足』の割合は男性15.4%、女性14.5%に対し、『不満』の割合は男女とも1割未満である。（図2-1-7）

【図2-1-7 性別 ④子育て支援の取組（相談窓口、講座など）】



年齢別でみると、『満足』の割合は40歳代（28.4%）が最も高く、次いで30歳代（22.1%）である。「わからない」の割合は、30・40歳代では3割未満と低い一方で、19歳以下と20歳代では5割を超え、50歳以上の各年代では3～4割台である。（図2-1-8）

【図2-1-8 年齢別 ④子育て支援の取組（相談窓口、講座など）】



⑤学校・保育園など教育・保育施設

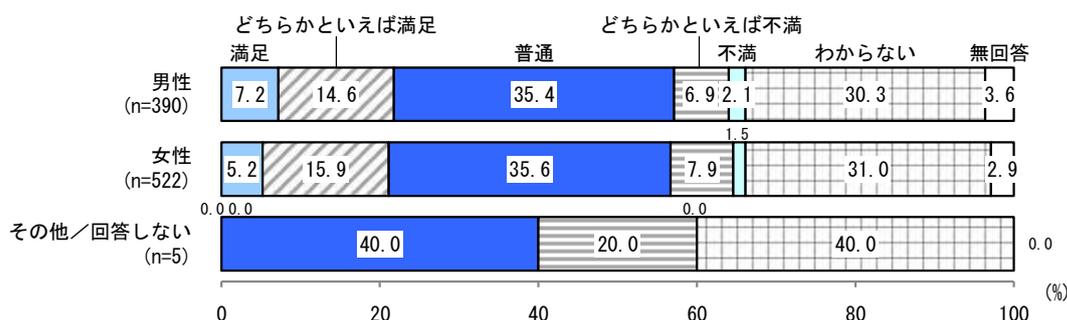
◇単純集計結果

『⑤学校・保育園など教育・保育施設』は、「普通」の割合が35.5%で最も多く、『満足』の割合は21.3%、『不満』の割合は9.2%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

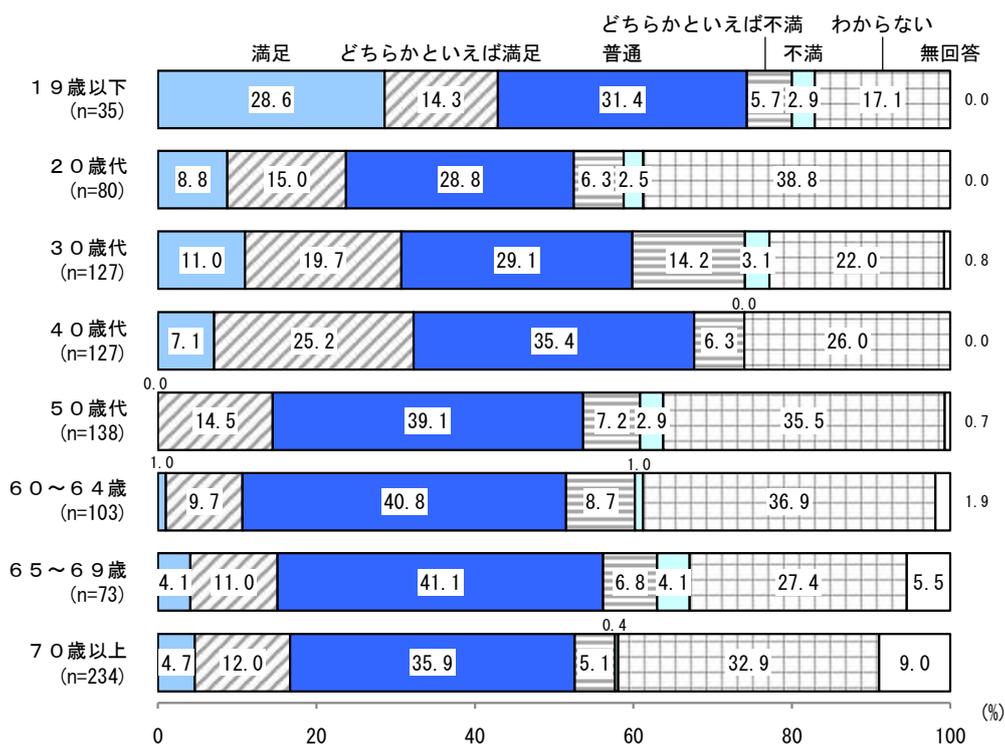
性別でみると、男女とも「普通」の割合が3割台を占め、『満足』の割合は男性21.8%、女性21.1%に対し、『不満』の割合は男女とも1割未満である。(図2-1-9)

【図2-1-9 性別 ⑤学校・保育園など教育・保育施設】



年齢別でみると、20歳代では「わからない」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(42.9%)が最も高く、次いで40歳代(32.3%)である。(図2-1-10)

【図2-1-10 年齢別 ⑤学校・保育園など教育・保育施設】



⑥健康増進の取組（ウォーキング活動、健康教室など）

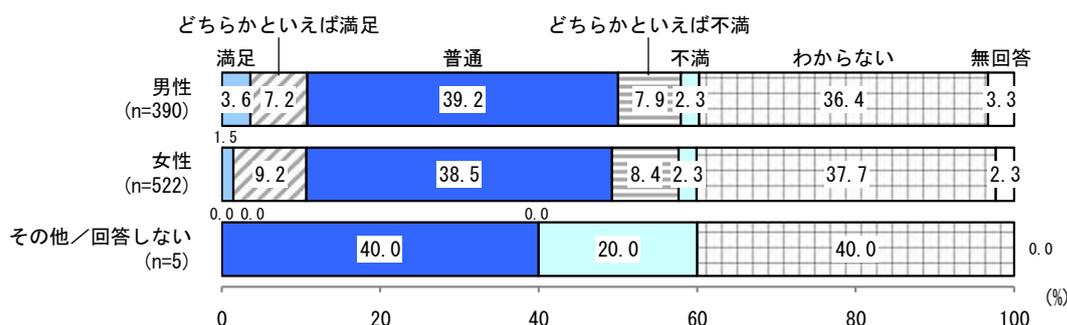
◇単純集計結果

『⑥健康増進の取組（ウォーキング活動、健康教室など）』は、「普通」の割合が38.9%で最も多く、『満足』の割合は10.7%、『不満』の割合は10.6%である。（図2-1）

◇クロス集計結果

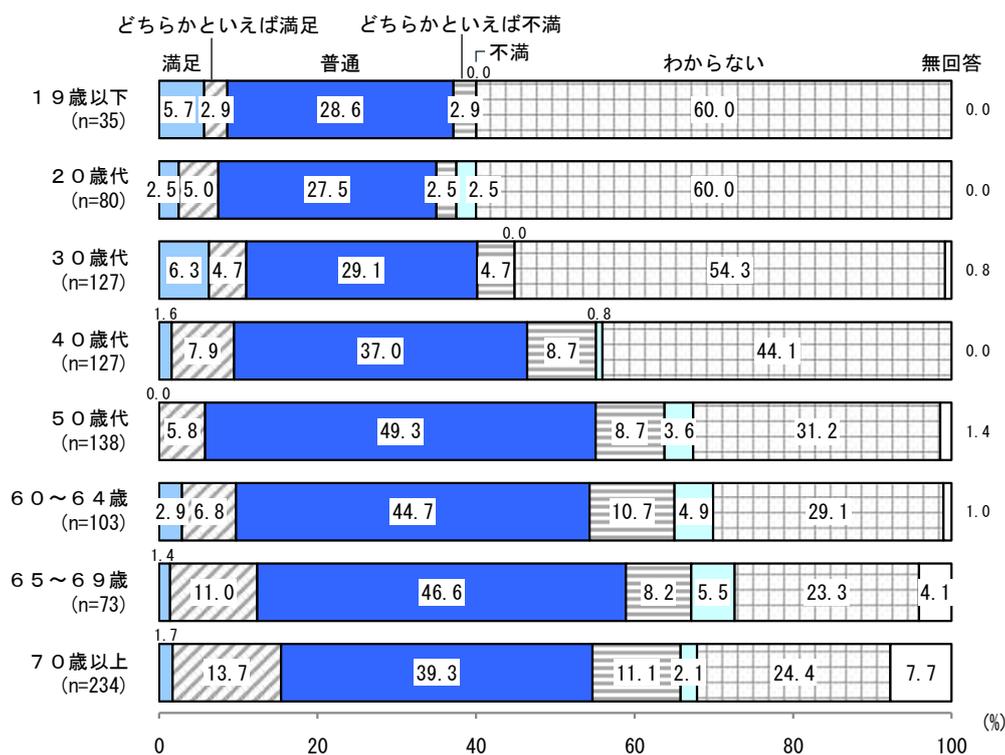
性別でみると、男女とも「普通」の割合が約4割を占め、『満足』の割合は男性10.8%、女性10.7%に対し、『不満』の割合は男性10.2%、女性10.7%である。（図2-1-11）

【図2-1-11 性別 ⑥健康増進の取組（ウォーキング活動、健康教室など）】



年齢別でみると、19歳以下から40歳代では「わからない」の割合が高く、年齢の上昇とともにその割合は低下傾向にある。50歳以上から69歳では「普通」の割合が4割台と高くなっている一方、『満足』の割合は70歳以上(15.4%)が最も高く、次いで65～69歳(12.4%)である。（図2-1-12）

【図2-1-12 年齢別 ⑥健康増進の取組（ウォーキング活動、健康教室など）】



⑦介護予防、認知症予防の取組（講座、情報発信など）

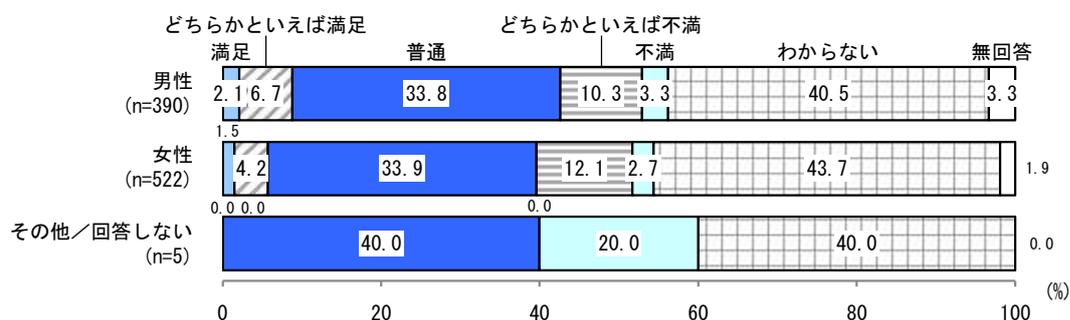
◇単純集計結果

『⑦介護予防、認知症予防の取組（講座、情報発信など）』は、「わからない」の割合が42.4%で最も多く、『満足』の割合は6.9%、『不満』の割合は14.3%である。（図2-1）

◇クロス集計結果

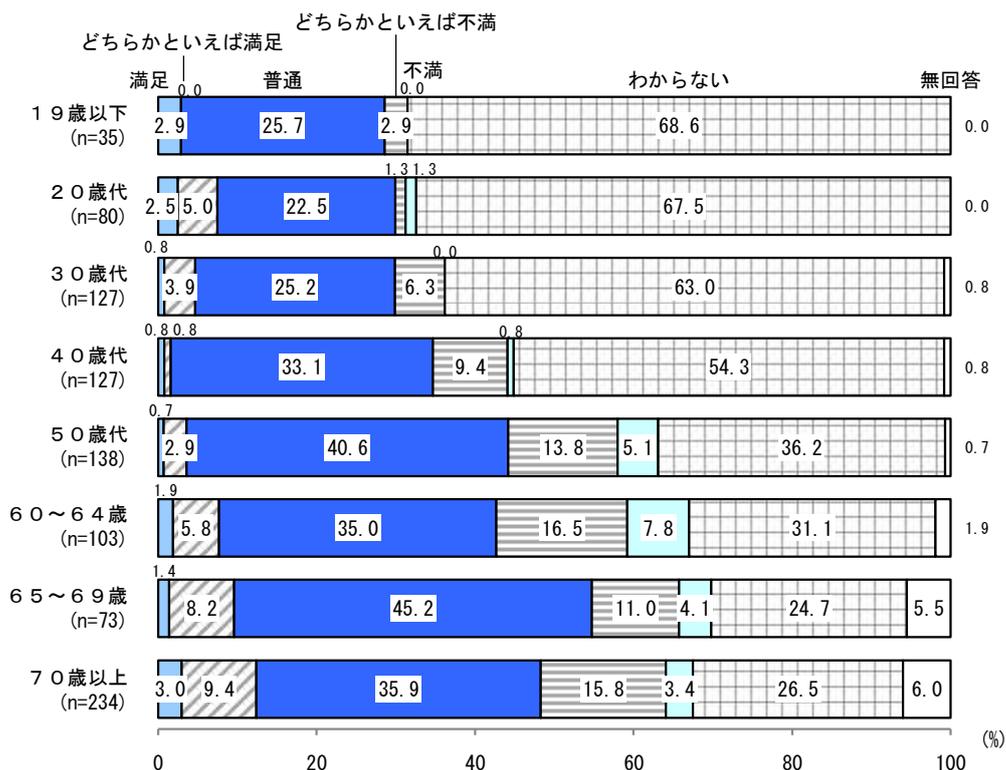
性別でみると、男女とも「わからない」の割合が4割台で最も多く、次いで「普通」の割合が3割台を占めている。『満足』の割合は男性8.8%、女性5.7%に対し、『不満』の割合は男性13.6%、女性14.8%である。（図2-1-13）

【図2-1-13 性別 ⑦介護予防、認知症予防の取組（講座、情報発信など）】



年齢別でみると、19歳以下から40歳代では「わからない」の割合が高く、50歳以上の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は、各年代とも1割台もしくはそれを下回っているが、その中でも70歳以上の割合が12.4%と最も高く、次いで65～69歳の9.6%である。（図2-1-14）

【図2-1-14 年齢別 ⑦介護予防、認知症予防の取組（講座、情報発信など）】



⑧地域のイベントや活動

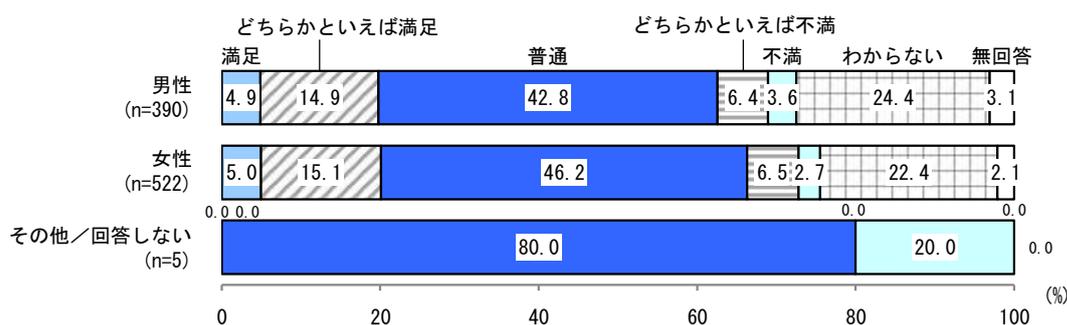
◇単純集計結果

『⑧地域のイベントや活動』は、「普通」の割合が44.9%で最も多く、『満足』の割合は19.8%、『不満』の割合は9.6%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

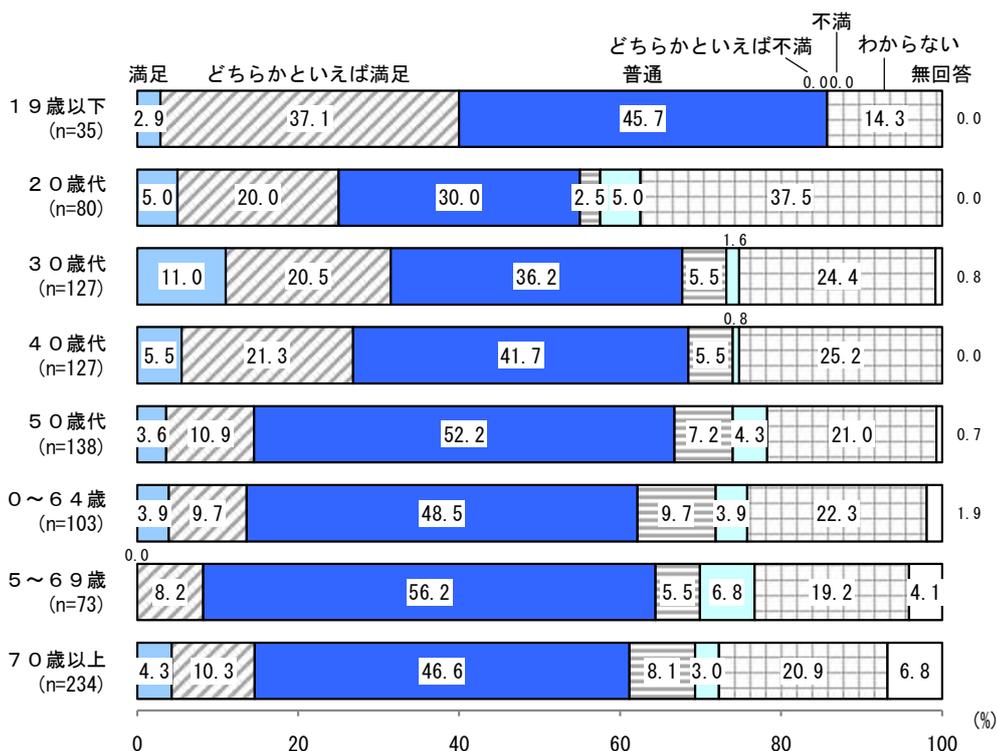
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割台を占め、『満足』の割合は男性19.8%、女性20.1%に対し、『不満』の割合は男性10.0%、女性9.2%である。(図2-1-15)

【図2-1-15 性別 ⑧地域のイベントや活動】



年齢別でみると、20歳代では「わからない」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(40.0%)が最も高く、次いで30歳代(31.5%)である。これに対し、65～69歳の『満足』の割合が8.2%で最も低い。(図2-1-16)

【図2-1-16 年齢別 ⑧地域のイベントや活動】



⑨近隣の人とのつながりや温かさ

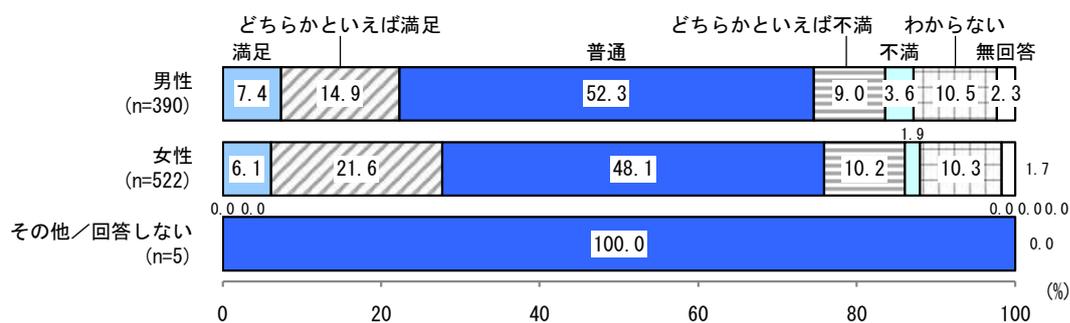
◇単純集計結果

『⑨近隣の人とのつながりや温かさ』は、「普通」の割合が50.2%で最も多く、『満足』の割合は25.2%、『不満』の割合は12.2%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

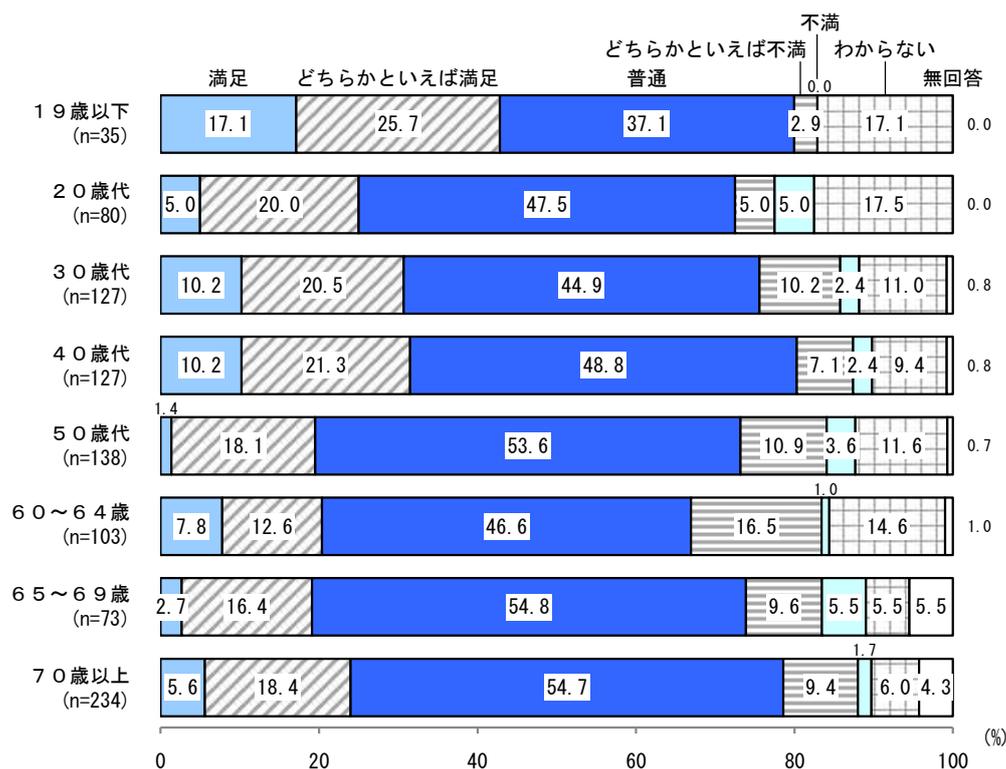
性別でみると、男女とも「普通」の割合が5割前後を占め、『満足』の割合は男性22.3%、女性27.7%となっており、女性のほうが5.4ポイント高くなっている。これに対し、『不満』の割合は男性12.6%、女性12.1%である。(図2-1-17)

【図2-1-17 性別 ⑨近隣の人とのつながりや温かさ】



年齢別でみると、いずれの年代も「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(42.8%)が最も高く、次いで40歳代(31.5%)である。(図2-1-18)

【図2-1-18 年齢別 ⑨近隣の人とのつながりや温かさ】



⑩スポーツを楽しむ環境

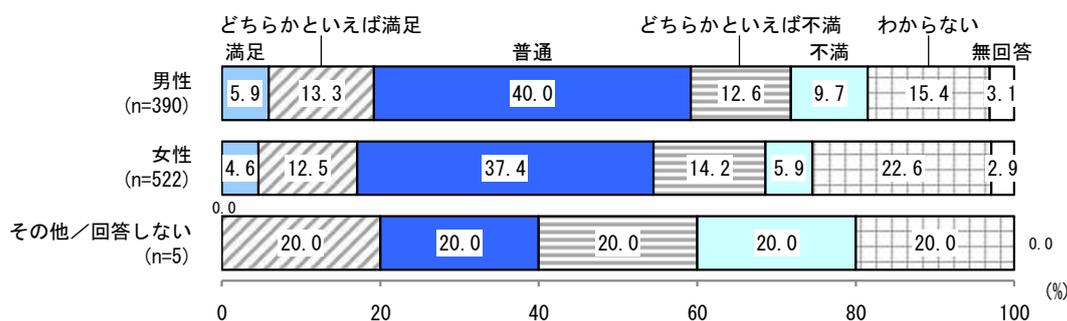
◇単純集計結果

『⑩スポーツを楽しむ環境』は、「普通」の割合が38.3%で最も多く、『満足』の割合は18.0%、『不満』の割合は21.1%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

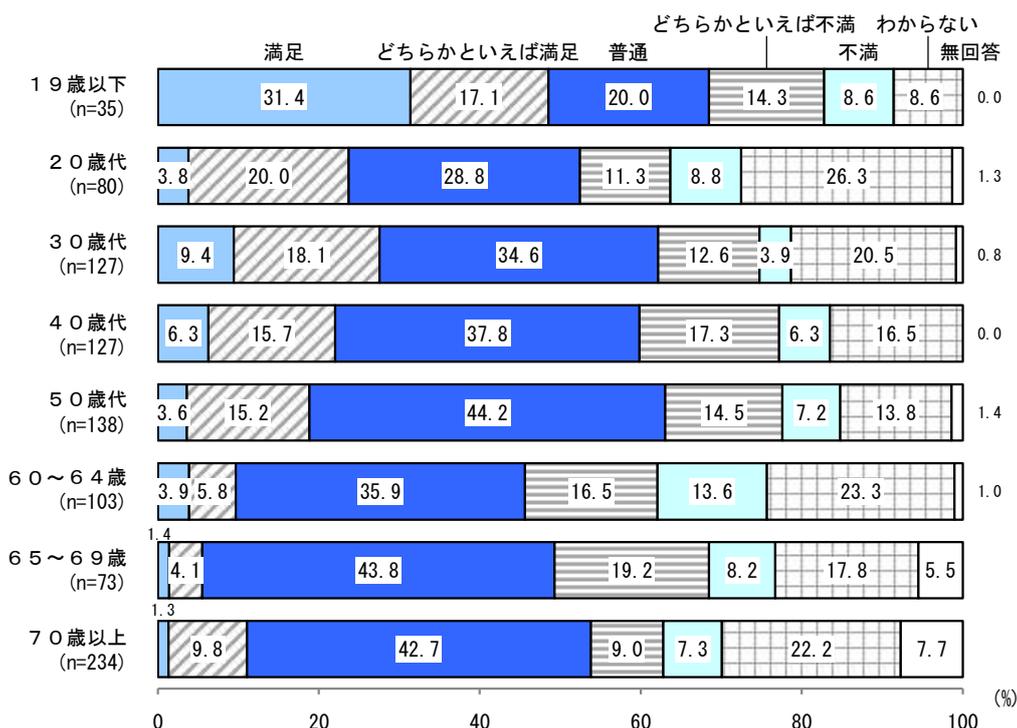
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割前後を占めている。『満足』の割合は男性19.2%、女性17.1%に対し、『不満』の割合は男性22.3%、女性20.1%で、男女とも『満足』の割合に比べ『不満』の割合のほうが高くなっている。(図2-1-19)

【図2-1-19 性別 ⑩スポーツを楽しむ環境】



年齢別でみると、19歳以下では「満足」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(48.5%)が最も高く、次いで30歳代(27.5%)である。一方、『不満』の割合は60~64歳(30.1%)及び65~69歳(27.4%)が高い。(図2-1-20)

【図2-1-20 年齢別 ⑩スポーツを楽しむ環境】



⑪通勤、通学などの交通機関の利便性

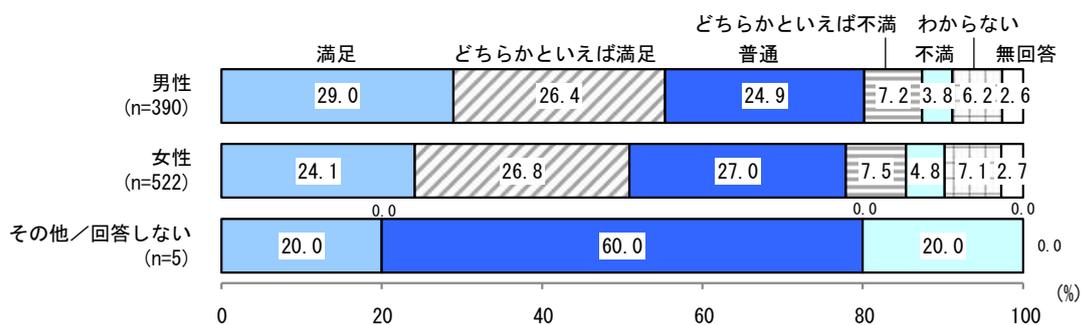
◇単純集計結果

『⑪通勤、通学などの交通機関の利便性』は、「どちらかといえば満足」の割合が26.6%で最も多く、『満足』の割合は52.7%、『不満』の割合は11.8%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

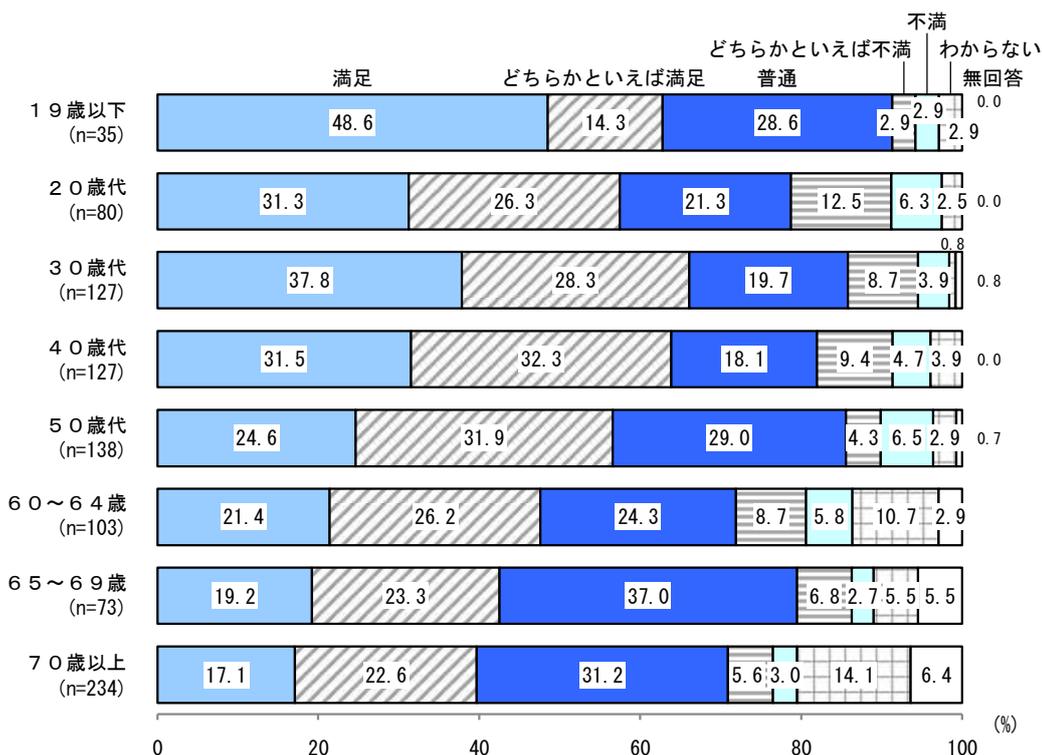
性別でみると、男性では「満足」、女性では「普通」の割合がそれぞれ約3割を占め、『満足』の割合は男性55.4%、女性50.9%に対し、『不満』の割合は、男女とも1割台である。(図2-1-21)

【図2-1-21 性別 ⑪通勤、通学などの交通機関の利便性】



年齢別でみると、19歳以下から30歳代では「満足」、40歳代から64歳では「どちらかといえば満足」、65歳以上の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は30歳代(66.1%)が最も高く、次いで40歳代(63.8%)である。(図2-1-22)

【図2-1-22 年齢別 ⑪通勤、通学などの交通機関の利便性】



⑫日常の買い物の利便性

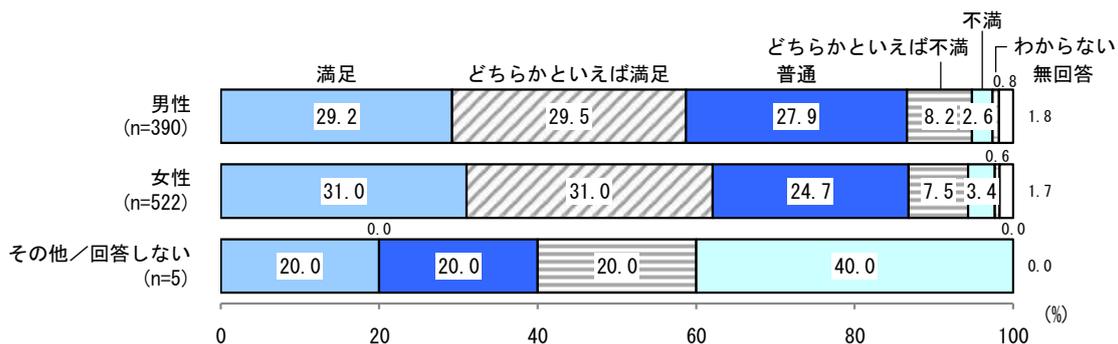
◇単純集計結果

『⑫日常の買い物の利便性』は、「満足」と「どちらかといえば満足」の割合がそれぞれ30.2%で最も多く、『満足』の割合は60.4%、『不満』の割合は11.3%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

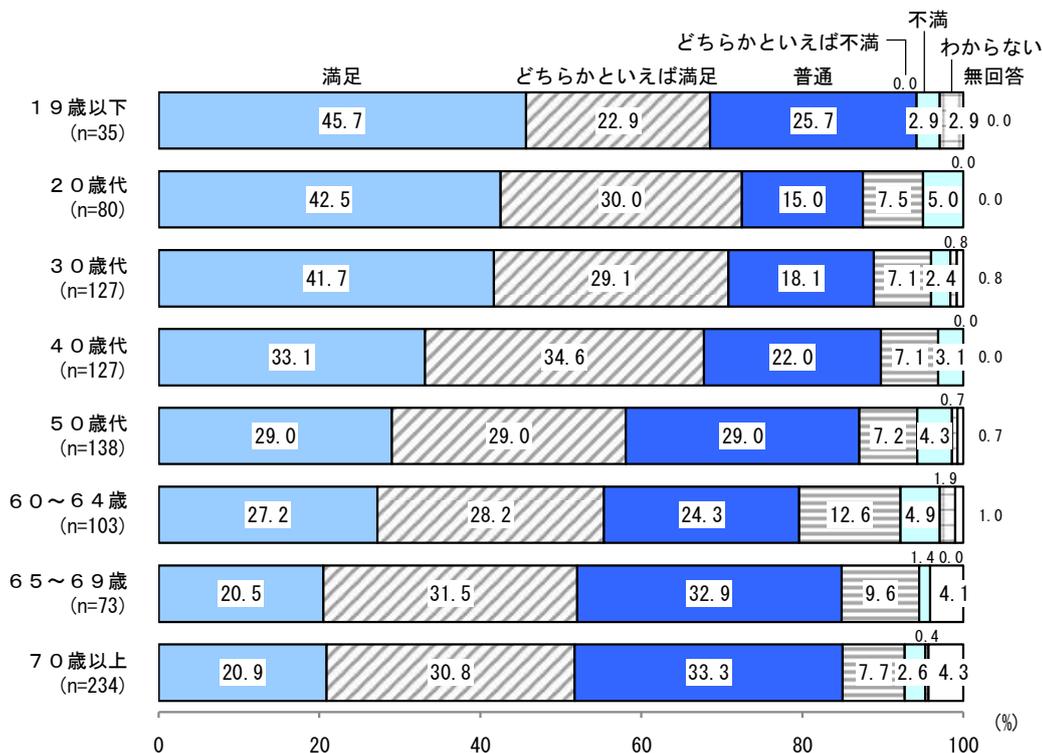
性別でみると、『満足』の割合は男性58.7%、女性62.0%である。これに対し『不満』の割合は1割台と低くなっている。(図2-1-23)

【図2-1-23 性別 ⑫日常の買い物の利便性】



年齢別でみると、『満足』の割合は、若い世代ほど高く、20歳代(72.5%)と30歳代(70.8%)では7割を占めている。一方、「普通」の割合は年齢が上昇するとともに増加傾向がみられる。(図2-1-24)

【図2-1-24 年齢別 ⑫日常の買い物の利便性】



⑬商業施設の充実

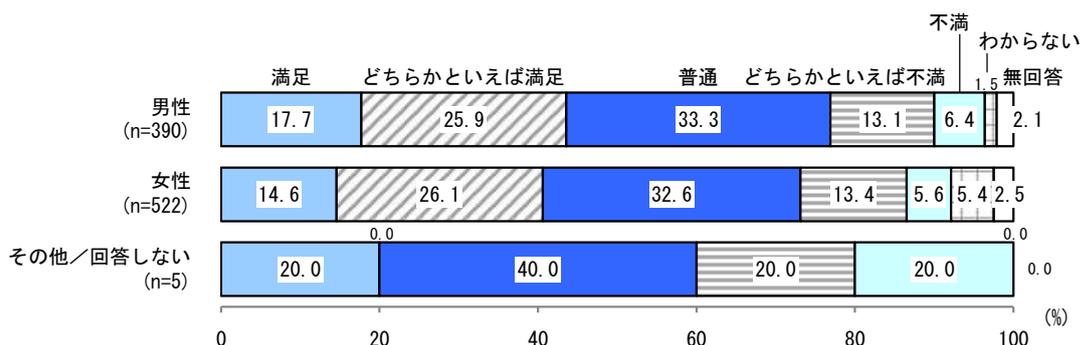
◇単純集計結果

『⑬商業施設の充実』は、「普通」の割合が32.9%で最も多く、『満足』の割合は41.7%、『不満』の割合は19.4%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

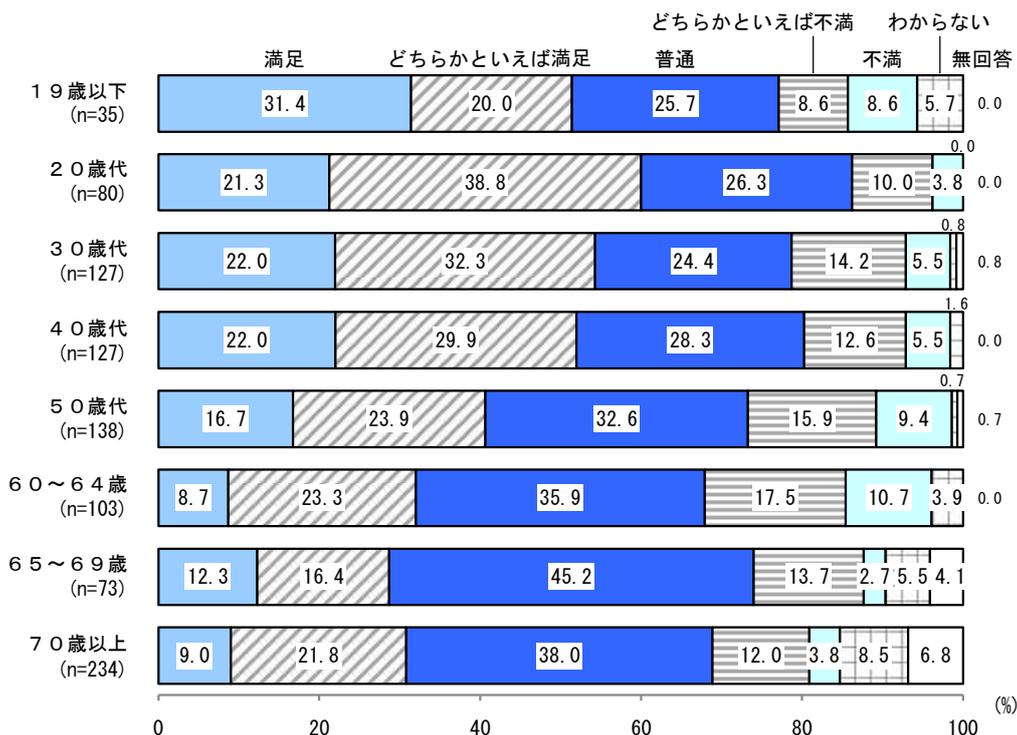
性別でみると、男女とも「普通」の割合が3割台を占め、『満足』の割合は男性43.6%、女性40.7%に対し、『不満』の割合は男性19.5%、女性19.0%である。(図2-1-25)

【図2-1-25 性別 ⑬商業施設の充実】



年齢別でみると、19歳以下では「満足」、20歳代から40歳代では「どちらかといえば満足」、50歳以上では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は20歳代(60.1%)が最も高く、次いで30歳代(54.3%)である。一方、『不満』の割合は60~64歳(28.2%)及び50歳代(25.3%)が高い。(図2-1-26)

【図2-1-26 年齢別 ⑬商業施設の充実】



⑭ 飲食店舗の充実

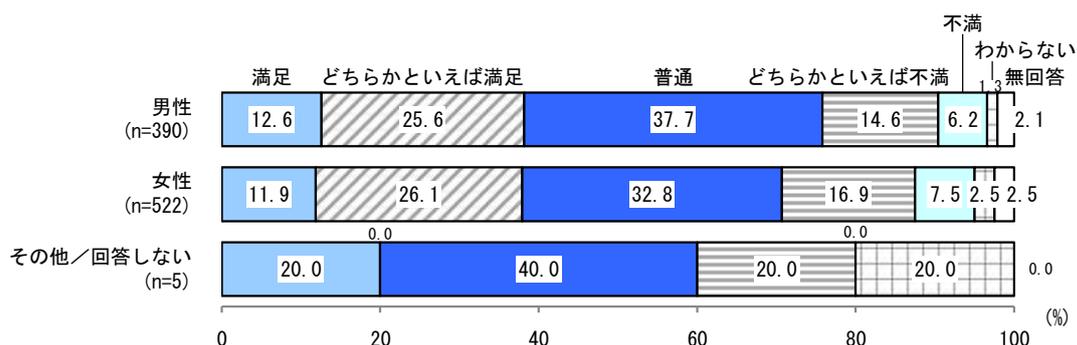
◇ 単純集計結果

『⑭ 飲食店舗の充実』は、「普通」の割合が35.0%で最も多く、『満足』の割合は37.9%、『不満』の割合は22.8%である。(図2-1)

◇ クロス集計結果

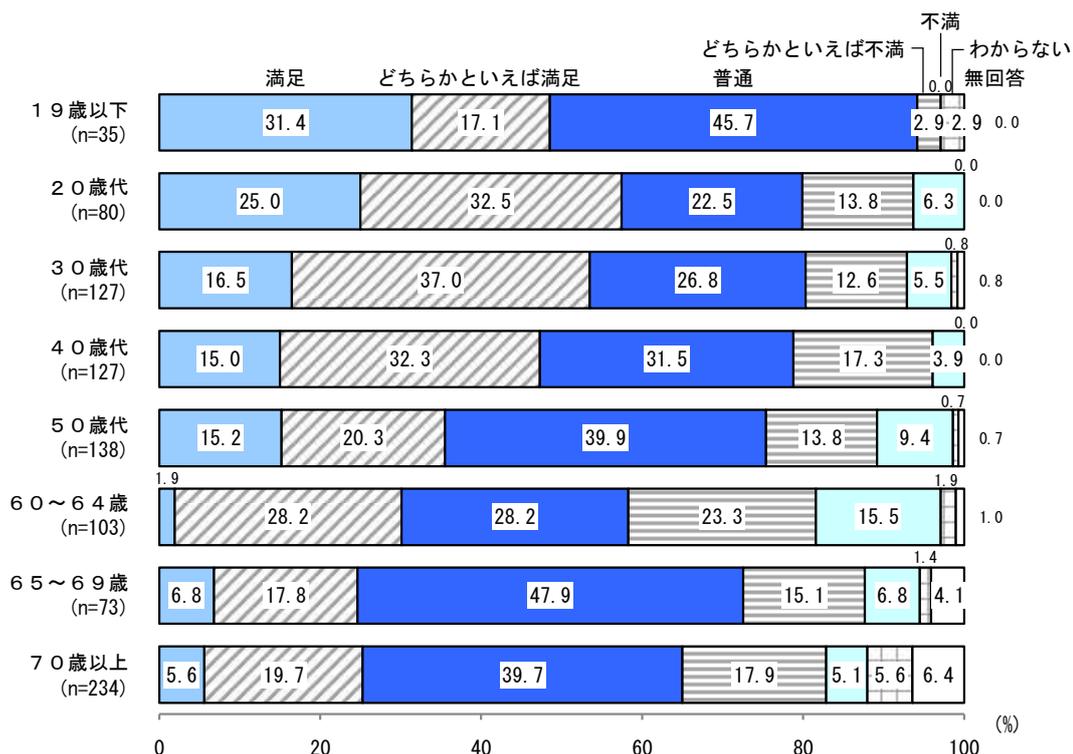
性別でみると、男女とも「普通」の割合が3割台を占め、『満足』の割合は男性38.2%、女性38.0%に対し、『不満』の割合は男性20.8%、女性24.4%である。(図2-1-27)

【図2-1-27 性別 ⑭ 飲食店舗の充実】



年齢別でみると、20歳代から40歳代及び60～64歳の年代では「どちらかといえば満足」の割合が高く、19歳以下及び50歳以上の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は20歳代（57.5%）が最も高く、次いで30歳代（53.5%）である。一方、『不満』の割合は60～64歳（38.8%）が最も高い。(図2-1-28)

【図2-1-28 年齢別 ⑭ 飲食店舗の充実】



⑮公園や緑など自然環境の豊かさ

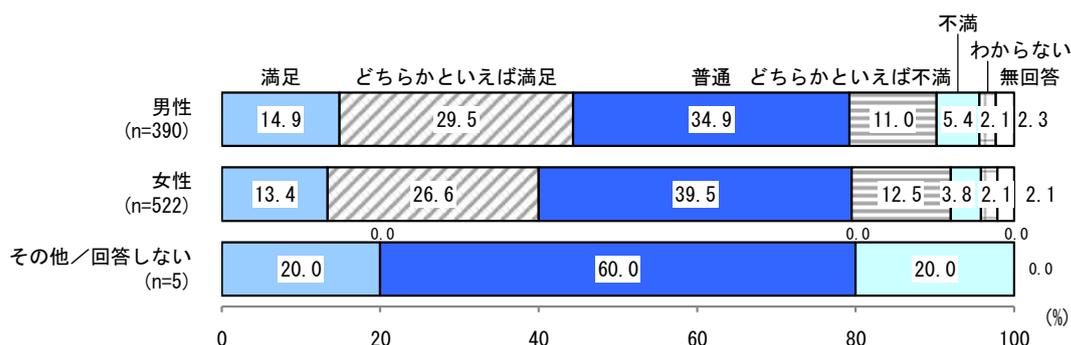
◇単純集計結果

『⑮公園や緑など自然環境の豊かさ』は、「普通」の割合が37.6%で最も多く、『満足』の割合は41.9%、『不満』の割合は16.4%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

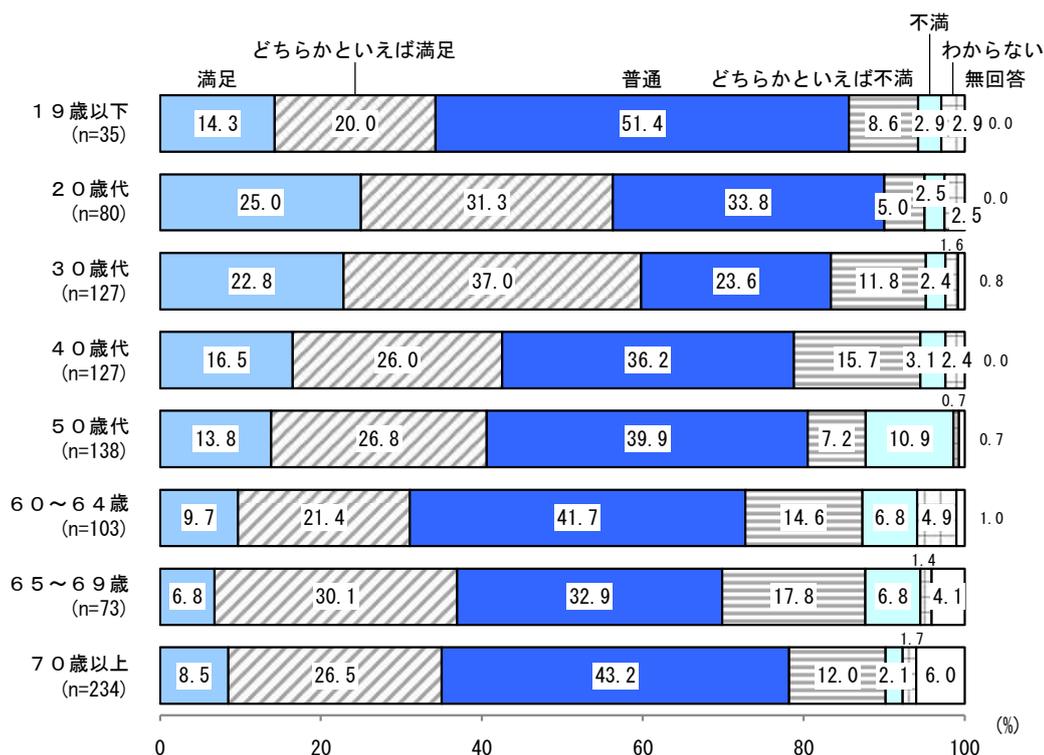
性別でみると、男女とも「普通」の割合が3割台を占め、『満足』の割合は男性44.4%、女性40.0%に対し、『不満』の割合は、男女とも1割台である。(図2-1-29)

【図2-1-29 性別 ⑮公園や緑など自然環境の豊かさ】



年齢別でみると、30歳代では「どちらかといえば満足」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は30歳代(59.8%)が最も高く、次いで20歳代(56.3%)である。一方、『不満』の割合は65~69歳(24.6%)及び60~64歳(21.4%)が高い。(図2-1-30)

【図2-1-30 年齢別 ⑮公園や緑など自然環境の豊かさ】



⑩寺社など歴史的資源

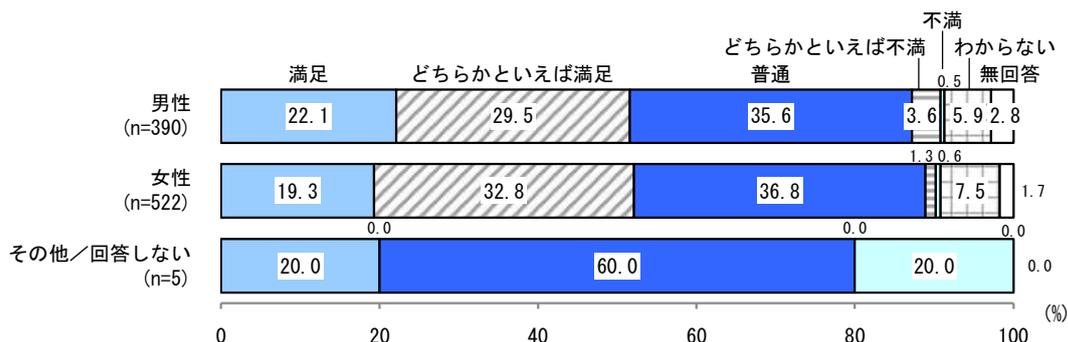
◇単純集計結果

『⑩寺社など歴史的資源』は、「普通」の割合が36.4%で最も多く、『満足』の割合は51.8%、『不満』の割合は3.0%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

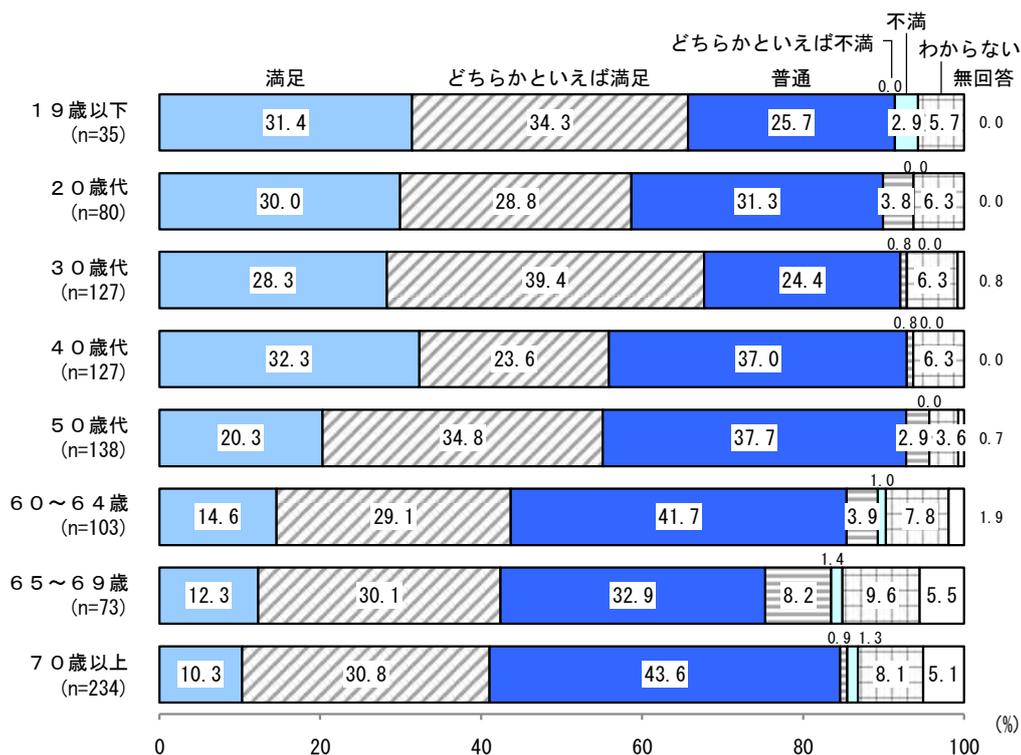
性別でみると、男女とも「普通」の割合が3割台を占め、『満足』の割合は男性51.6%、女性52.1%に対し、『不満』の割合は男女とも1割未満である。(図2-1-31)

【図2-1-31 性別 ⑩寺社など歴史的資源】



年齢別でみると、19歳以下及び30歳代では「どちらかといえば満足」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は30歳代(67.7%)が最も高く、次いで19歳以下(65.7%)であるが、本項目は、全項目中、満足度が比較的高くなっている。(図2-1-32)

【図2-1-32 年齢別 ⑩寺社など歴史的資源】



⑰文化・芸術に親しめる環境

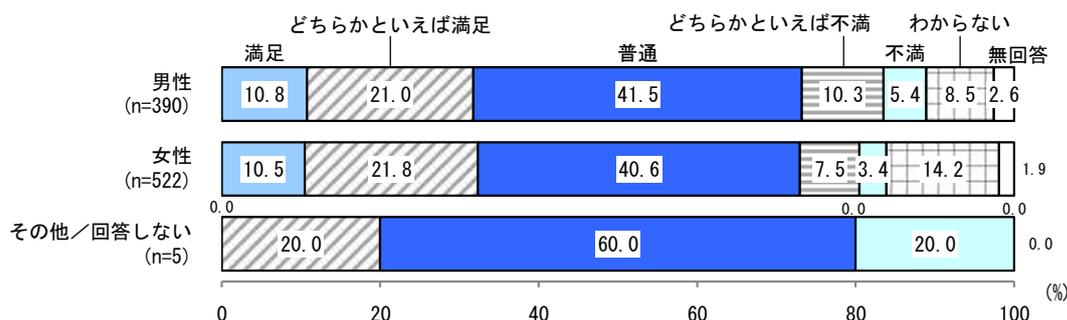
◇単純集計結果

『⑰文化・芸術に親しめる環境』は、「普通」の割合が41.1%で最も多く、『満足』の割合は32.2%、『不満』の割合は13.0%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

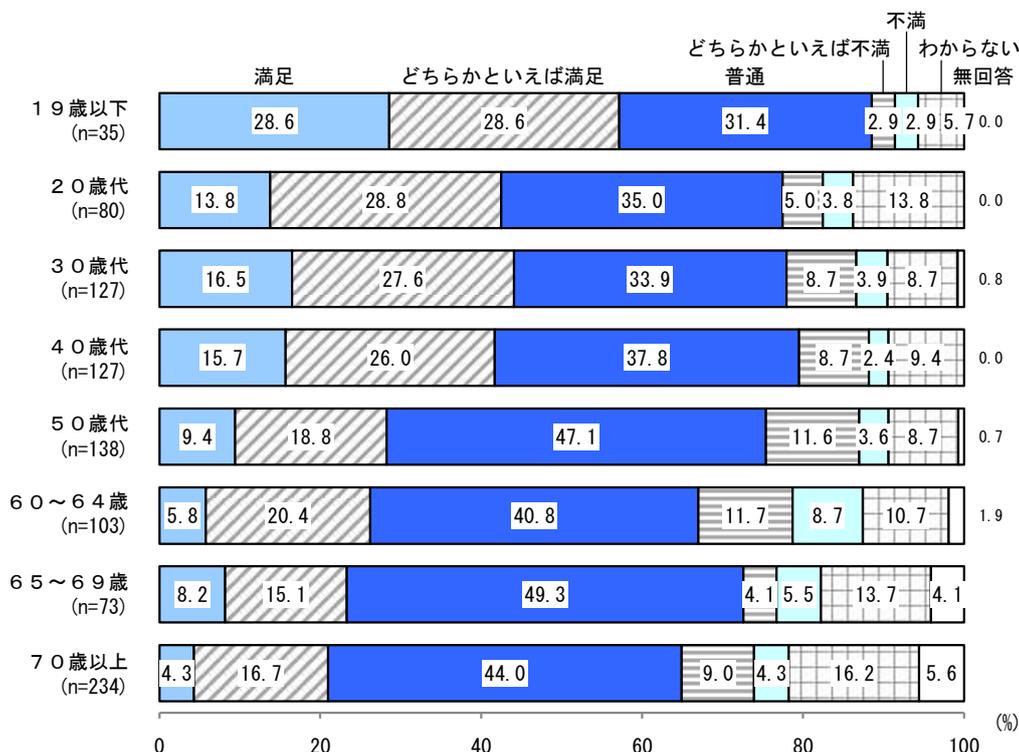
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割台を占め、『満足』の割合は男性31.8%、女性32.3%に対し、『不満』の割合は、男女とも1割台である。(図2-1-33)

【図2-1-33 性別 ⑰文化・芸術に親しめる環境】



年齢別でみると、いずれの年代も「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(57.2%)が最も高く、次いで30歳代(44.1%)である。(図2-1-34)

【図2-1-34 年齢別 ⑰文化・芸術に親しめる環境】



⑩福祉、保健、医療の体制

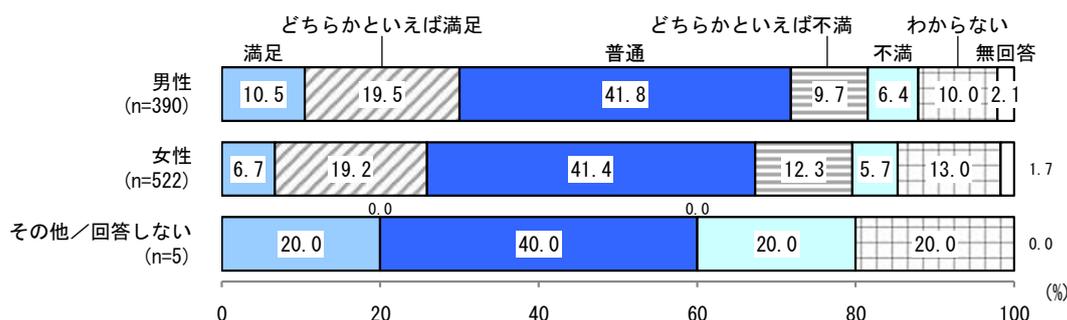
◇単純集計結果

『⑩福祉、保健、医療の体制』は、「普通」の割合が41.6%で最も多く、『満足』の割合は27.6%、『不満』の割合は17.2%である。(図2-1)

◇クロス集計結果

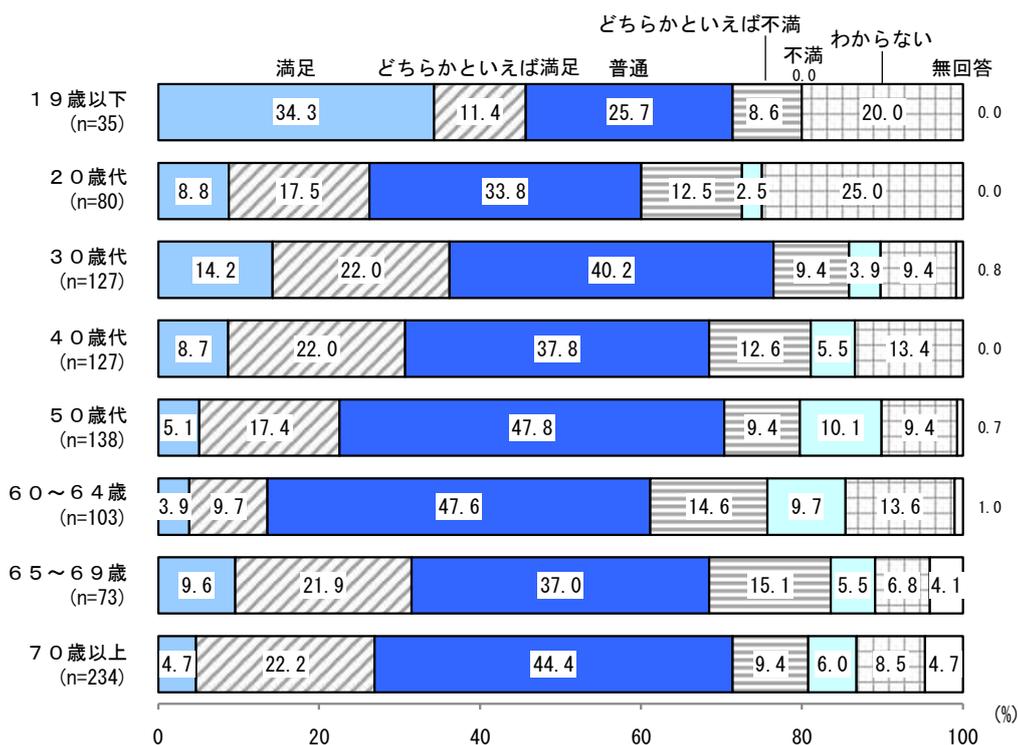
性別でみると、男女とも「普通」の割合が4割台を占め、『満足』の割合は男性30.0%、女性25.9%に対し、『不満』の割合は男性16.1%、女性18.0%である。(図2-1-35)

【図2-1-35 性別 ⑩福祉、保健、医療の体制】



年齢別でみると、19歳以下では「満足」の割合が高く、それ以外の年代では「普通」の割合が高くなっている。『満足』の割合は19歳以下(45.7%)が最も高く、次いで30歳代(36.2%)である。一方、『不満』の割合は60~64歳(24.3%)及び65~69歳(20.6%)が高い。(図2-1-36)

【図2-1-36 年齢別 ⑩福祉、保健、医療の体制】

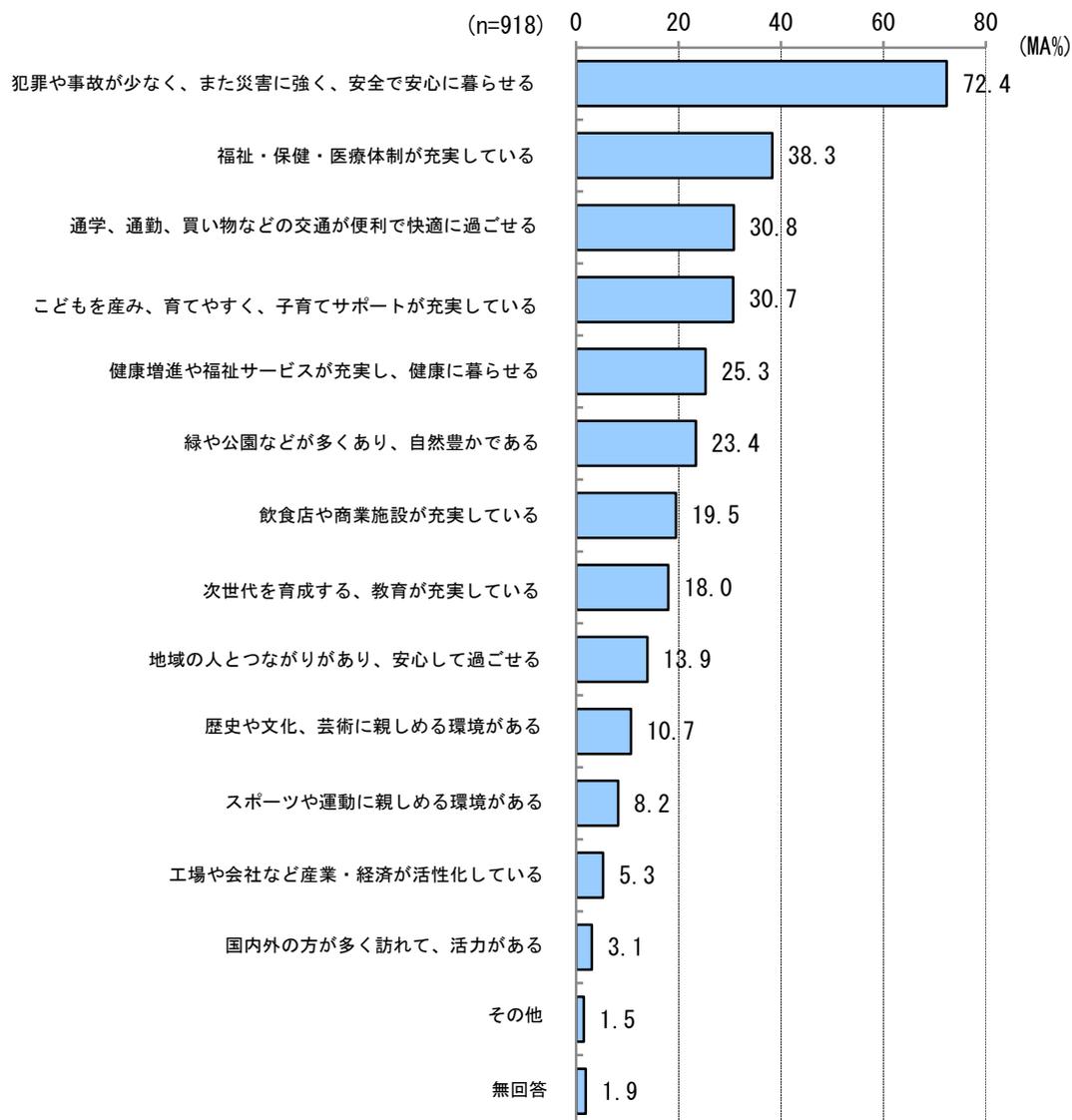


(2) 将来の希望

問8 将来、堺区がどのような地域になればよいと思いますか。
あなたの考えに近いもの上位3つをお答えください。

堺区の『将来の希望』については、「犯罪や事故が少なく、また災害に強く、安全で安心に暮らせる」の割合が72.4%で最も多く、次いで「福祉・保健・医療体制が充実している」の割合が38.3%、「通学、通勤、買い物などの交通が便利で快適に過ごせる」の割合が30.8%、「子どもを産み、育てやすく、子育てサポートが充実している」の割合が30.7%である。
(図2-2)

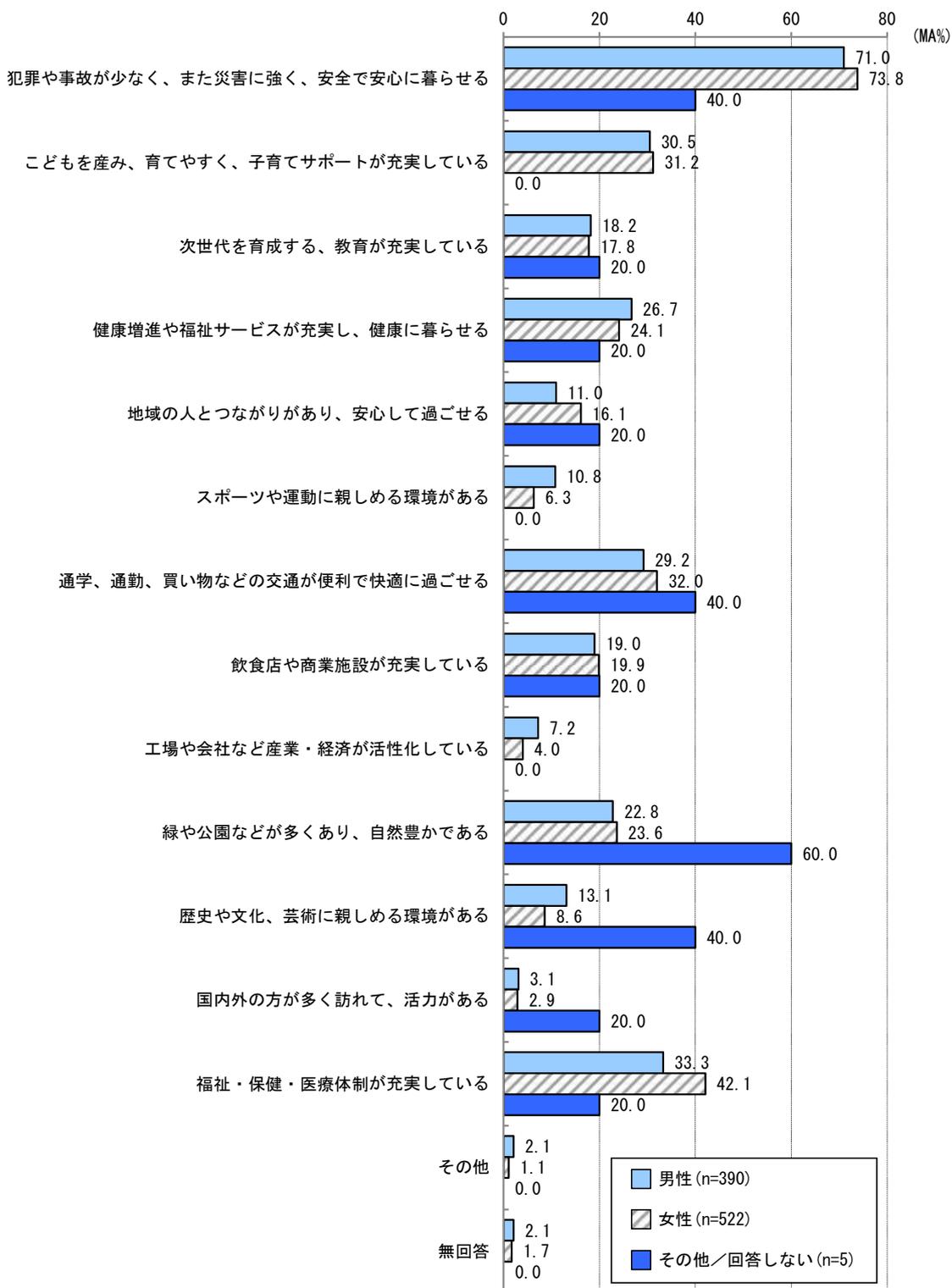
【図2-2 将来の希望】



◇クロス集計結果

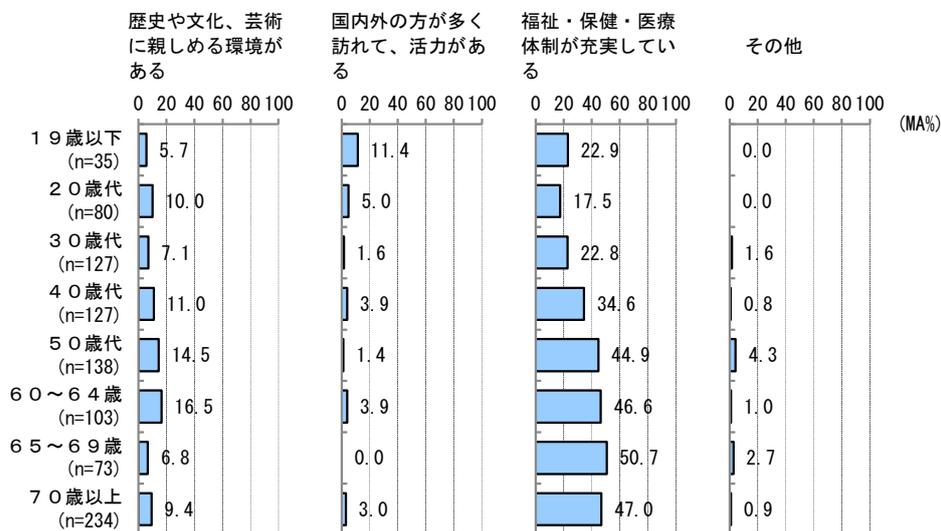
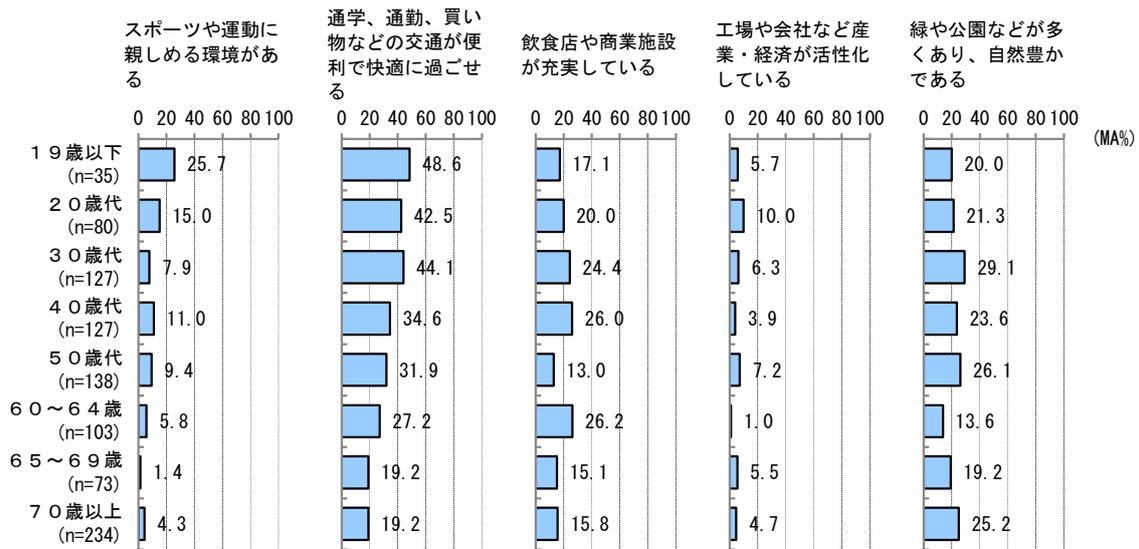
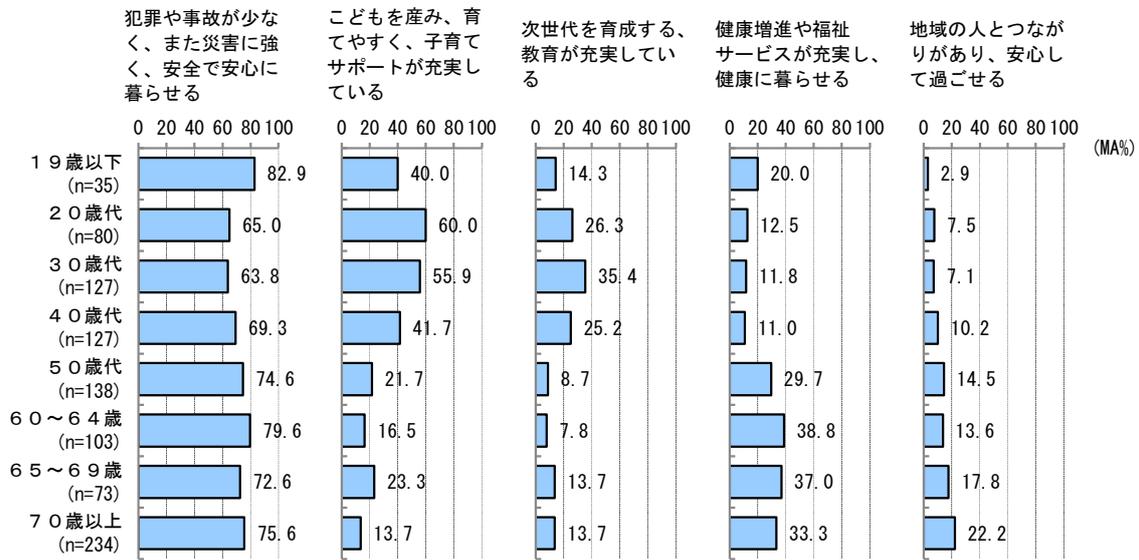
性別でみると、男女とも「犯罪や事故が少なく、また災害に強く、安全で安心に暮らせる」の割合が最も多く、男性71.0%、女性73.8%である。また、女性は、男性と比べて「福祉・保健・医療体制が充実している」の割合が8.8ポイント差で高くなっている。(図2-2-1)

【図2-2-1 性別 将来の希望】



年齢別でみると、いずれの年代も「犯罪や事故が少なく、また災害に強く、安全で安心して暮らせる」の割合が高くなっている。(図2-2-2)

【図2-2-2 年齢別 将来の希望】



【表2-2-1 年齢別 将来の希望（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=35)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 82.9	通学、通勤、買い物などの 交通が便利で快適に過ごせ る 48.6	子どもを産み、育てやす く、子育てサポートが充実 している 40.0
20歳代 (n=80)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 65.0	子どもを産み、育てやす く、子育てサポートが充実 している 60.0	通学、通勤、買い物などの 交通が便利で快適に過ごせ る 42.5
30歳代 (n=127)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 63.8	子どもを産み、育てやす く、子育てサポートが充実 している 55.9	通学、通勤、買い物などの 交通が便利で快適に過ごせ る 44.1
40歳代 (n=127)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 69.3	子どもを産み、育てやす く、子育てサポートが充実 している 41.7	通学、通勤、買い物などの 交通が便利で快適に過ごせ る 34.6 福祉・保健・医療体制が充 実している
50歳代 (n=138)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 74.6	福祉・保健・医療体制が充 実している 44.9	通学、通勤、買い物などの 交通が便利で快適に過ごせ る 31.9
60～64歳 (n=103)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 79.6	福祉・保健・医療体制が充 実している 46.6	健康増進や福祉サービスが 充実し、健康に暮らせる 38.8
65～69歳 (n=73)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 72.6	福祉・保健・医療体制が充 実している 50.7	健康増進や福祉サービスが 充実し、健康に暮らせる 37.0
70歳以上 (n=234)	犯罪や事故が少なく、また 災害に強く、安全で安心に 暮らせる 75.6	福祉・保健・医療体制が充 実している 47.0	健康増進や福祉サービスが 充実し、健康に暮らせる 33.3

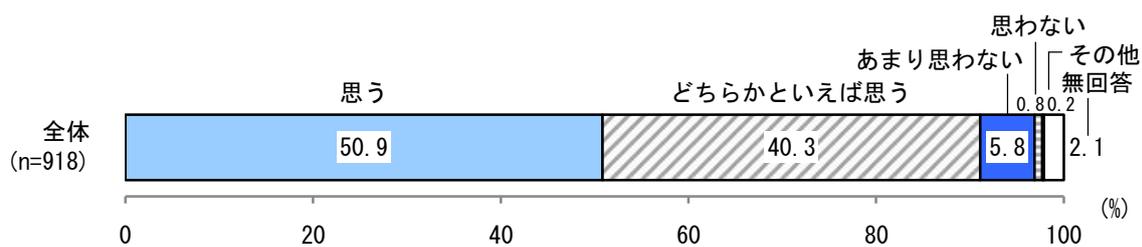
3. 安心・安全について

(1) 助け合いの必要性

問9 あなたは、日ごろから、助け合い（共助）ができる関係をつくる必要だと思いますか。

『助け合いの必要性』については、「思う」の割合が50.9%で最も多く、次いで「どちらかといえば思う」の割合が40.3%、「あまり思わない」の割合が5.8%である。（図3-1）

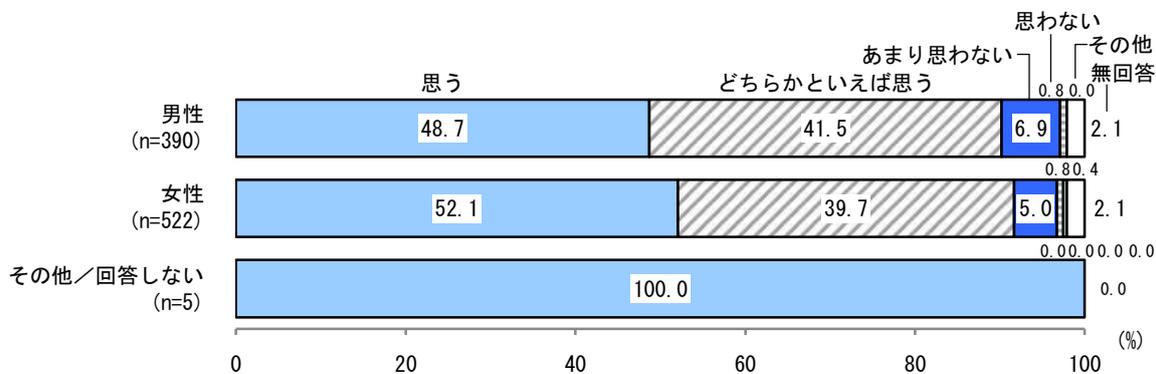
【図3-1 助け合いの必要性】



◇クロス集計結果

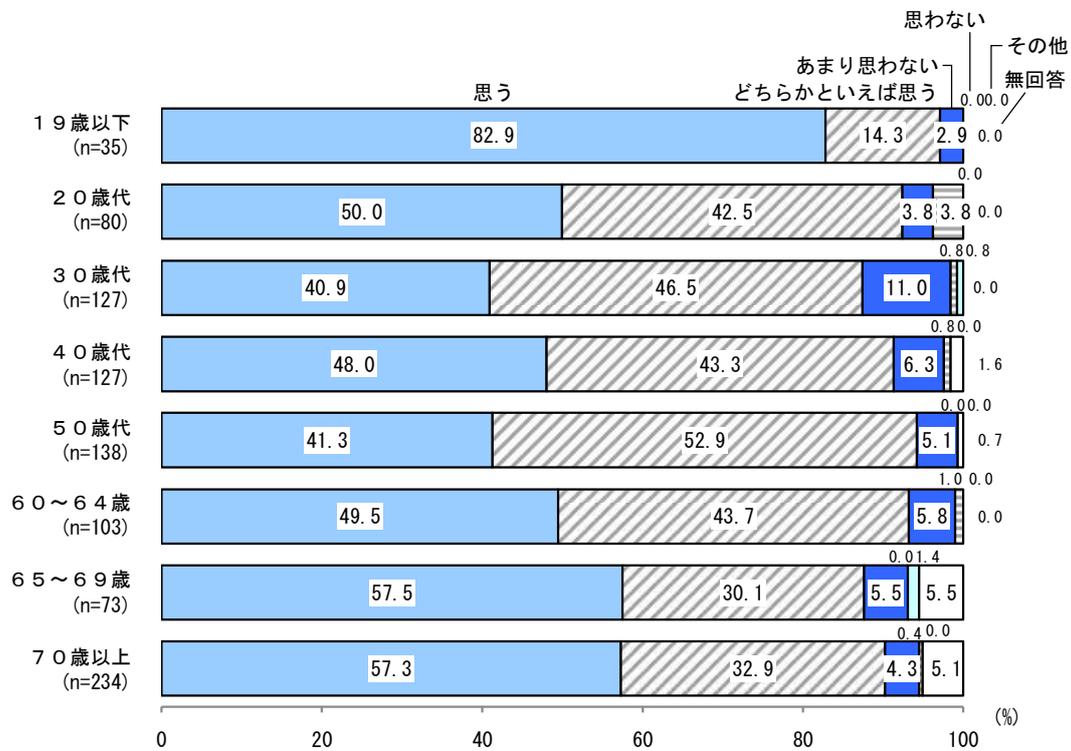
性別でみると、男女とも「思う」の割合が最も多く、男性48.7%、女性52.1%である。（図3-1-1）

【図3-1-1 性別 助け合いの必要性】



年齢別でみると、30歳代及び50歳代では「どちらかといえば思う」の割合が高く、それ以外の年代では「思う」の割合が高くなっている。(図3-1-2)

【図3-1-2 年齢別 助け合いの必要性】

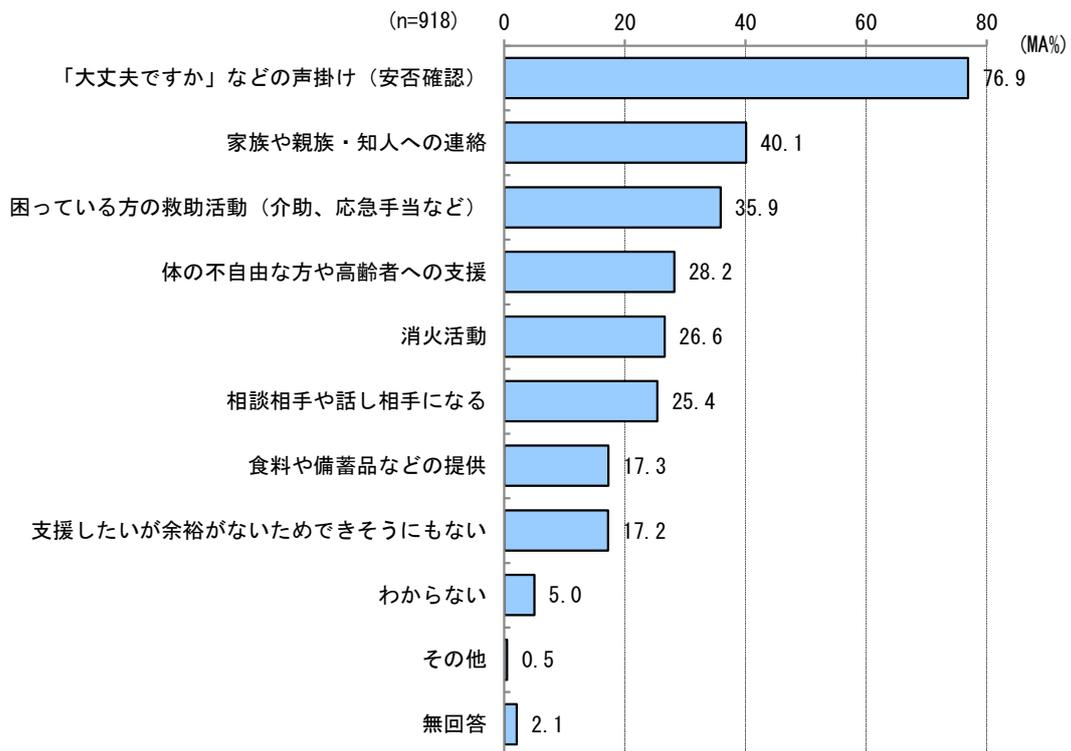


(2) 近所の方にはできること

問10 住民同士の助け合いが必要になった場合、あなたのご近所の方にどのようなことができますか。(いくつでも)

『近所の方にはできること』については、「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認）の割合が76.9%で最も多く、次いで「家族や親族・知人への連絡」の割合が40.1%、「困っている方の救助活動（介助、応急手当など）」の割合が35.9%、「体の不自由な方や高齢者への支援」の割合が28.2%である。（図3-2）

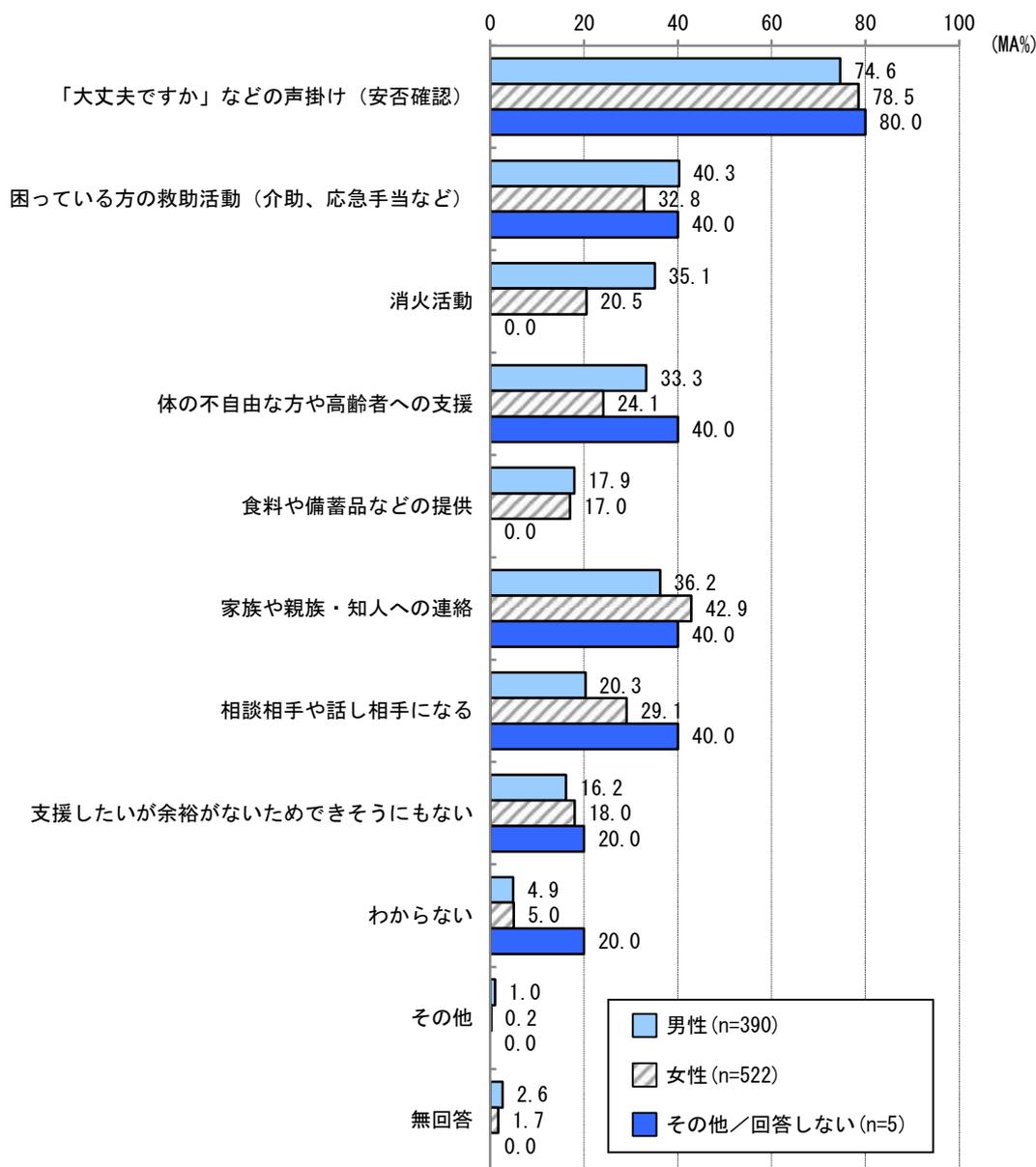
【図3-2 近所の方にはできること】



◇クロス集計結果

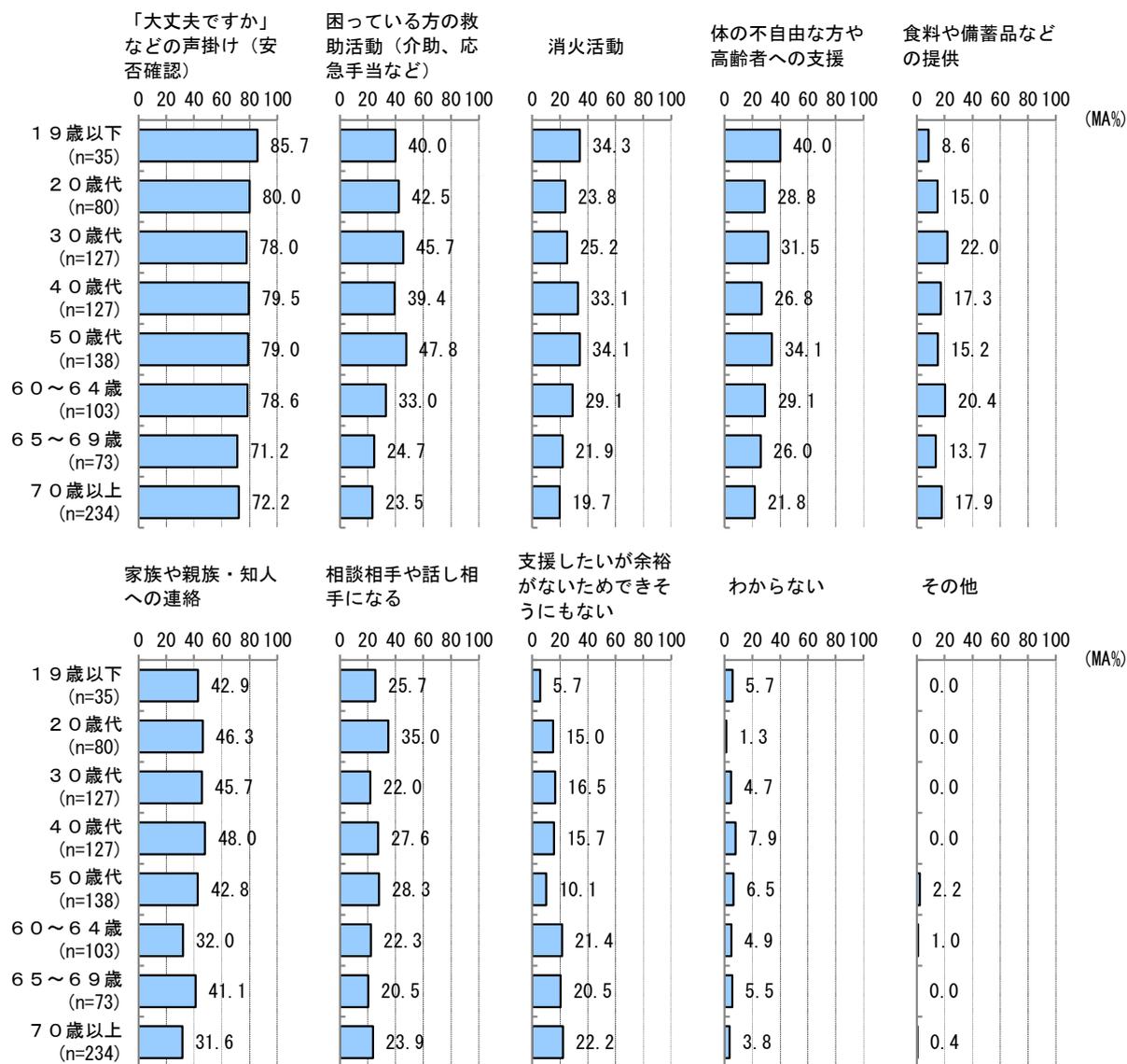
性別でみると、男女とも「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認）の割合が最も多く、男性74.6%、女性78.5%である。また、男性は、女性と比べて「消火活動」の割合が14.6ポイント差で高くなっており、女性は、男性と比べて「相談相手や話し相手になる」の割合が8.8ポイント差で高くなっている。（図3-2-1）

【図3-2-1 性別 近所の方のできること】



年齢別でみると、いずれの年代も「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認）の割合が高くなっている。（図3-2-2）

【図3-2-2 年齢別 近所の方のできること】



【表3-2-1 年齢別 近所の方に行えること（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=35)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 85.7	家族や親族・知人への連絡 42.9	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 体の不自由な方や高齢者への支援 40.0
20歳代 (n=80)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 80.0	家族や親族・知人への連絡 46.3	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 42.5
30歳代 (n=127)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 78.0	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 家族や親族・知人への連絡 45.7	体の不自由な方や高齢者への支援 31.5
40歳代 (n=127)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 79.5	家族や親族・知人への連絡 48.0	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 39.4
50歳代 (n=138)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 79.0	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 47.8	家族や親族・知人への連絡 42.8
60～64歳 (n=103)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 78.6	困っている方の救助活動（介助、応急手当など） 33.0	家族や親族・知人への連絡 32.0
65～69歳 (n=73)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 71.2	家族や親族・知人への連絡 41.1	体の不自由な方や高齢者への支援 26.0
70歳以上 (n=234)	「大丈夫ですか」などの声掛け（安否確認） 72.2	家族や親族・知人への連絡 31.6	相談相手や話し相手になる 23.9

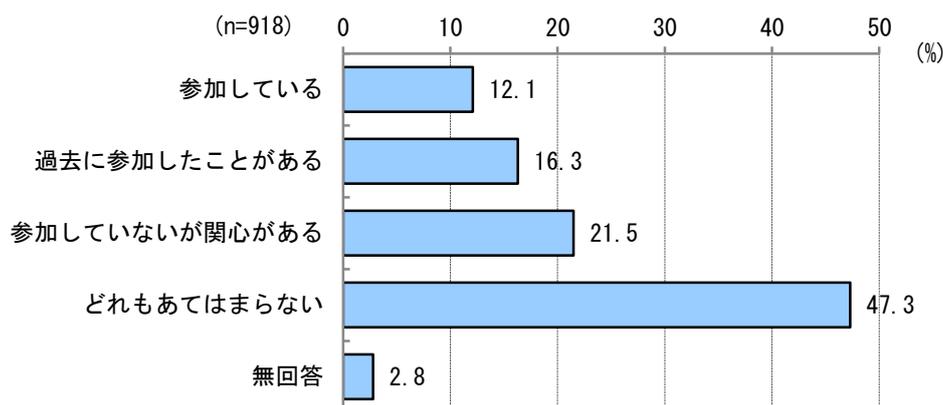
4. 地域活動などについて

(1) 地域活動の参加

問11 あなたは、地域活動やボランティア活動に参加していますか。

『地域活動の参加』については、「どれもあてはまらない」の割合が47.3%で最も多く、次いで「参加していないが関心がある」の割合が21.5%、「過去に参加したことがある」の割合が16.3%、「参加している」の割合が12.1%である。(図4-1)

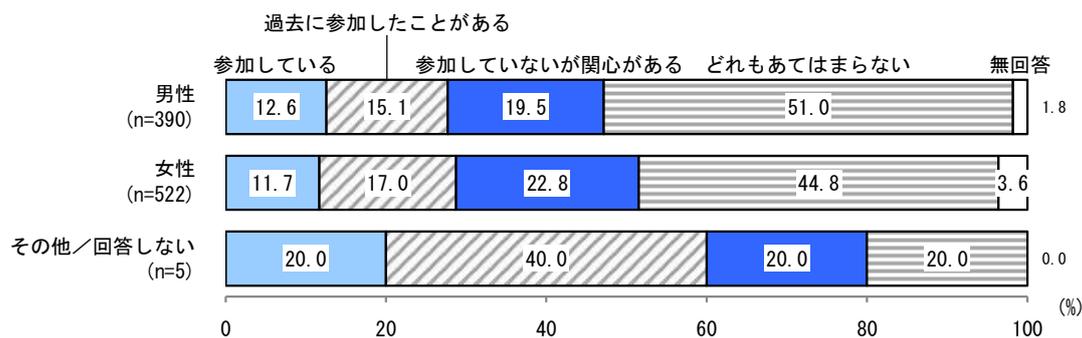
【図4-1 地域活動の参加】



◇クロス集計結果

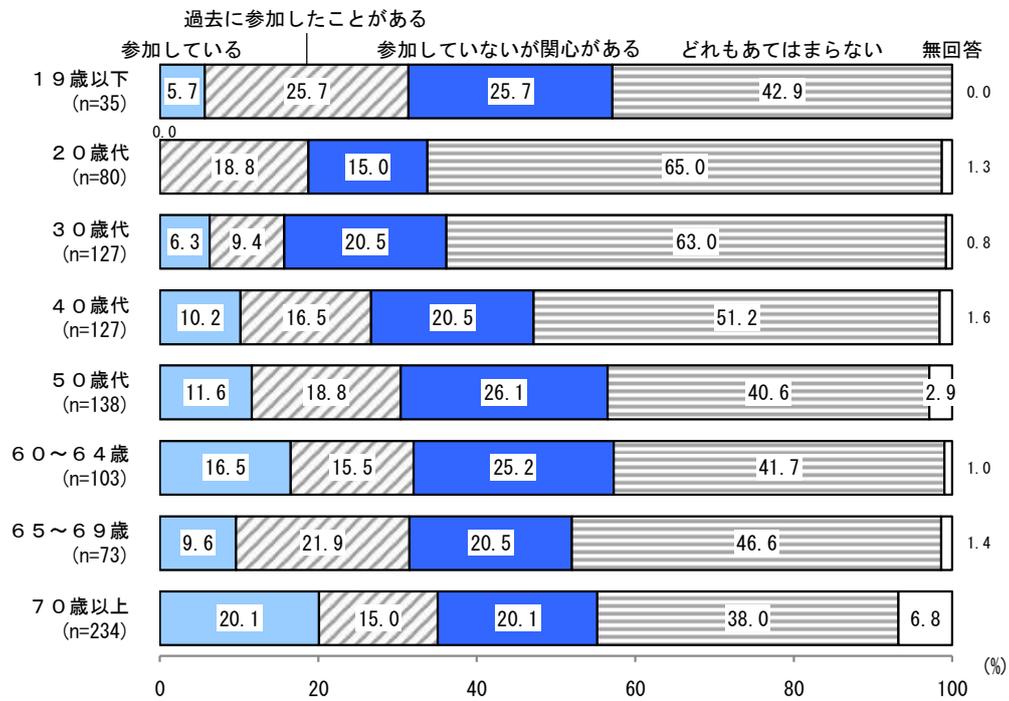
性別でみると、男女とも「どれもあてはまらない」の割合が最も多く、男性51.0%、女性44.8%で、男性のほうが6.2ポイント高くなっている。(図4-1-1)

【図4-1-1 性別 地域活動の参加】



年齢別でみると、いずれの年代も「どれもあてはまらない」の割合が高くなっている。
 (図4-1-2)

【図4-1-2 年齢別 地域活動の参加】

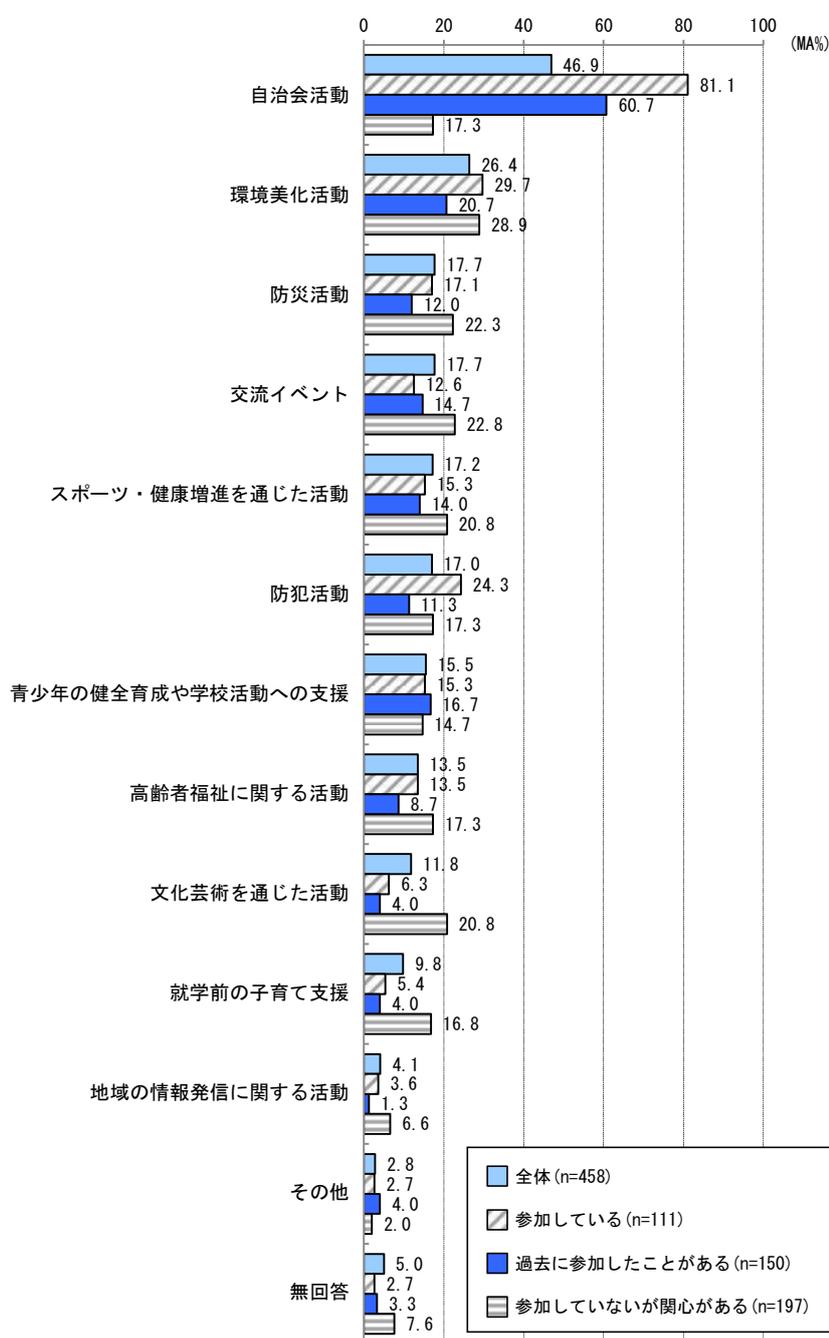


(2) 活動の種類

問12 問11で「1. 参加している」「2. 過去に参加したことがある」「3. 参加していないが、関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような地域活動・ボランティア活動ですか。（いくつでも）

『活動の種類』については、「自治会活動」の割合が46.9%で最も多く、次いで「環境美化活動」の割合が26.4%、「防災活動」と「交流イベント」の割合がそれぞれ17.7%である。地域活動やボランティア活動に参加している人及び過去に参加したことがある人では、「自治会活動」の割合が最も多く、それぞれ81.1%、60.7%である。また、地域活動等に参加していないが関心がある人では、「環境美化活動」の割合が28.9%で最も多くなっている。（図4-2）

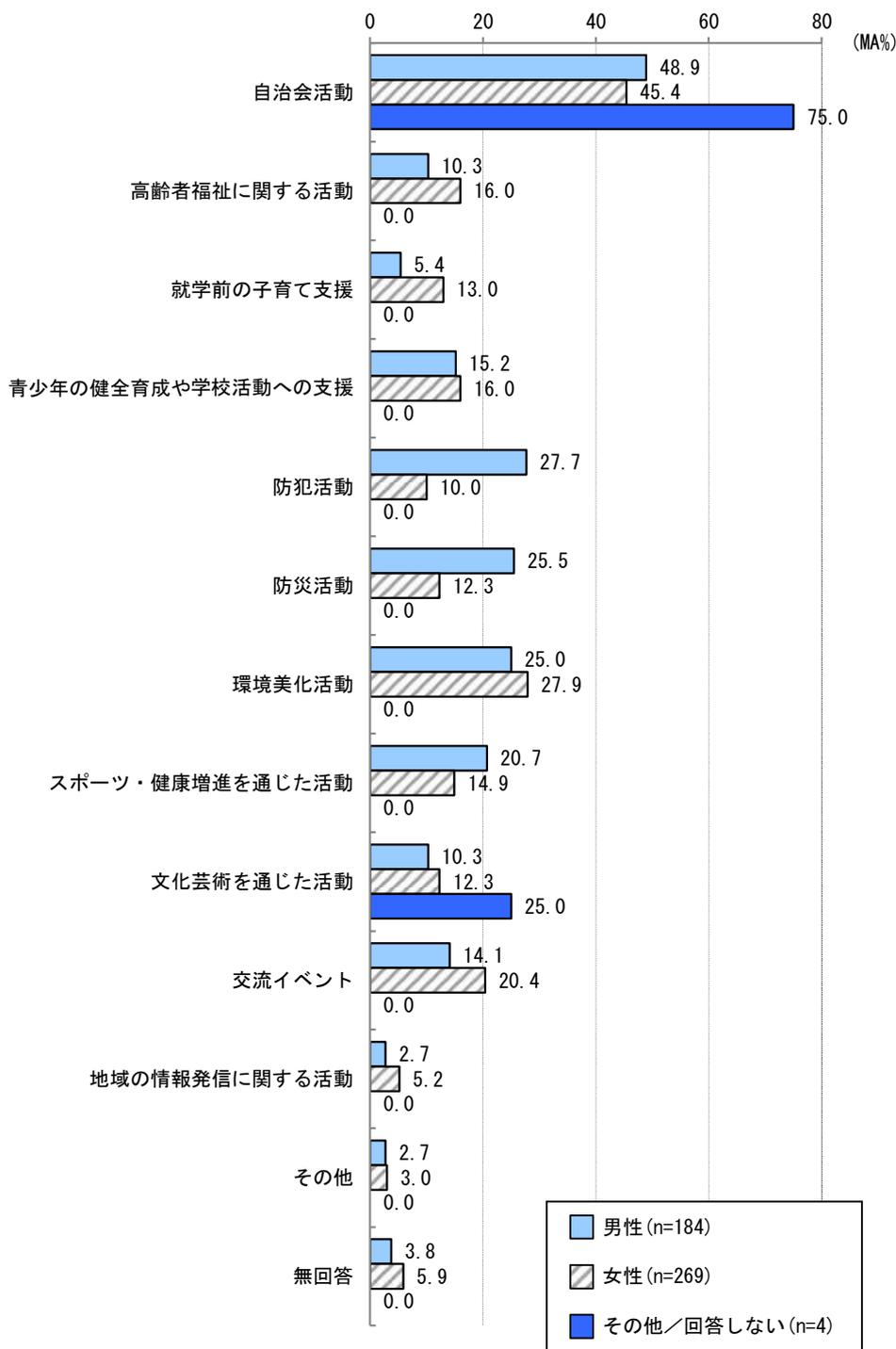
【図4-2 活動の種類】



◇クロス集計結果

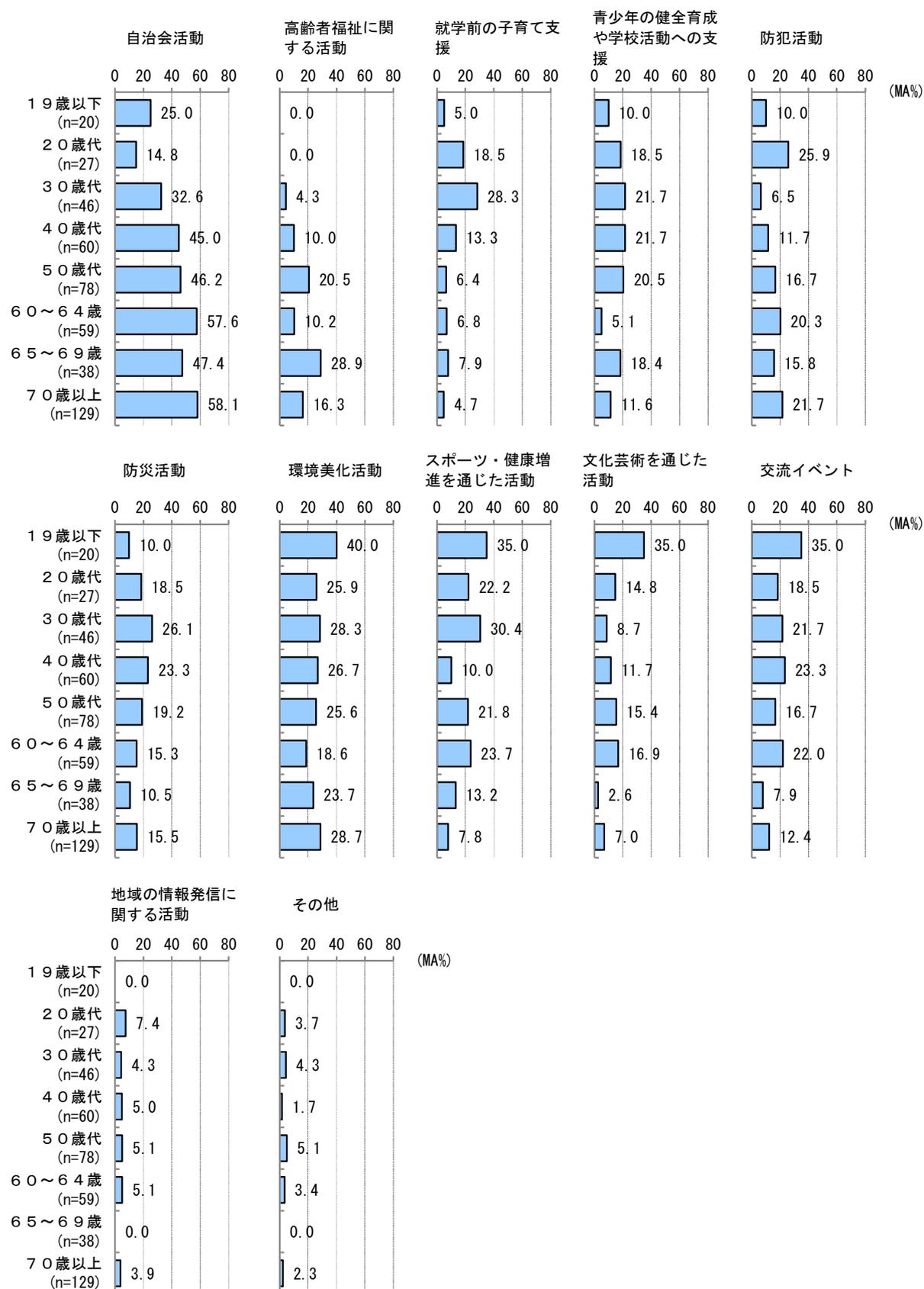
性別でみると、男女とも「自治会活動」の割合が最も多く、男性48.9%、女性45.4%である。また、男性は、女性と比べて「防犯活動」の割合が17.7ポイント差、「防災活動」の割合が13.2ポイント差で高くなっており、女性は、男性と比べて「就学前の子育て支援」の割合が7.6ポイント差で高くなっている。(図4-2-1)

【図4-2-1 性別 活動の種類】



年齢別で見ると、19歳以下では「環境美化活動」、20歳代では「防犯活動」及び「環境美化活動」、30歳以上の年代では「自治会活動」の割合が高くなっている。(図4-2-2)

【図4-2-2 年齢別 活動の種類】



【表4-2-1 年齢別 活動の種類（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=20)	環境美化活動 40.0	スポーツ・健康増進を通じた活動 文化交流を通じた活動 交流イベント 35.0	自治会活動 25.0
20歳代 (n=27)	防犯活動 環境美化活動 25.9	スポーツ・健康増進を通じた活動 22.2	就学前の子育て支援 青少年の健全育成や学校活動への支援 防災活動 交流イベント 18.5
30歳代 (n=46)	自治会活動 32.6	スポーツ・健康増進を通じた活動 30.4	就学前の子育て支援 環境美化活動 28.3
40歳代 (n=60)	自治会活動 45.0	環境美化活動 26.7	防災活動 交流イベント 23.3
50歳代 (n=78)	自治会活動 46.2	環境美化活動 25.6	スポーツ・健康増進を通じた活動 21.8
60～64歳 (n=59)	自治会活動 57.6	スポーツ・健康増進を通じた活動 23.7	交流イベント 22.0
65～69歳 (n=38)	自治会活動 47.4	高齢者福祉に関する活動 28.9	環境美化活動 23.7
70歳以上 (n=129)	自治会活動 58.1	環境美化活動 28.7	防犯活動 21.7

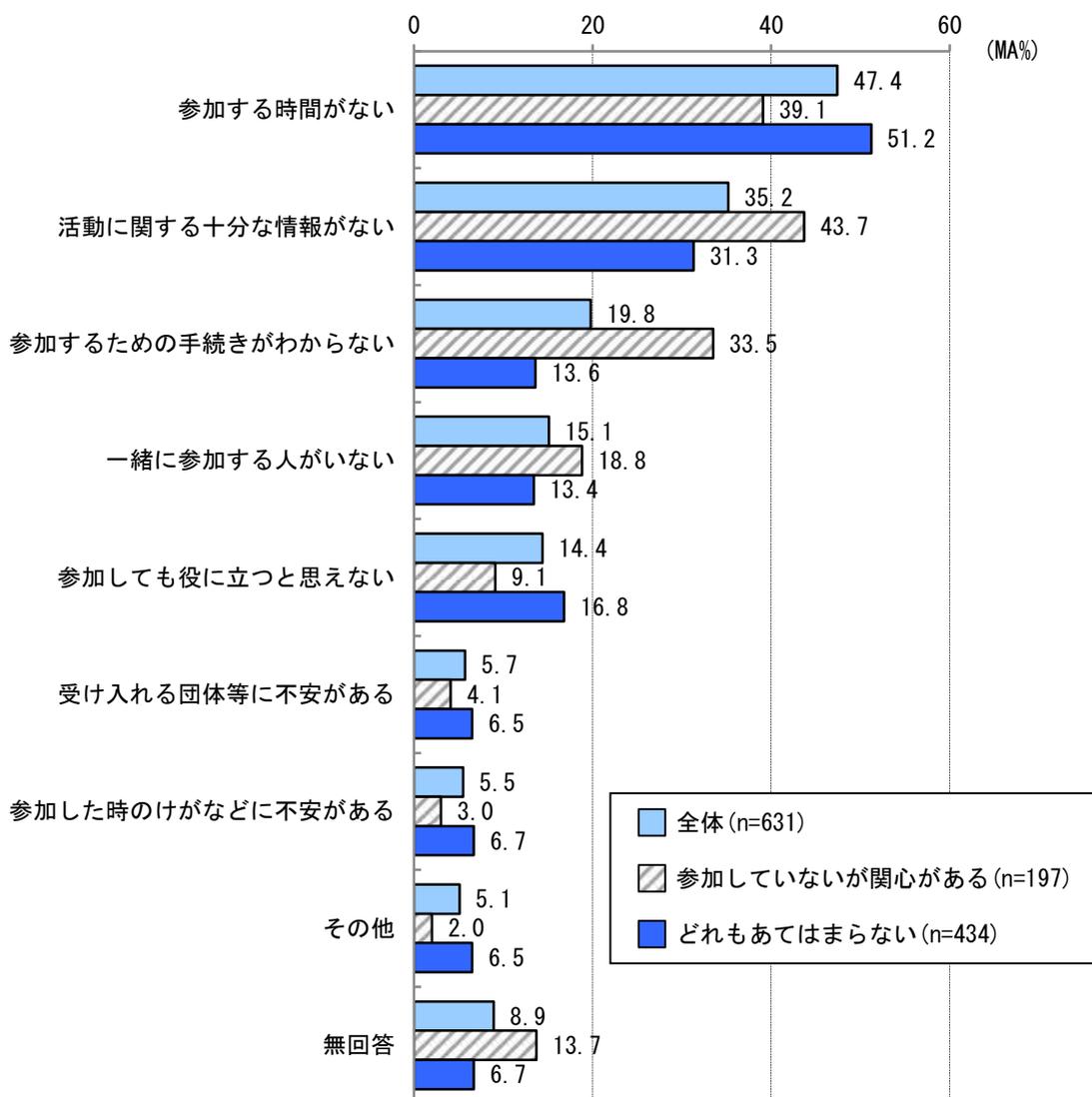
(3) 活動に参加しない理由

問13 問11で「3. 参加していないが、関心がある」「4. どれもあてはまらない」と回答された方におたずねします。
あなたが、活動に参加しない理由をお答えください。(いくつでも)

『活動に参加しない理由』については、「参加する時間がない」の割合が47.4%で最も多く、次いで「活動に関する十分な情報がない」の割合が35.2%、「参加するための手続きがわからない」の割合が19.8%、「一緒に参加する人がいない」の割合が15.1%である。

地域活動やボランティア活動に参加していないが関心がある人では、「活動に関する十分な情報がない」の割合が43.7%で最も多く、地域活動等への参加状況のどれもあてはまらない人では、「参加する時間がない」の割合が51.2%で最も多くなっている。(図4-3)

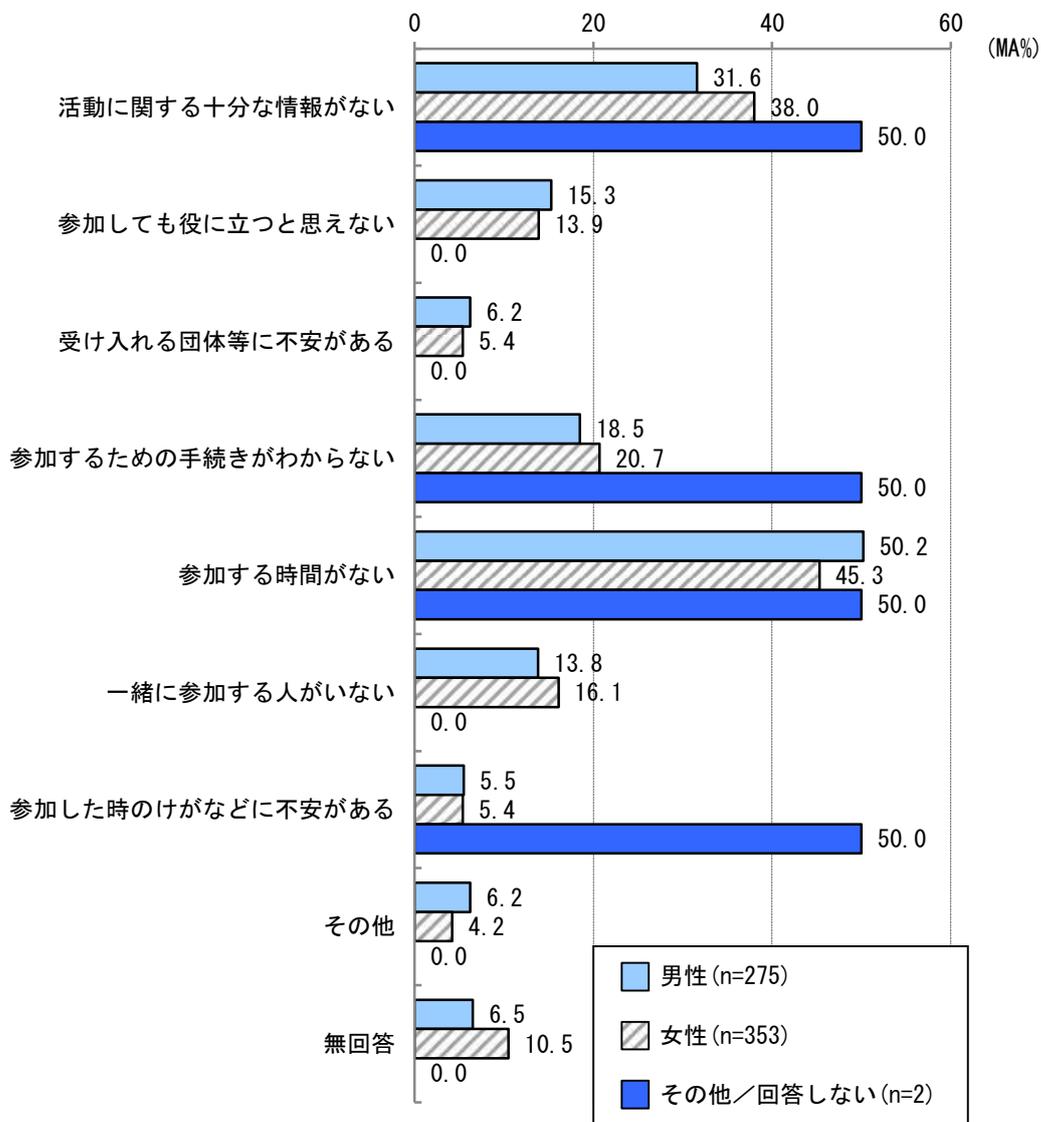
【図4-3 活動に参加しない理由】



◇クロス集計結果

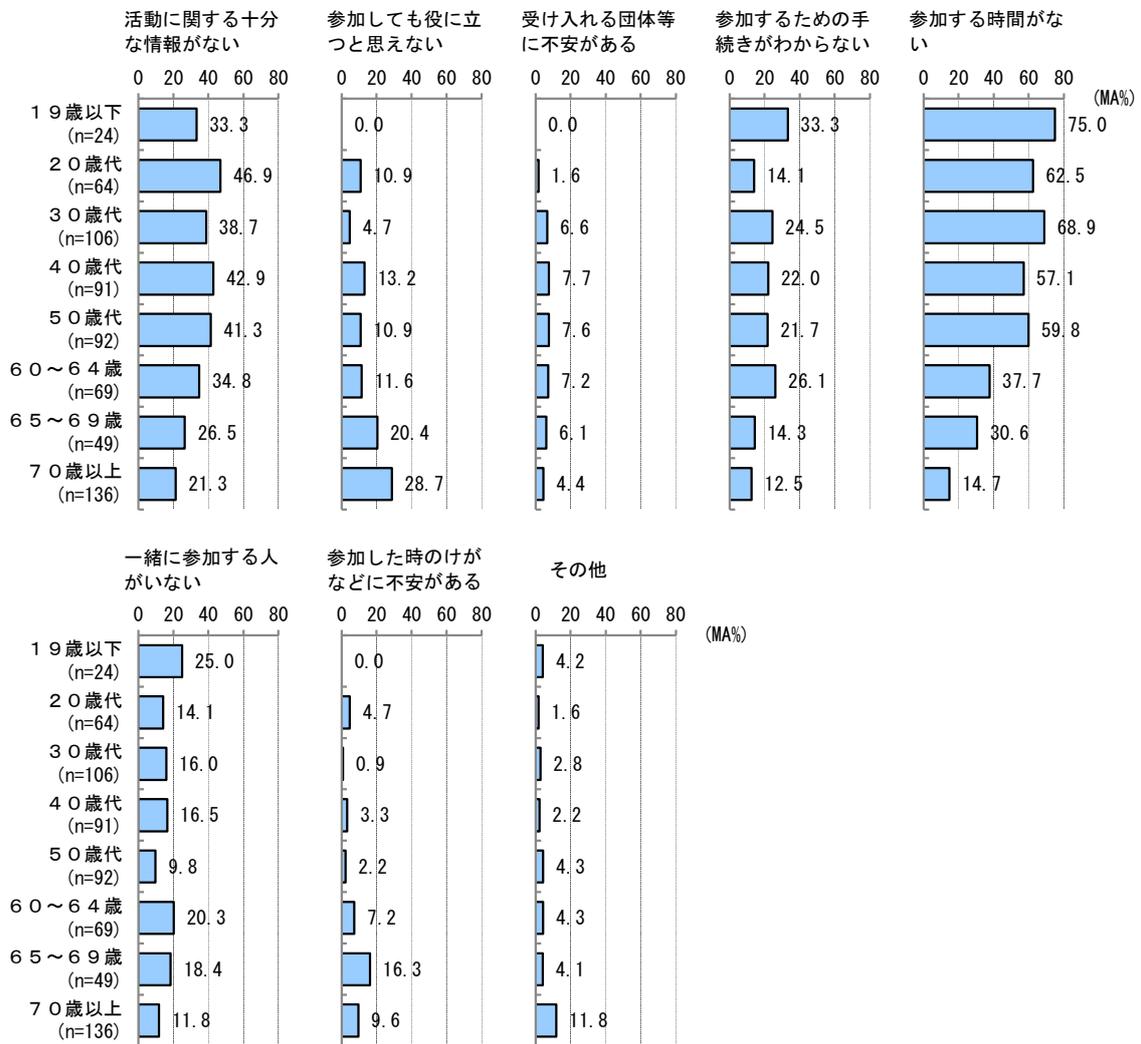
性別でみると、男女とも「参加する時間がない」の割合が最も多く、男性50.2%、女性45.3%である。また、女性は、男性と比べて「活動に関する十分な情報がない」の割合が6.4ポイント差で高くなっている。(図4-3-1)

【図4-3-1 性別 活動に参加しない理由】



年齢別でみると、70歳以上では「参加しても役に立つと思えない」の割合が高く、それ以外の年代では「参加する時間がない」の割合が高くなっている。(図4-3-2)

【図4-3-2 年齢別 活動に参加しない理由】



【表4-3-1 年齢別 活動に参加しない理由（上位3項目）】

(MA%)

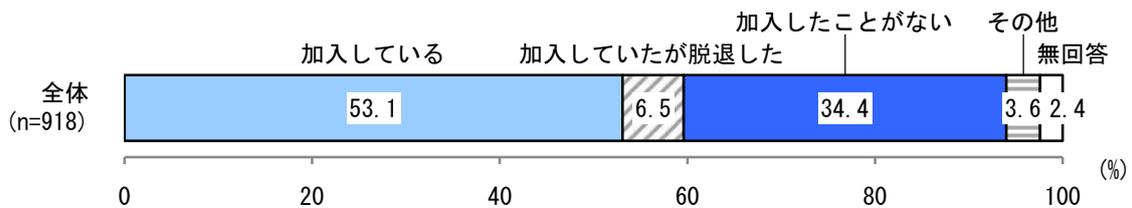
	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=24)	参加する時間がない 75.0	活動に関する十分な情報がない 参加するための手続きがわからない 33.3	一緒に参加する人がいない 25.0
20歳代 (n=64)	参加する時間がない 62.5	活動に関する十分な情報がない 46.9	参加するための手続きがわからない 一緒に参加する人がいない 14.1
30歳代 (n=106)	参加する時間がない 68.9	活動に関する十分な情報がない 38.7	参加するための手続きがわからない 24.5
40歳代 (n=91)	参加する時間がない 57.1	活動に関する十分な情報がない 42.9	参加するための手続きがわからない 22.0
50歳代 (n=92)	参加する時間がない 59.8	活動に関する十分な情報がない 41.3	参加するための手続きがわからない 21.7
60～64歳 (n=69)	参加する時間がない 37.7	活動に関する十分な情報がない 34.8	参加するための手続きがわからない 26.1
65～69歳 (n=49)	参加する時間がない 30.6	活動に関する十分な情報がない 26.5	参加しても役に立つと思えない 20.4
70歳以上 (n=136)	参加しても役に立つと思えない 28.7	活動に関する十分な情報がない 21.3	参加する時間がない 14.7

(4) 自治会の加入

問14 あなたは、自治会に加入していますか。

『自治会の加入』については、「加入している」の割合が53.1%で最も多く、次いで「加入したことがない」の割合が34.4%、「加入していたが脱退した」の割合が6.5%、「その他」の割合が3.6%である。(図4-4)

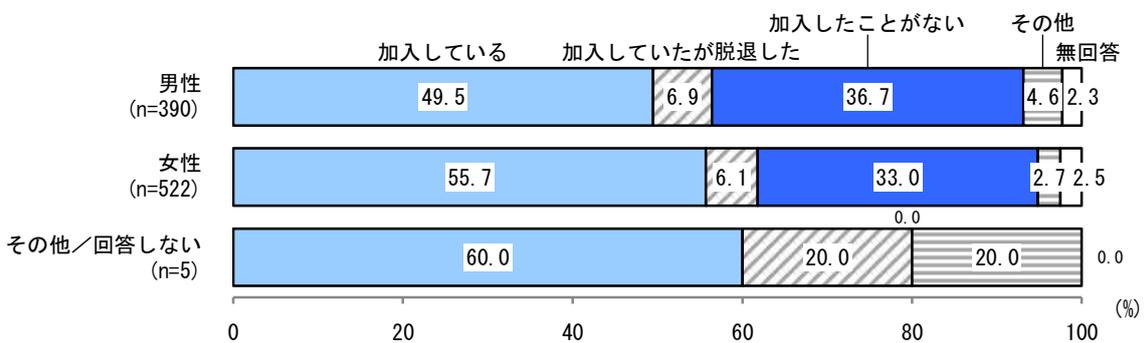
【図4-4 自治会の加入】



◇クロス集計結果

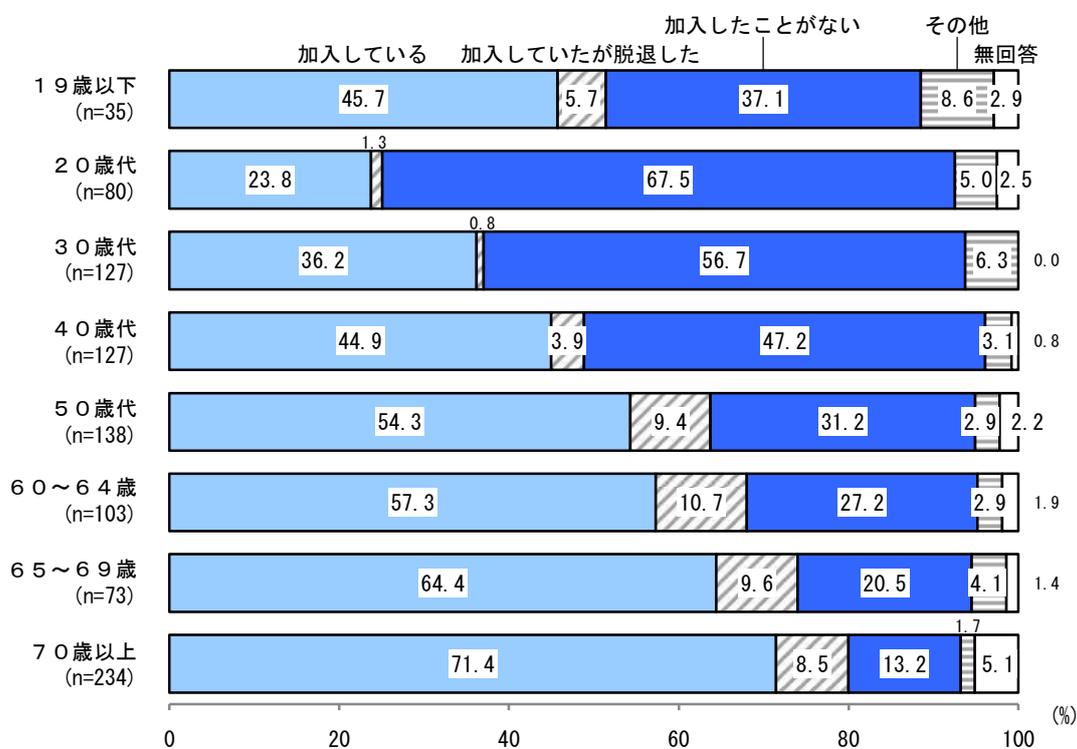
性別でみると、男女とも「加入している」の割合が最も多く、男性49.5%、女性55.7%で、女性のほうが6.2ポイント高くなっている。(図4-4-1)

【図4-4-1 性別 自治会の加入】



年齢別で見ると、20歳代から40歳代では「加入したことがない」の割合が高く、それ以外の年代では「加入している」の割合が高くなっている。(図4-4-2)

【図4-4-2 年齢別 自治会の加入】



(5) 自治会に加入しない理由

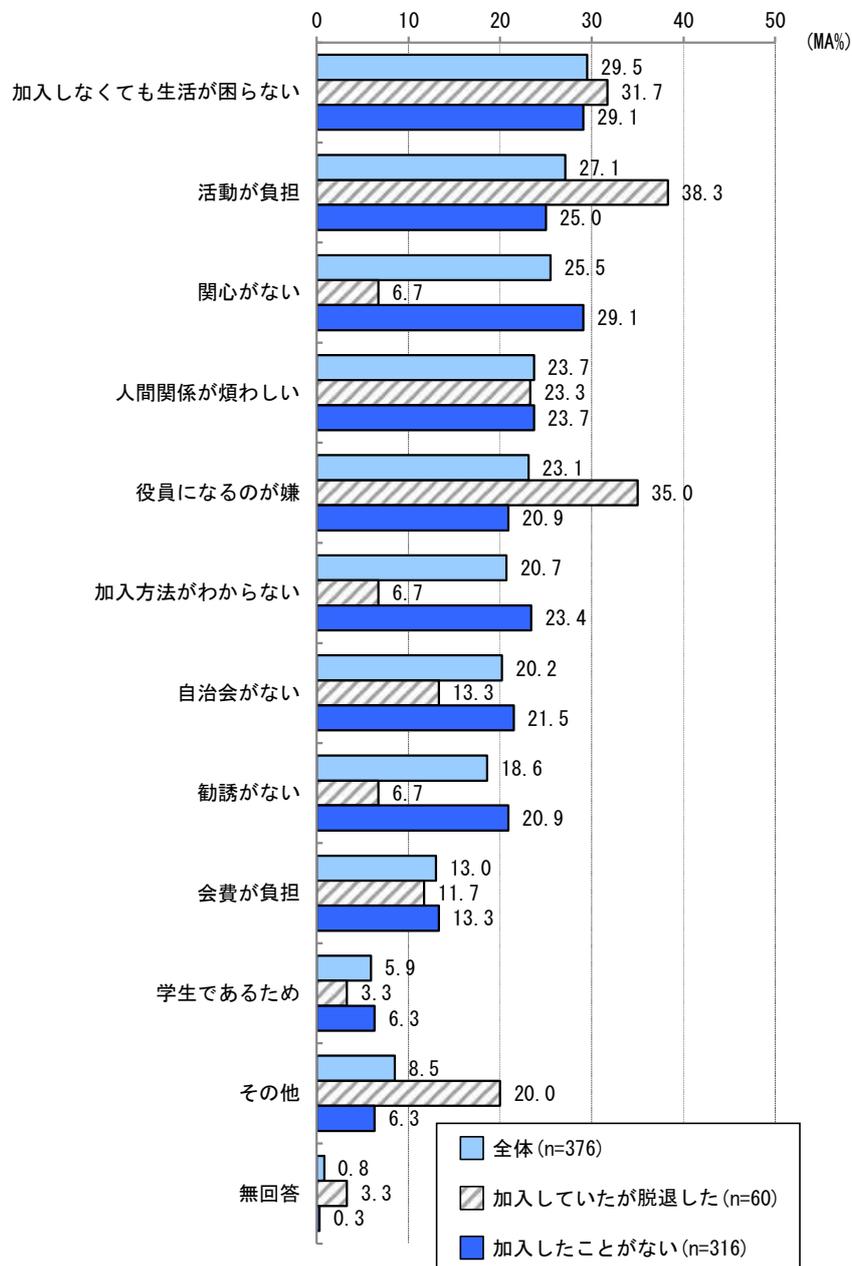
問15 問14で「2. 加入していたが脱退した」「3. 加入したことがない」と回答された方におたずねします。

あなたが自治会に加入しない理由の上位3つをお答えください。

『自治会に加入しない理由』については、「加入しなくても生活が困らない」の割合が29.5%で最も多く、次いで「活動が負担」の割合が27.1%、「関心がない」の割合が25.5%、「人間関係が煩わしい」の割合が23.7%である。

自治会に加入していたが脱退した人では、「活動が負担」の割合が38.3%で最も多く、加入したことがない人では、「加入しなくても生活が困らない」及び「関心がない」の割合がそれぞれ29.1%で最も多くなっている。(図4-5)

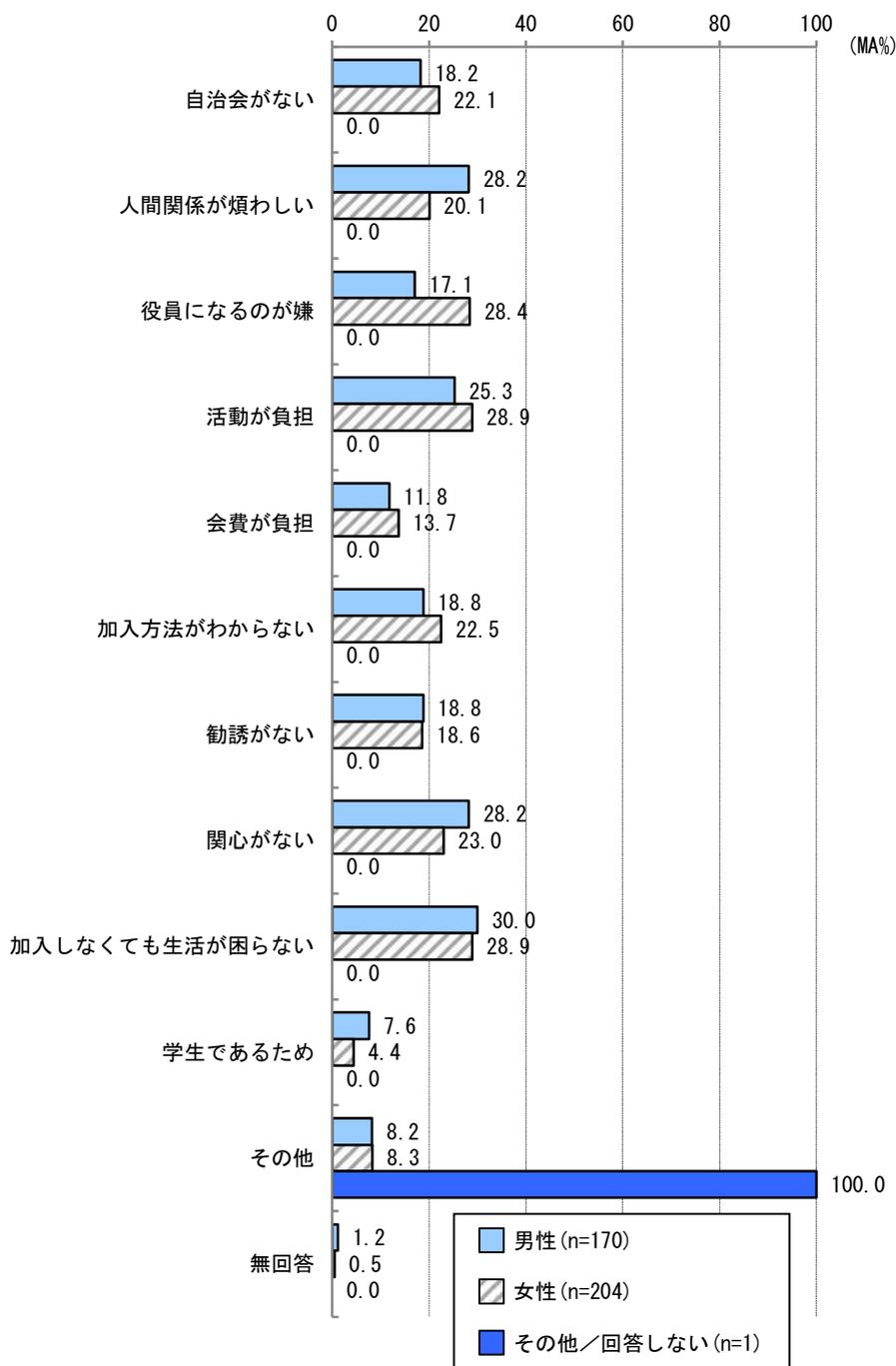
【図4-5 自治会に加入しない理由】



◇クロス集計結果

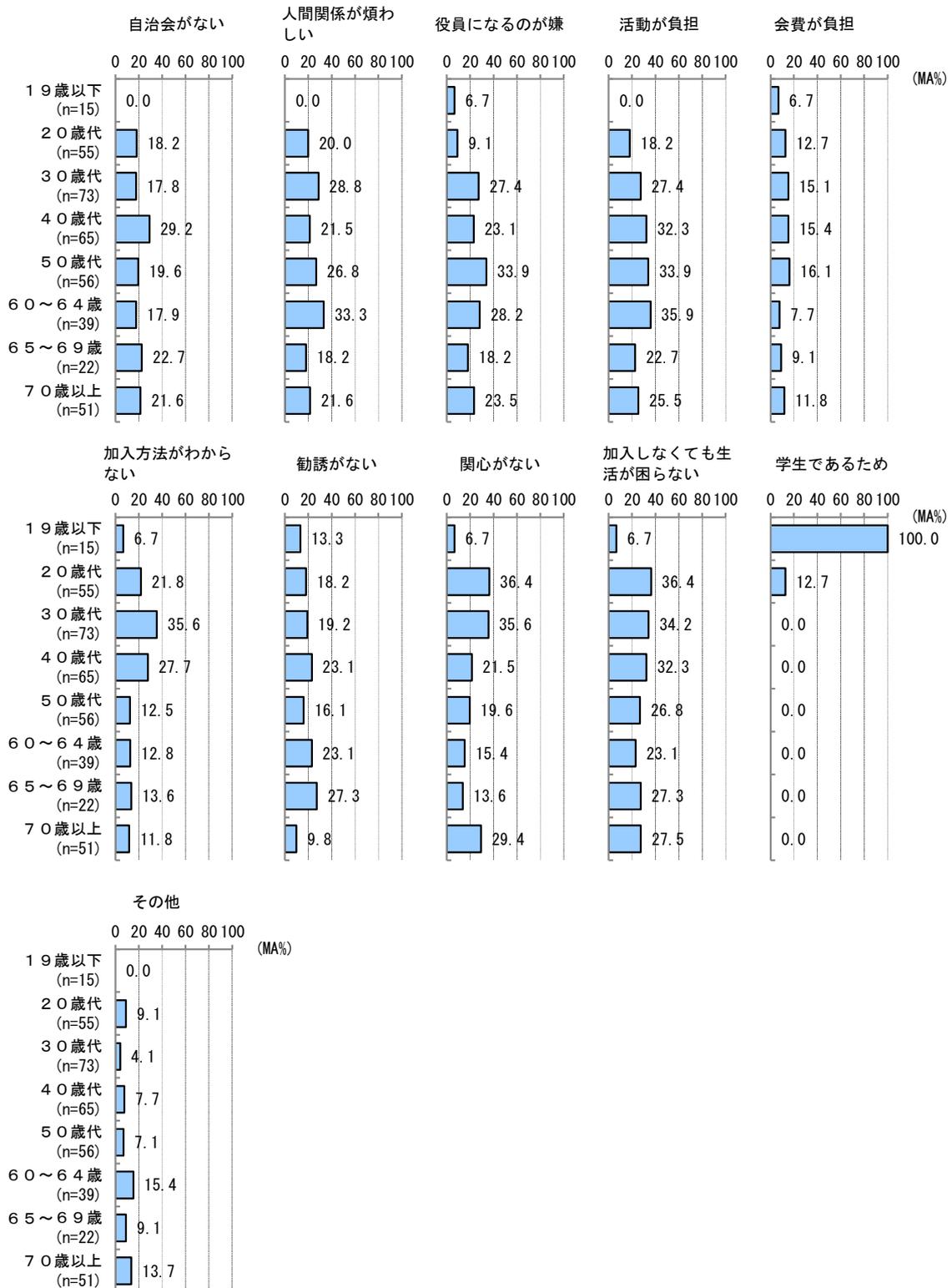
性別でみると、男女とも「加入しなくても生活が困らない」の割合が最も多く、男性30.0%、女性28.9%である。女性は「活動が負担」の割合も最も多くなっている。また、女性は、男性と比べて「役員になるのが嫌」の割合が11.3ポイント差で高くなっており、男性は、女性と比べて「人間関係が煩わしい」の割合が8.1ポイント差で高くなっている。(図4-5-1)

【図4-5-1 性別 自治会に加入しない理由】



年齢別でみると、19歳以下では「学生であるため」の割合が高くなっている。(図4-5-2)

【図4-5-2 年齢別 自治会に加入しない理由】



【表4-5-1 年齢別 自治会に加入しない理由（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=15)	学生であるため 100.0	勧誘がない 13.3	役員になるのが嫌 会費が負担 加入方法がわからない 関心がない 加入しなくても生活が困らない 6.7
20歳代 (n=55)	関心がない 加入しなくても生活が困らない 36.4	加入方法がわからない 21.8	人間関係が煩わしい 20.0
30歳代 (n=73)	加入方法がわからない 関心がない 35.6	加入しなくても生活が困らない 34.2	人間関係が煩わしい 28.8
40歳代 (n=65)	活動が負担 加入しなくても生活が困らない 32.3	自治会がない 29.2	加入方法がわからない 27.7
50歳代 (n=56)	役員になるのが嫌 活動が負担 33.9	人間関係が煩わしい 加入しなくても生活が困らない 26.8	自治会がない 関心がない 19.6
60～64歳 (n=39)	活動が負担 35.9	人間関係が煩わしい 33.3	役員になるのが嫌 28.2
65～69歳 (n=22)	勧誘がない 加入しなくても生活が困らない 27.3	自治会がない 活動が負担 22.7	人間関係が煩わしい 役員になるのが嫌 18.2
70歳以上 (n=51)	関心がない 29.4	加入しなくても生活が困らない 27.5	活動が負担 25.5

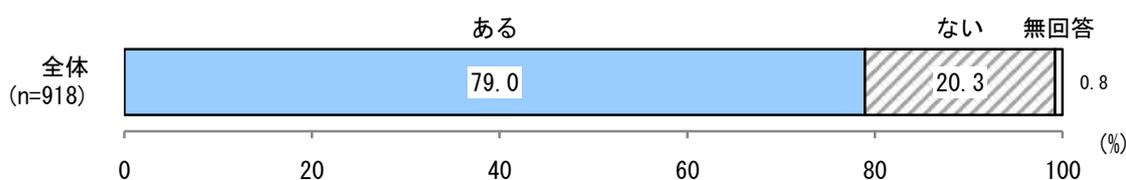
5. 堺区役所窓口・手続きについて

(1) 堺区役所の来庁の有無

問16 あなたは、この1年間に、堺区役所に来庁されたことがありますか。

『堺区役所の来庁の有無』については、「ある」の割合が79.0%、「ない」の割合が20.3%である。(図5-1)

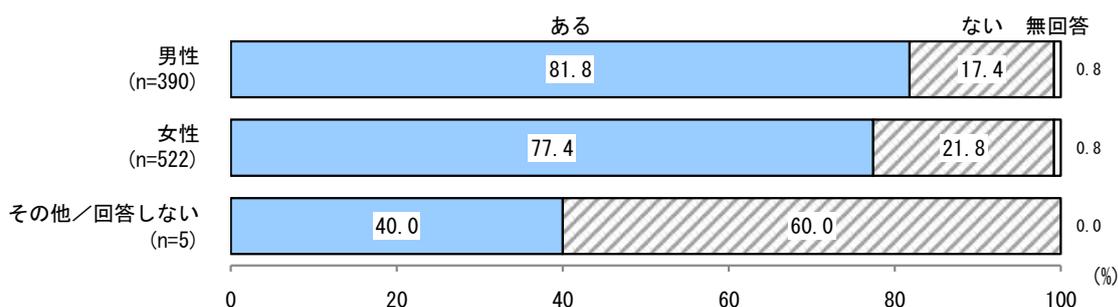
【図5-1 堺区役所の来庁の有無】



◇クロス集計結果

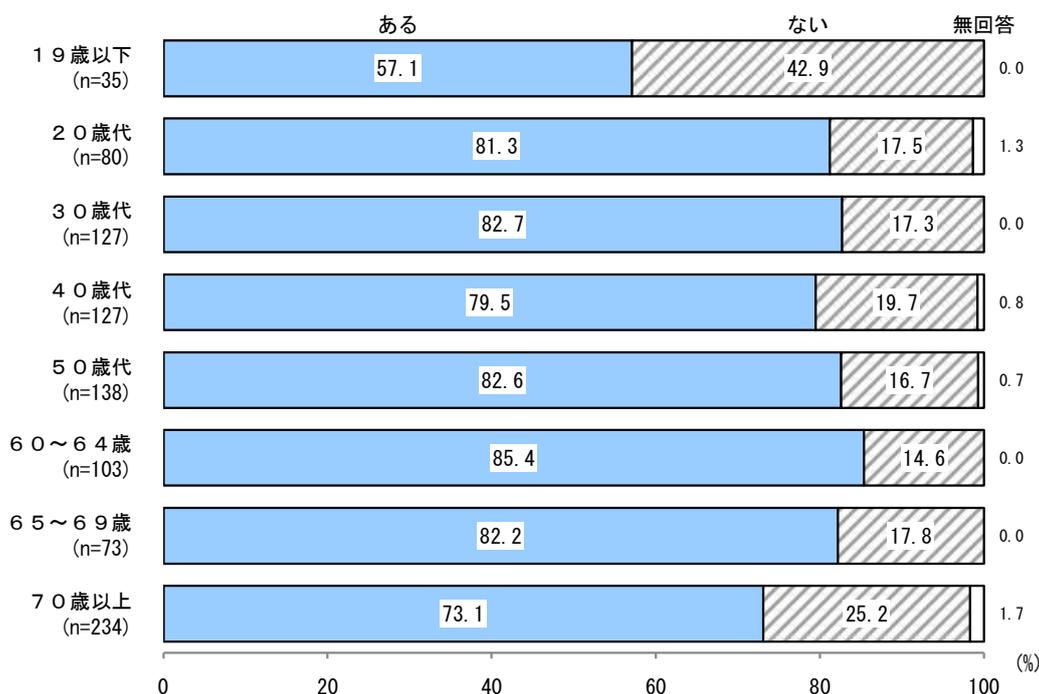
性別でみると、男女とも「ある」の割合が高く、男性81.8%、女性77.4%である。(図5-1-1)

【図5-1-1 性別 堺区役所の来庁の有無】



年齢別でみると、いずれの年代も「ある」の割合が高くなっている。(図5-1-2)

【図5-1-2 年齢別 堺区役所の来庁の有無】

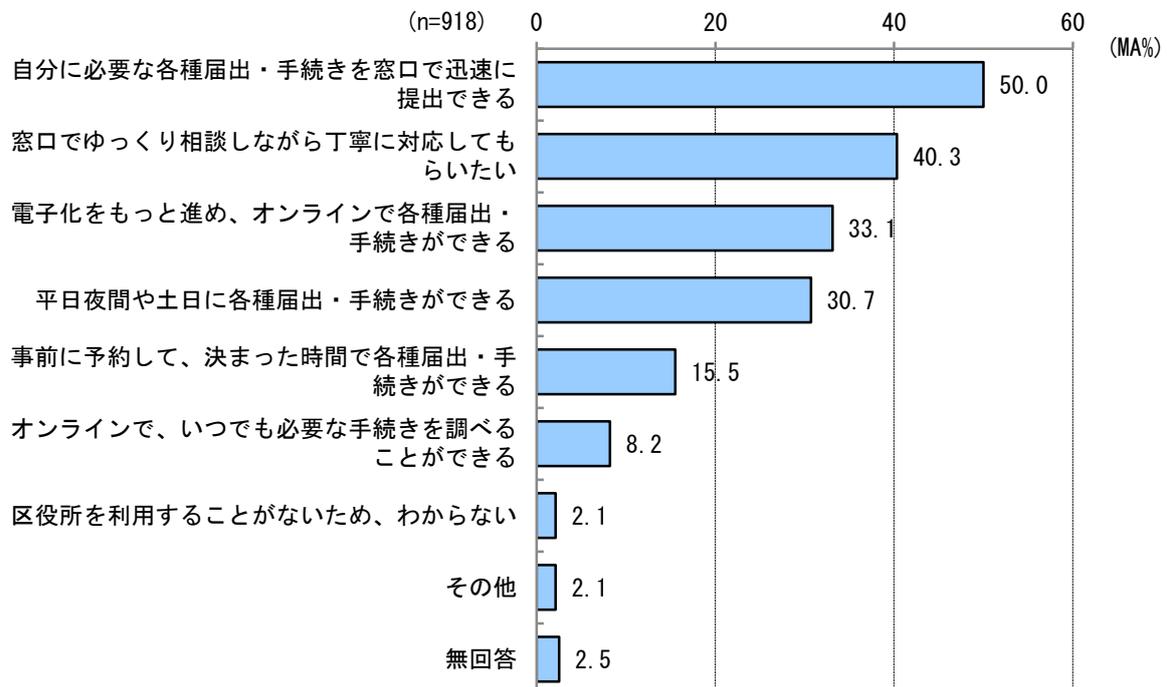


(2) 窓口に望むこと

問17 あなたは、窓口について、今後どのようなことを望みますか。上位2つをお答えください。

『窓口に望むこと』については、「自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる」の割合が50.0%で最も多く、次いで「窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい」の割合が40.3%、「電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる」の割合が33.1%、「平日夜間や土日に各種届出・手続きができる」の割合が30.7%である。(図5-2)

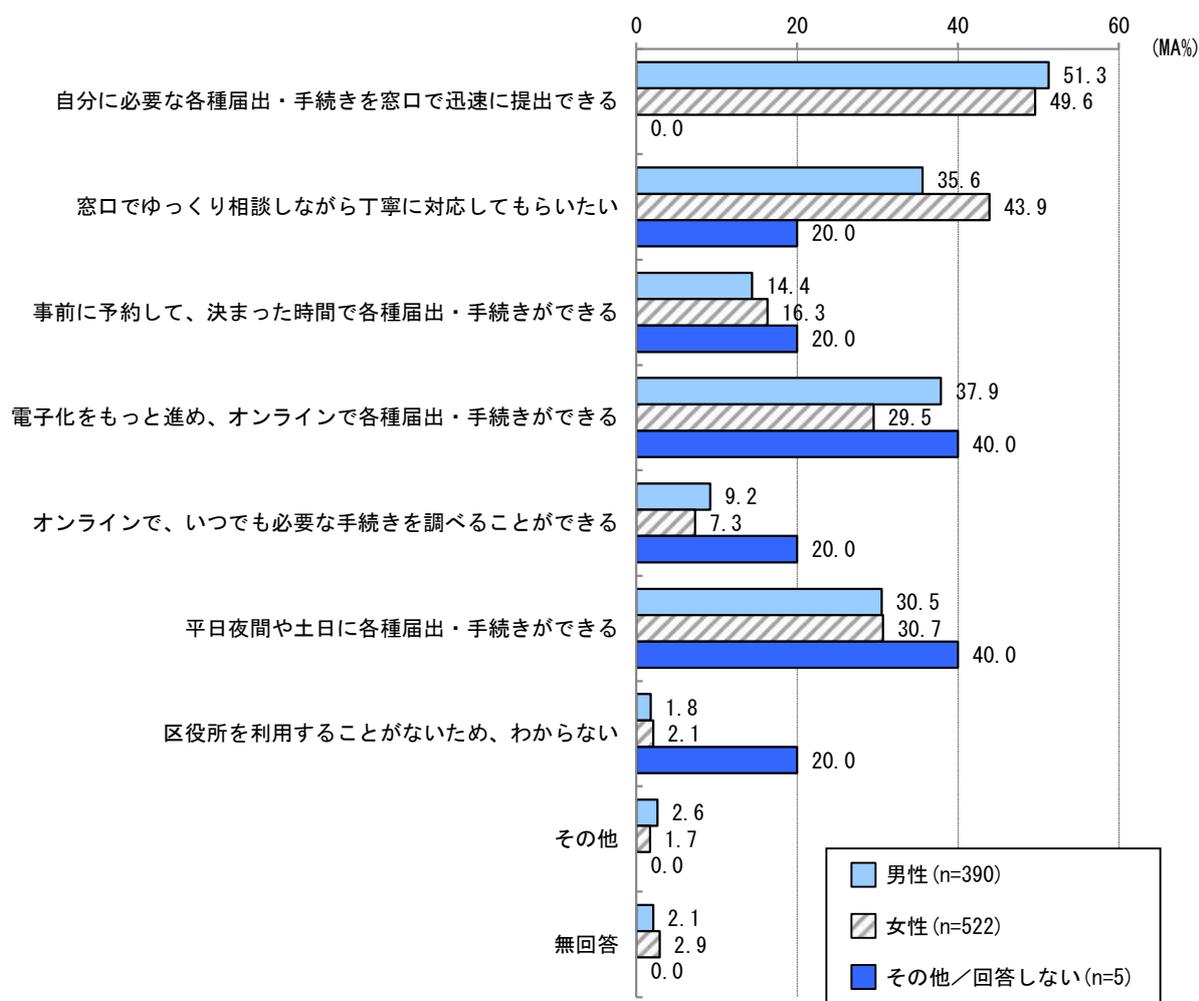
【図5-2 窓口に望むこと】



◇クロス集計結果

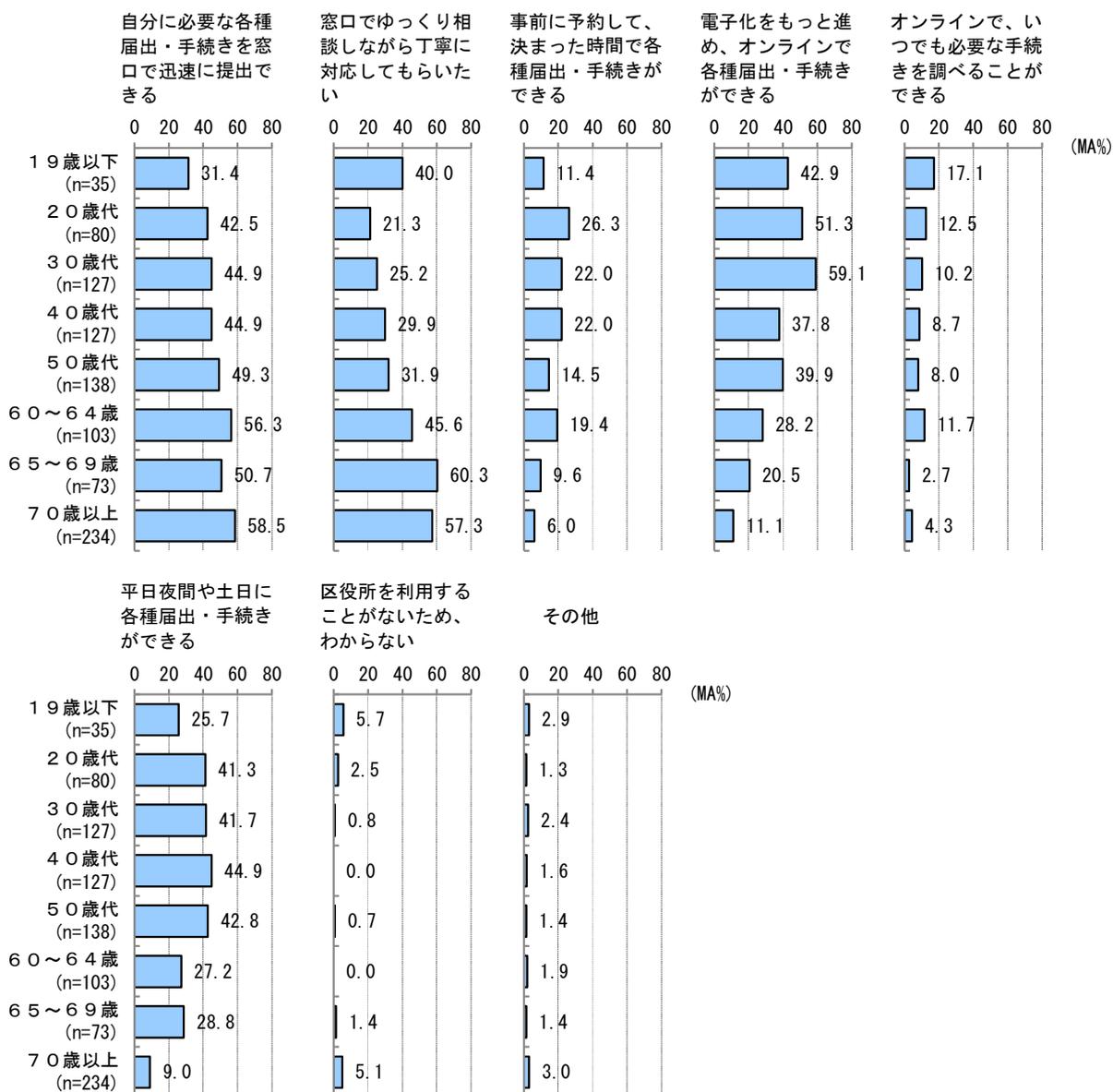
性別で見ると、男女とも「自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる」の割合が最も多く、男性51.3%、女性49.6%である。また、男性は、女性と比べて「電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる」の割合が8.4ポイント差で高くなっており、女性は、男性と比べて「窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい」の割合が8.3ポイント差で高くなっている。(図5-2-1)

【図5-2-1 性別 窓口に望むこと】



年齢別で見ると、19歳以下及び60歳以上の各年代では「窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい」の割合が4割を超えている。また、20・30歳代の半数以上が「電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる」を望み、60歳以上の各年代の半数以上が「自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる」を望んでいる。
(図5-2-2)

【図5-2-2 年齢別 窓口に望むこと】



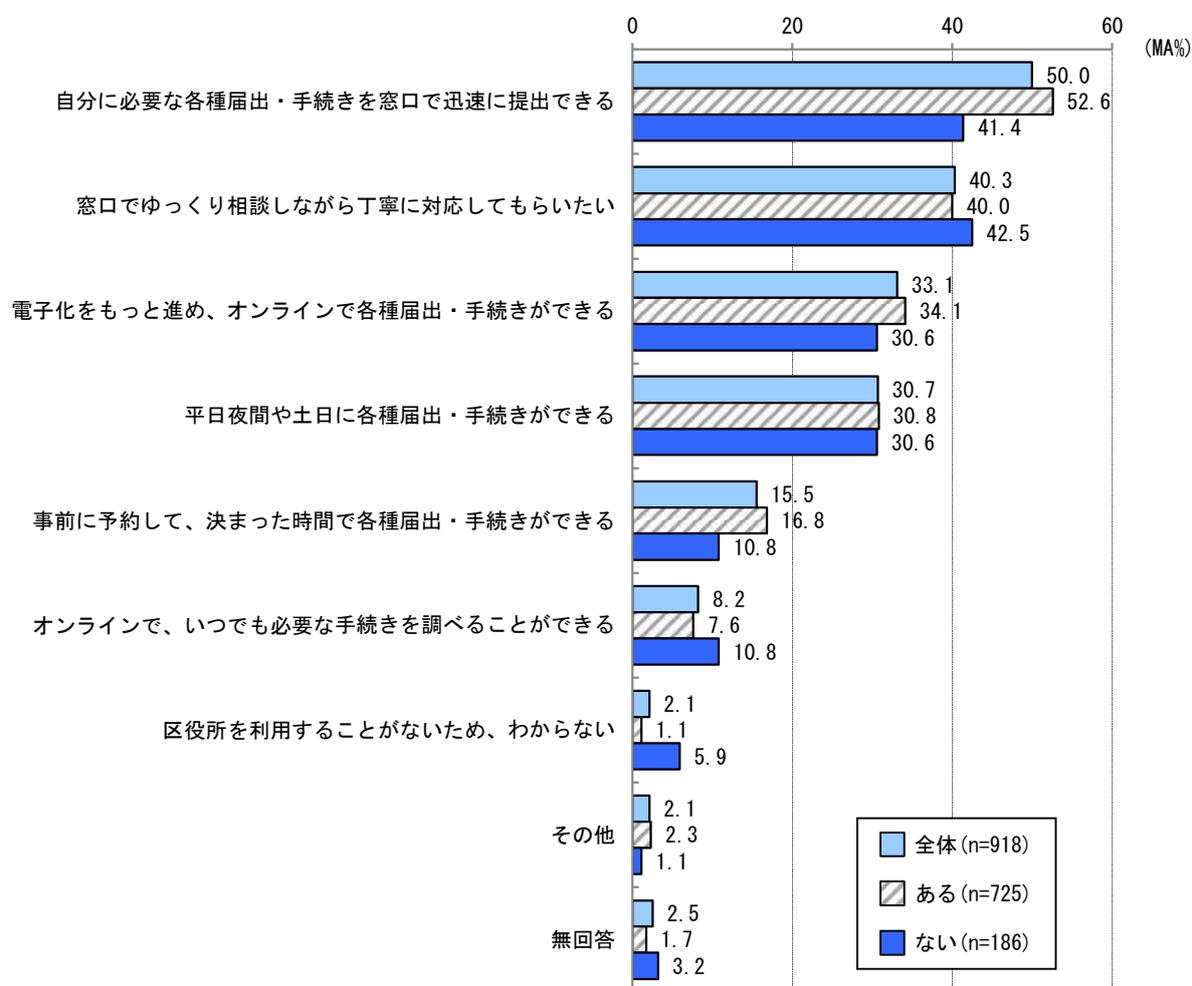
【表5-2-1 年齢別 窓口に望むこと（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=35)	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 42.9	窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい 40.0	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 31.4
20歳代 (n=80)	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 51.3	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 42.5	平日夜間や土日に各種届出・手続きができる 41.3
30歳代 (n=127)	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 59.1	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 44.9	平日夜間や土日に各種届出・手続きができる 41.7
40歳代 (n=127)	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 平日夜間や土日に各種届出・手続きができる 44.9	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 37.8	窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい 29.9
50歳代 (n=138)	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 49.3	平日夜間や土日に各種届出・手続きができる 42.8	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 39.9
60～64歳 (n=103)	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 56.3	窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい 45.6	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 28.2
65～69歳 (n=73)	窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい 60.3	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 50.7	平日夜間や土日に各種届出・手続きができる 28.8
70歳以上 (n=234)	自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる 58.5	窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい 57.3	電子化をもっと進め、オンラインで各種届出・手続きができる 11.1

堺区役所の来庁の有無別にみると、来庁したことがある人では、「自分に必要な各種届出・手続きを窓口で迅速に提出できる」の割合が52.6%で最も多く、ない人では、「窓口でゆっくり相談しながら丁寧に対応してもらいたい」の割合が42.5%で最も多くなっている。
 (図5-2-3)

【図5-2-3 堺区役所の来庁の有無別 窓口に望むこと】

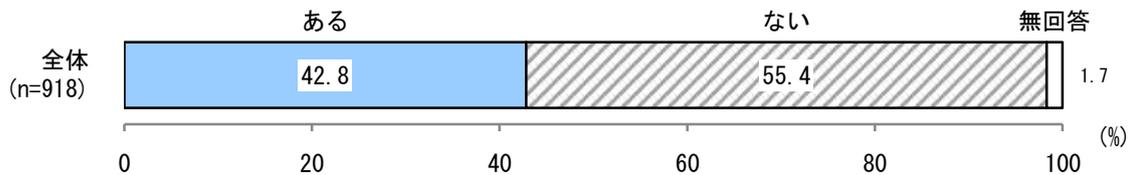


(3) オンライン手続きの経験

問18 あなたは、オンライン（電子申請システムなど）で申請・届出等行政手続きをしたことはありますか。

『オンライン手続きの経験』については、「ある」の割合が42.8%、「ない」の割合が55.4%である。（図5-3）

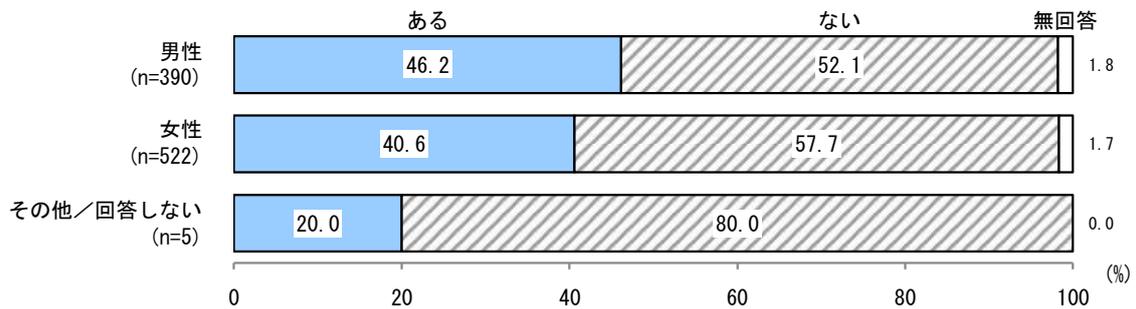
【図5-3 オンライン手続きの経験】



◇クロス集計結果

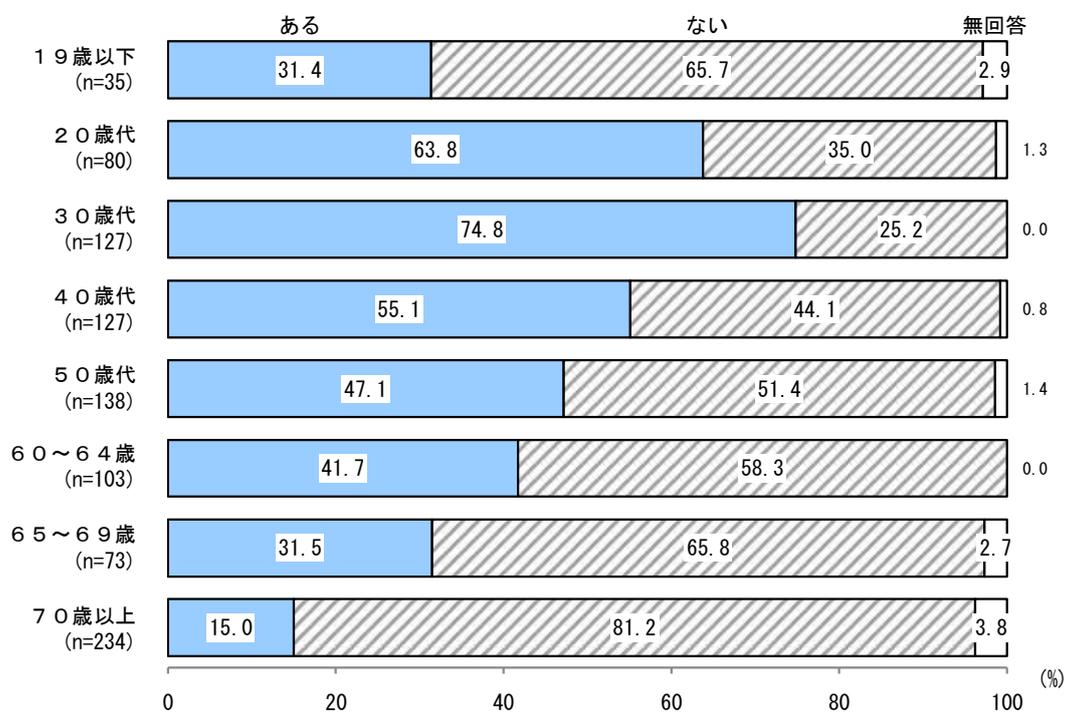
性別で見ると、「ある」の割合は、男性46.2%、女性40.6%となっており、男性のほうが5.6ポイント高くなっている。（図5-3-1）

【図5-3-1 性別 オンライン手続きの経験】



年齢別で見ると、20歳代から40歳代では「ある」の割合が高く、それ以外の年代では「ない」の割合が高くなっている。(図5-3-2)

【図5-3-2 年齢別 オンライン手続きの経験】

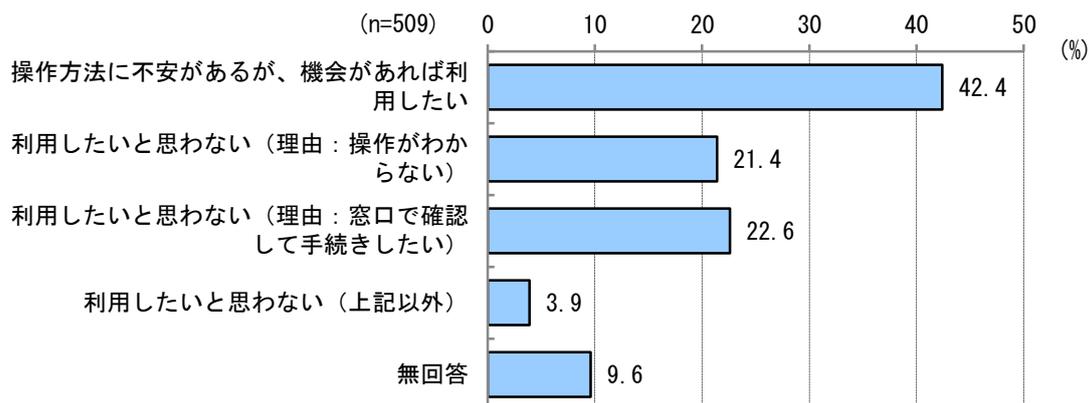


(4) オンライン手続きを利用したことがない理由

付問18 利用したことがない理由で一番近いものをお答えください。

『オンライン手続きを利用したことがない理由』については、「操作方法に不安があるが、機会があれば利用したい」の割合が42.4%で最も多く、次いで「利用したいと思わない（理由：窓口で確認して手続きしたい）」の割合が22.6%、「利用したいと思わない（理由：操作がわからない）」の割合が21.4%である。（図5-4）

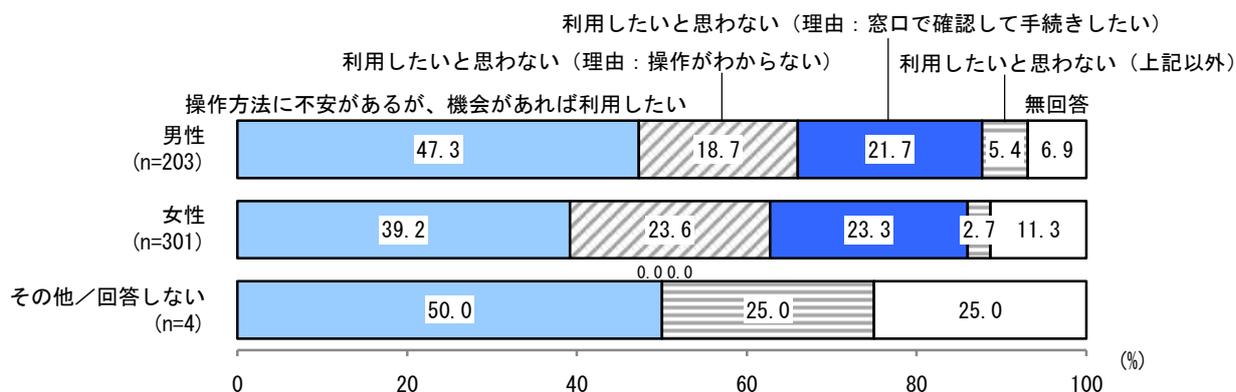
【図5-4 オンライン手続きを利用したことがない理由】



◇クロス集計結果

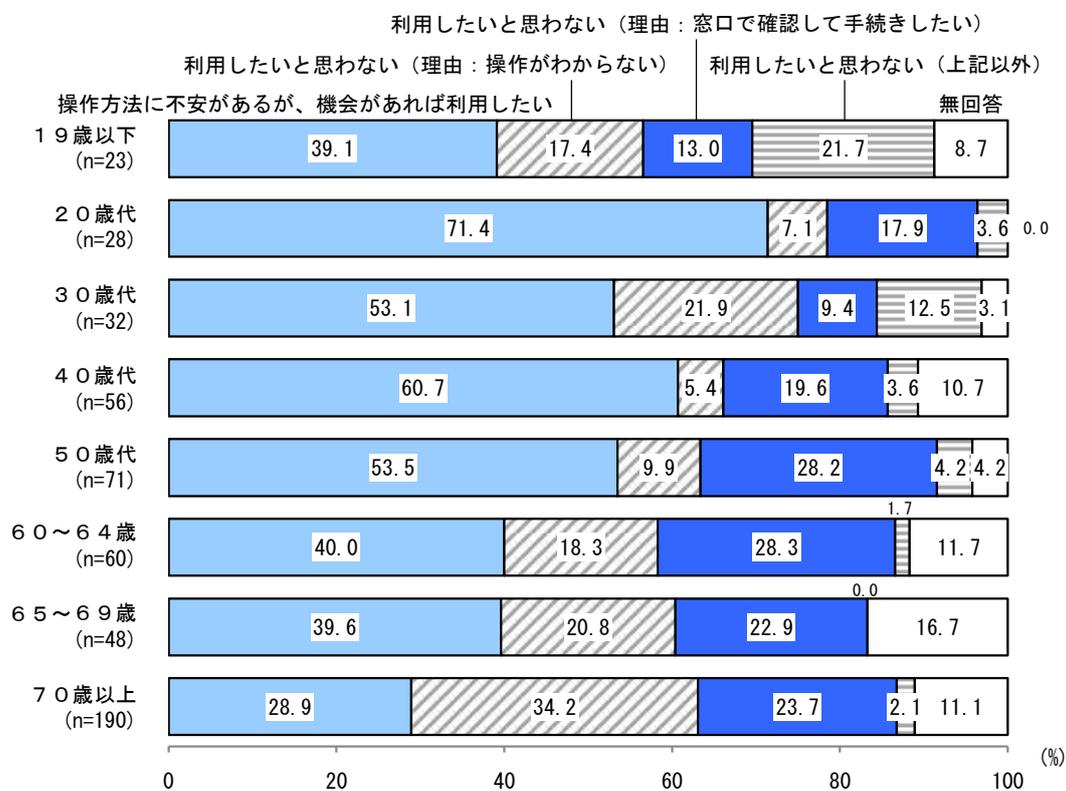
性別で見ると、男女とも「操作方法に不安があるが、機会があれば利用したい」の割合が最も多く、男性47.3%、女性39.2%で、男性のほうが8.1ポイント高くなっている。（図5-4-1）

【図5-4-1 性別 オンライン手続きを利用したことがない理由】



年齢別で見ると、70歳以上では「利用したいと思わない（理由：操作がわからない）」の割合が高く、それ以外の年代では「操作方法に不安があるが、機会があれば利用したい」の割合が高くなっている。（図5-4-2）

【図5-4-2 年齢別 オンライン手続きを利用したことがない理由】

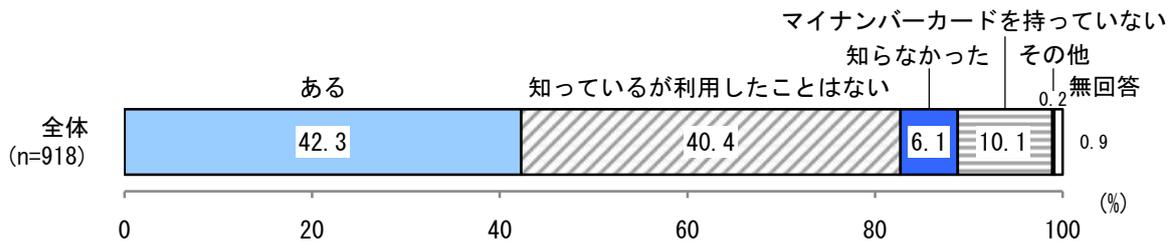


(5) コンビニ交付サービスの利用経験

問19 あなたは、マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票の写しなどの証明書を取得できる「コンビニ交付サービス」※を利用したことはありますか。
 ※「コンビニ交付サービス」・・・土日祝を含む6時30分～23時に利用可能で、区役所窓口より手数料が安く取得できるサービスです。

『コンビニ交付サービスの利用経験』については、「ある」の割合が42.3%で最も多く、次いで「知っているが利用したことはない」の割合が40.4%、「マイナンバーカードを持っていない」の割合が10.1%、「知らなかった」の割合が6.1%である。(図5-5)

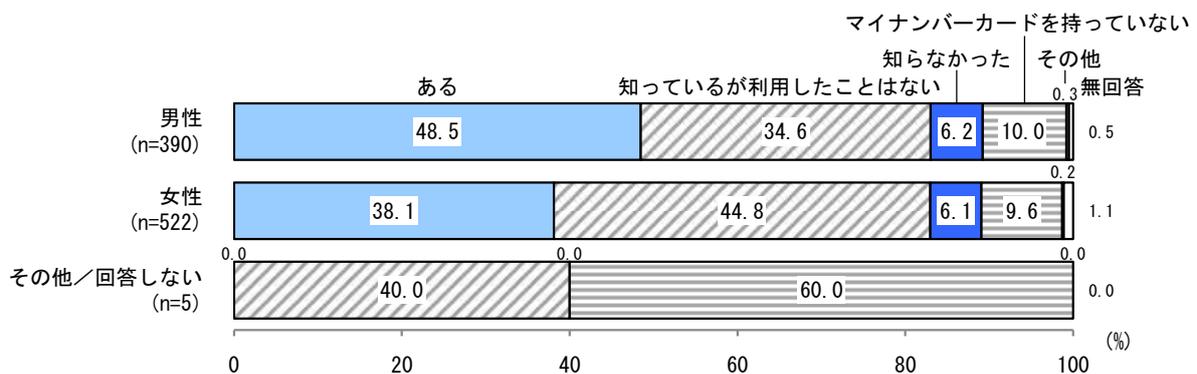
【図5-5 コンビニ交付サービスの利用経験】



◇クロス集計結果

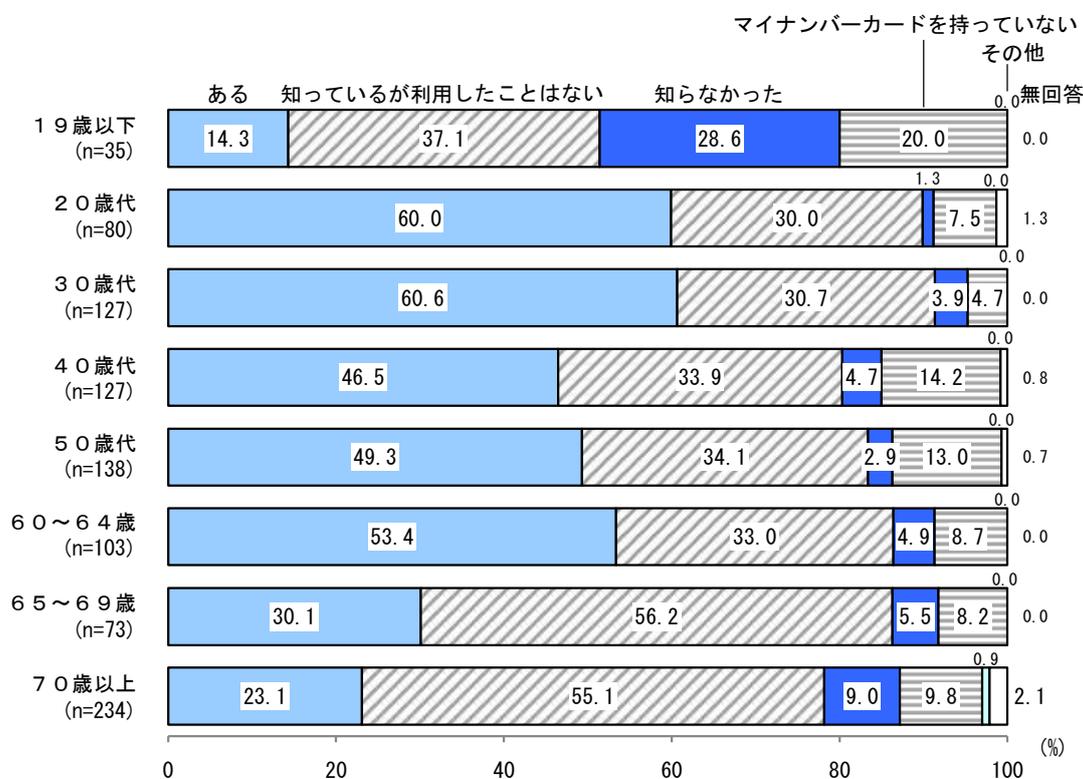
性別でみると、男性は「ある」の割合が48.5%で最も多く、女性では「知っているが利用したことはない」の割合が44.8%で最も多くなっている。(図5-5-1)

【図5-5-1 性別 コンビニ交付サービスの利用経験】



年齢別でみると、19歳以下及び65歳以上の年代では「知っているが利用したことはない」の割合が高く、それ以外の年代では「ある」の割合が高くなっている。(図5-5-2)

【図5-5-2 年齢別 コンビニ交付サービスの利用経験】

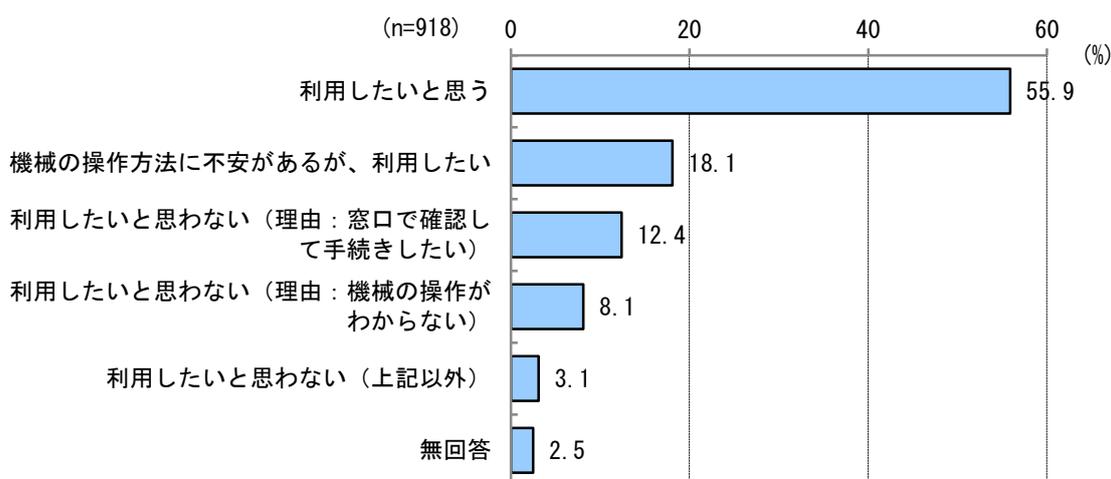


(6) コンビニ交付サービスについて思うこと

問20 あなたは、コンビニ交付サービスの利用について、どのように思いますか。

『コンビニ交付サービスについて思うこと』については、「利用したいと思う」の割合が55.9%で最も多く、次いで「機械の操作方法に不安があるが、利用したい」の割合が18.1%、「利用したいと思わない（理由：窓口で確認して手続きしたい）」の割合が12.4%、「利用したいと思わない（理由：機械の操作がわからない）」の割合が8.1%である。（図5-6）

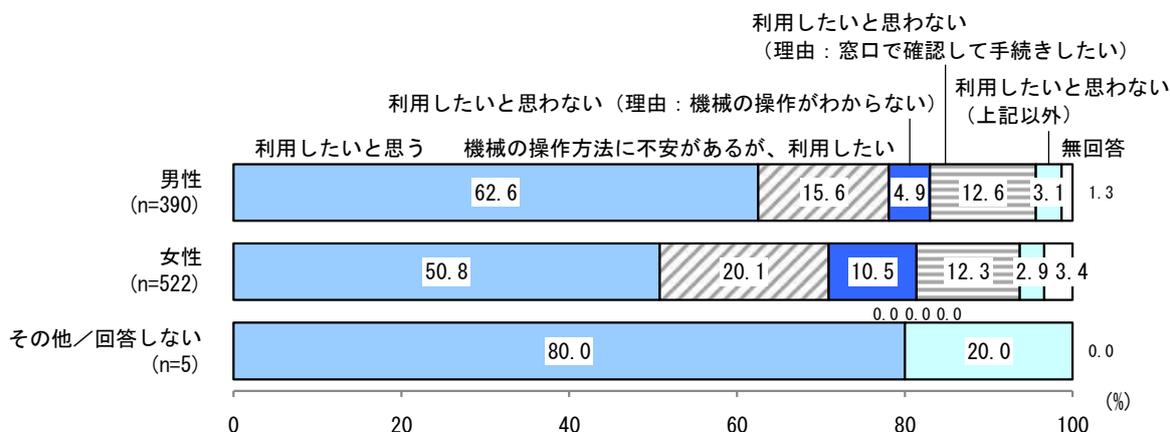
【図5-6 コンビニ交付サービスについて思うこと】



◇クロス集計結果

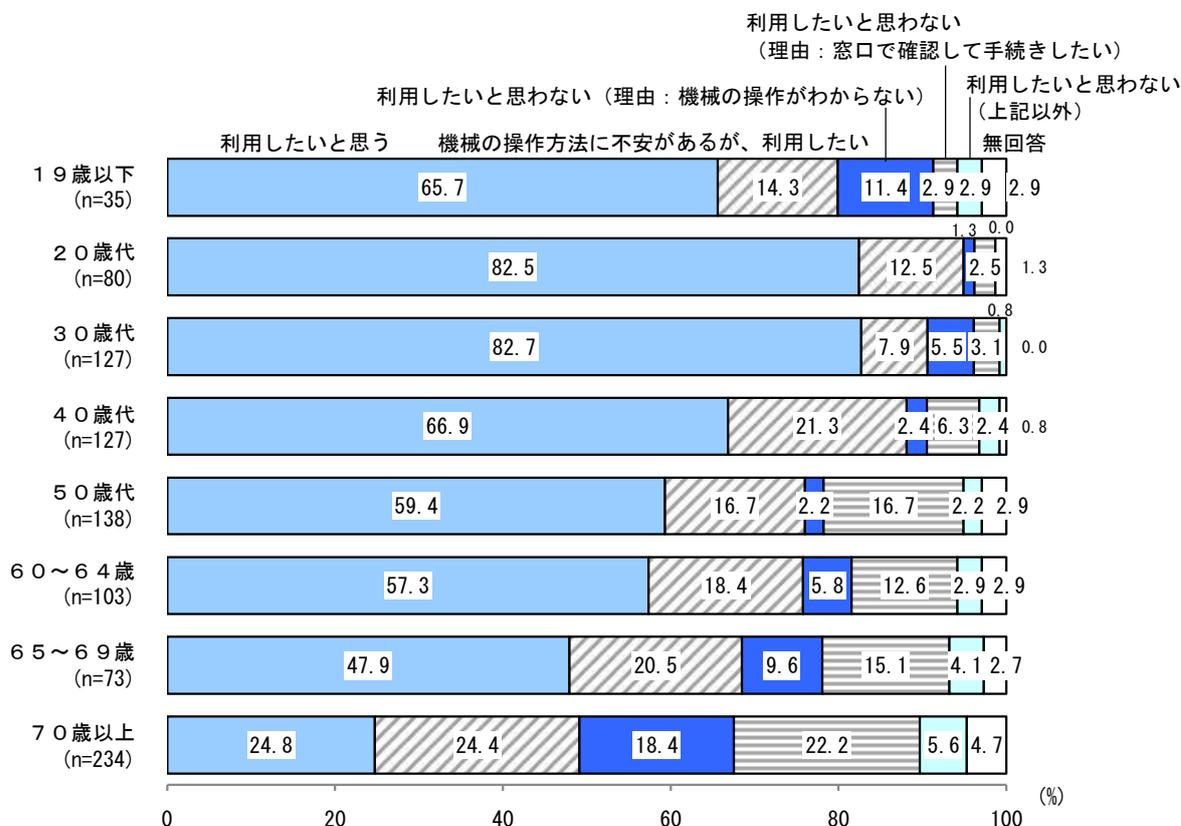
性別で見ると、男女とも「利用したいと思う」の割合が最も多く、男性62.6%、女性50.8%で、男性のほうが11.8ポイント高くなっている。（図5-6-1）

【図5-6-1 性別 コンビニ交付サービスについて思うこと】



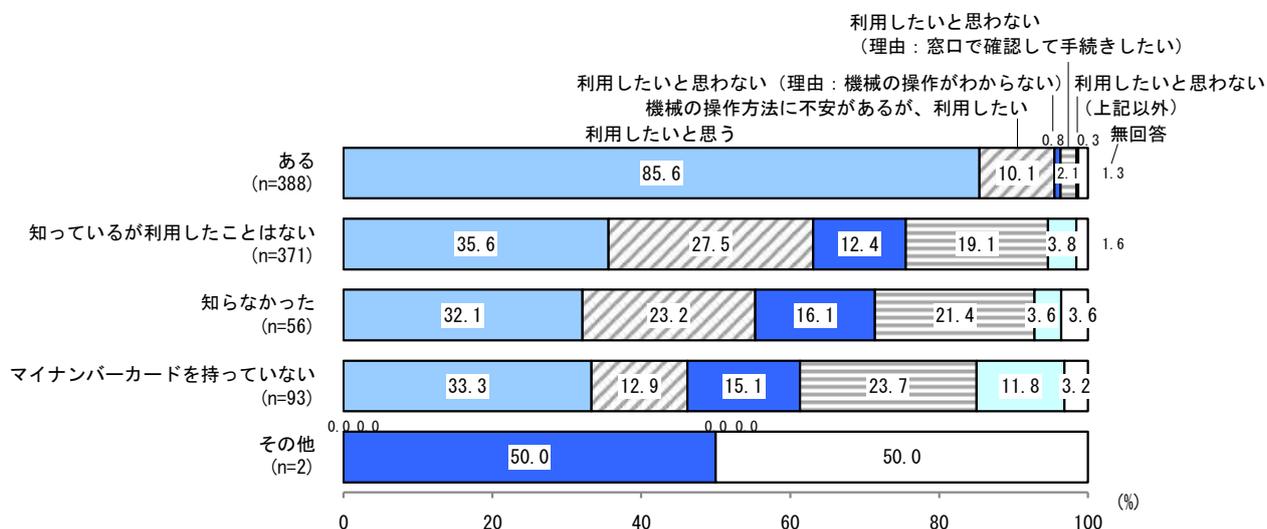
年齢別でみると、いずれの年代も「利用したいと思う」の割合が高くなっている。(図5-6-2)

【図5-6-2 年齢別 コンビニ交付サービスについて思うこと】



コンビニ交付サービスの利用経験別でみると、利用の有無や認知等に関わらず、いずれの人も「利用したいと思う」の割合が高く、利用したことがある人では、8割を占めている。(図5-6-3)

【図5-6-3 コンビニ交付サービスの利用経験別 コンビニ交付サービスについて思うこと】



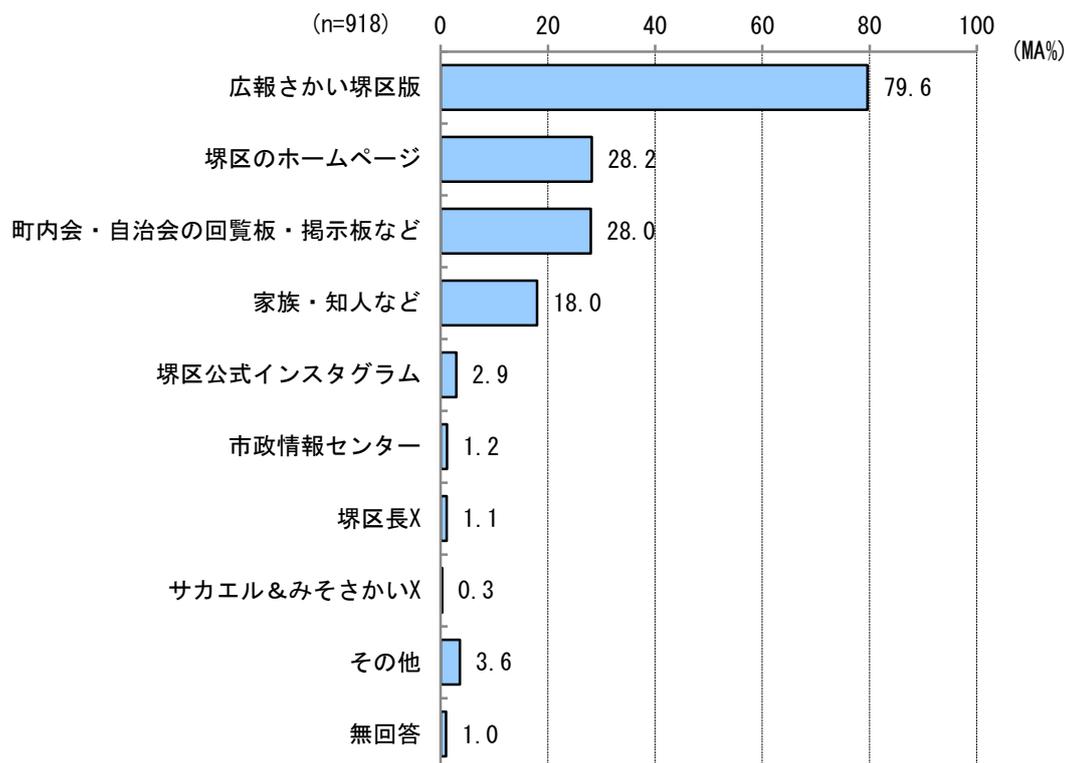
6. 堺区の情報発信について

(1) 堺区に関する情報の入手先

問21 あなたは、堺区に関する情報をどこから入手していますか。(いくつでも)

『堺区に関する情報の入手先』については、「広報さかい堺区版」の割合が79.6%で最も多く、次いで「堺区のホームページ」の割合が28.2%、「町内会・自治会の回覧板・掲示板など」の割合が28.0%、「家族・知人など」の割合が18.0%である。(図6-1)

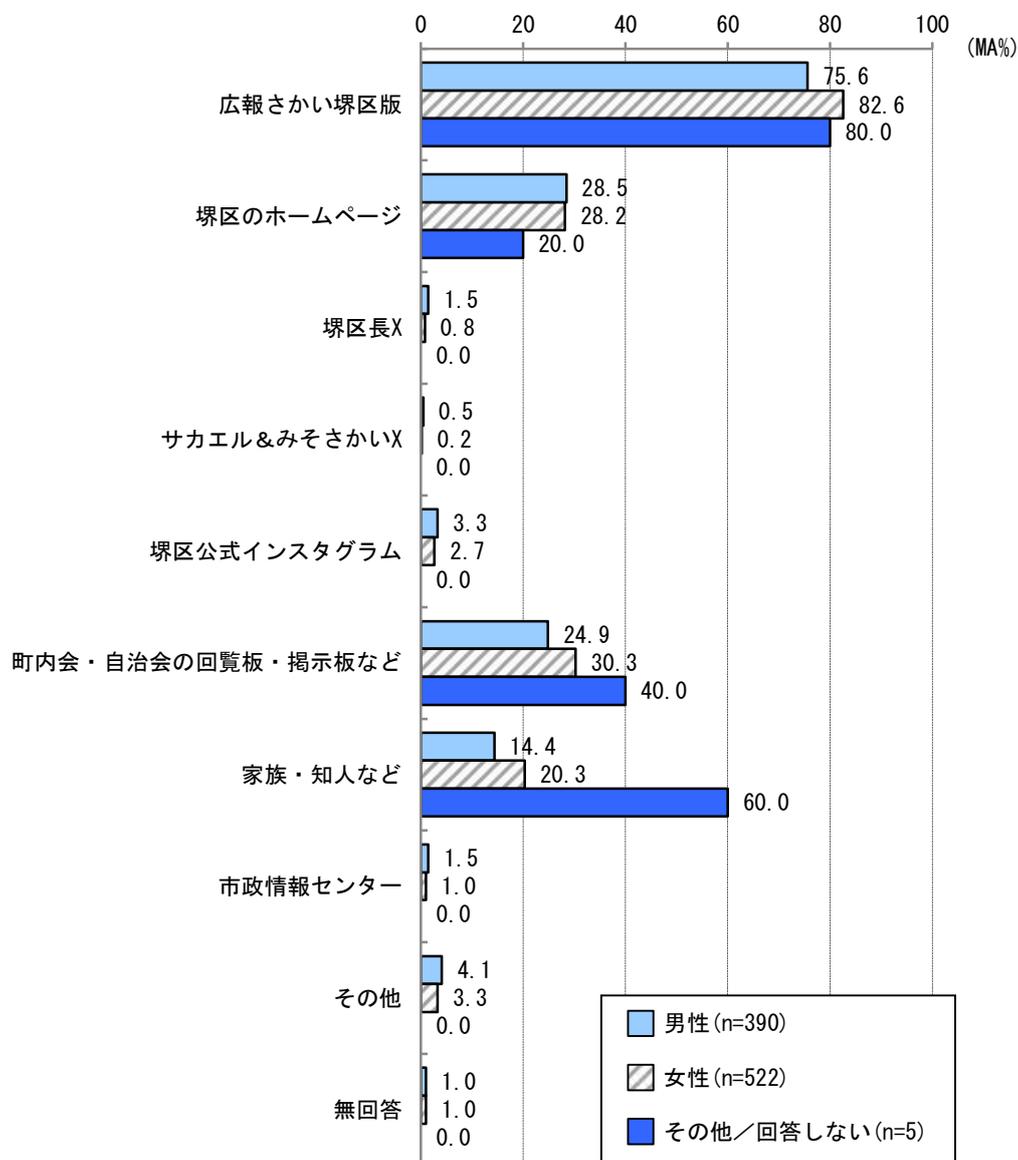
【図6-1 堺区に関する情報の入手先】



◇クロス集計結果

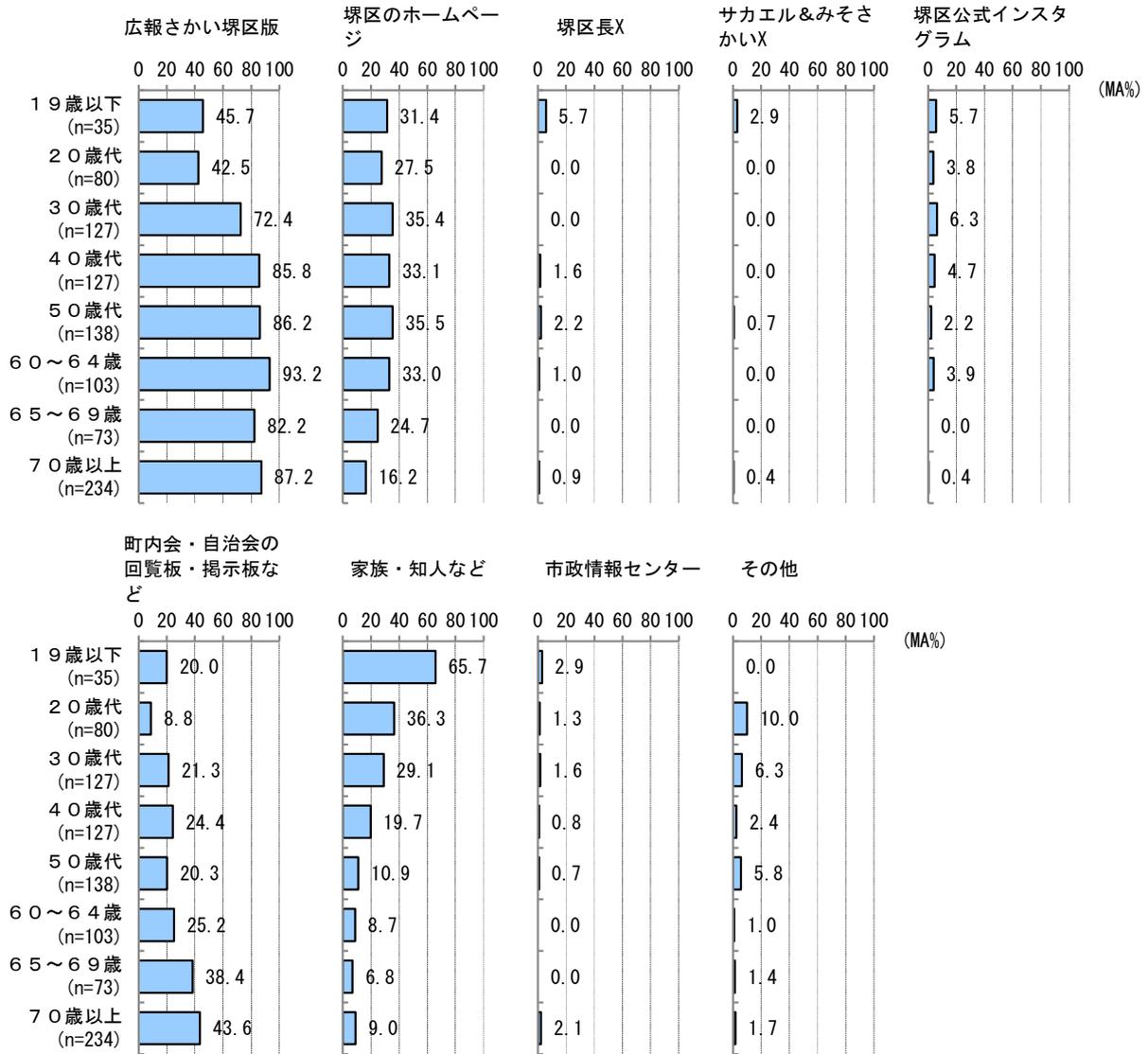
性別でみると、男女とも「広報さかい堺区版」の割合が最も多く、男性75.6%、女性82.6%で、女性のほうが7.0ポイント高くなっている。また、女性は、男性と比べて「家族・知人など」の割合が5.9ポイント差で高くなっている。(図6-1-1)

【図6-1-1 性別 堺区に関する情報の入手先】



年齢別で見ると、19歳以下では「家族・知人など」の割合が高く、それ以外の年代では「広報さかい堺区版」の割合が高くなっている。(図6-1-2)

【図6-1-2 年齢別 堺区に関する情報の入手先】



【表6-1-1 年齢別 堺区に関する情報の入手先（上位3項目）】

(MA%)

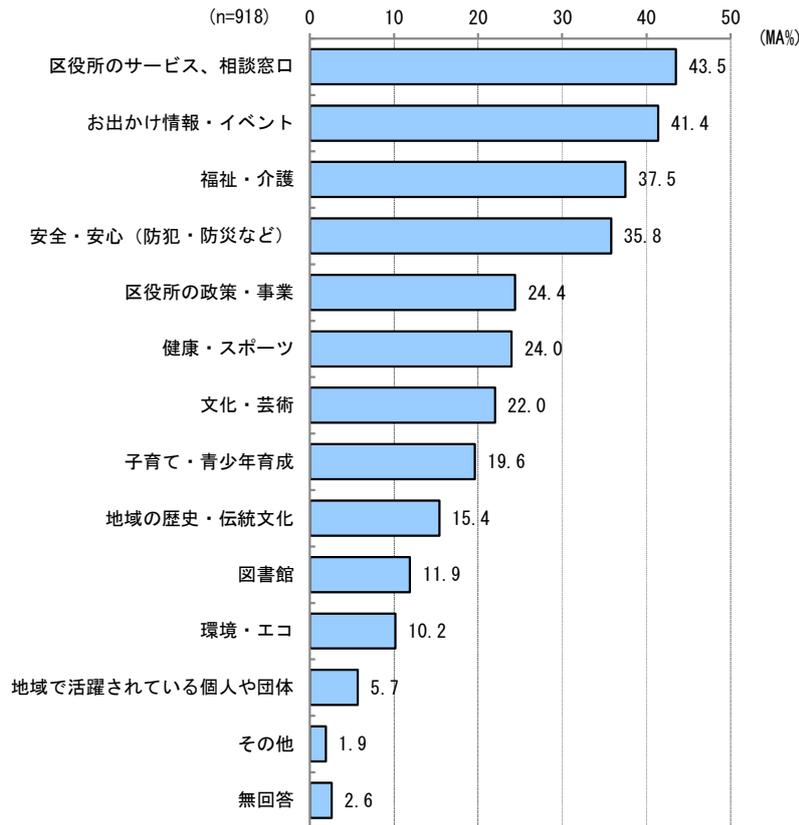
	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=35)	家族・知人など 65.7	広報さかい堺区版 45.7	堺区のホームページ 31.4
20歳代 (n=80)	広報さかい堺区版 42.5	家族・知人など 36.3	堺区のホームページ 27.5
30歳代 (n=127)	広報さかい堺区版 72.4	堺区のホームページ 35.4	家族・知人など 29.1
40歳代 (n=127)	広報さかい堺区版 85.8	堺区のホームページ 33.1	町内会・自治会の回覧板・ 掲示板など 24.4
50歳代 (n=138)	広報さかい堺区版 86.2	堺区のホームページ 35.5	町内会・自治会の回覧板・ 掲示板など 20.3
60～64歳 (n=103)	広報さかい堺区版 93.2	堺区のホームページ 33.0	町内会・自治会の回覧板・ 掲示板など 25.2
65～69歳 (n=73)	広報さかい堺区版 82.2	町内会・自治会の回覧板・ 掲示板など 38.4	堺区のホームページ 24.7
70歳以上 (n=234)	広報さかい堺区版 87.2	町内会・自治会の回覧板・ 掲示板など 43.6	堺区のホームページ 16.2

(2) 堺区の広報で知りたいテーマ

問22 あなたは、堺区の広報でどのようなテーマの情報を知りたいですか。(いくつでも)

『堺区の広報で知りたいテーマ』については、「区役所のサービス、相談窓口」の割合が43.5%で最も多く、次いで「お出かけ情報・イベント」の割合が41.4%、「福祉・介護」の割合が37.5%、「安全・安心（防犯・防災など）」の割合が35.8%である。(図6-2)

【図6-2 堺区の広報で知りたいテーマ】



具体的に知りたいテーマを、自由記述形式でたずねた。

80人から延89件の意見が寄せられた。意見を元に知りたいテーマをまとめると、次のとおりである。(表6-2-1)

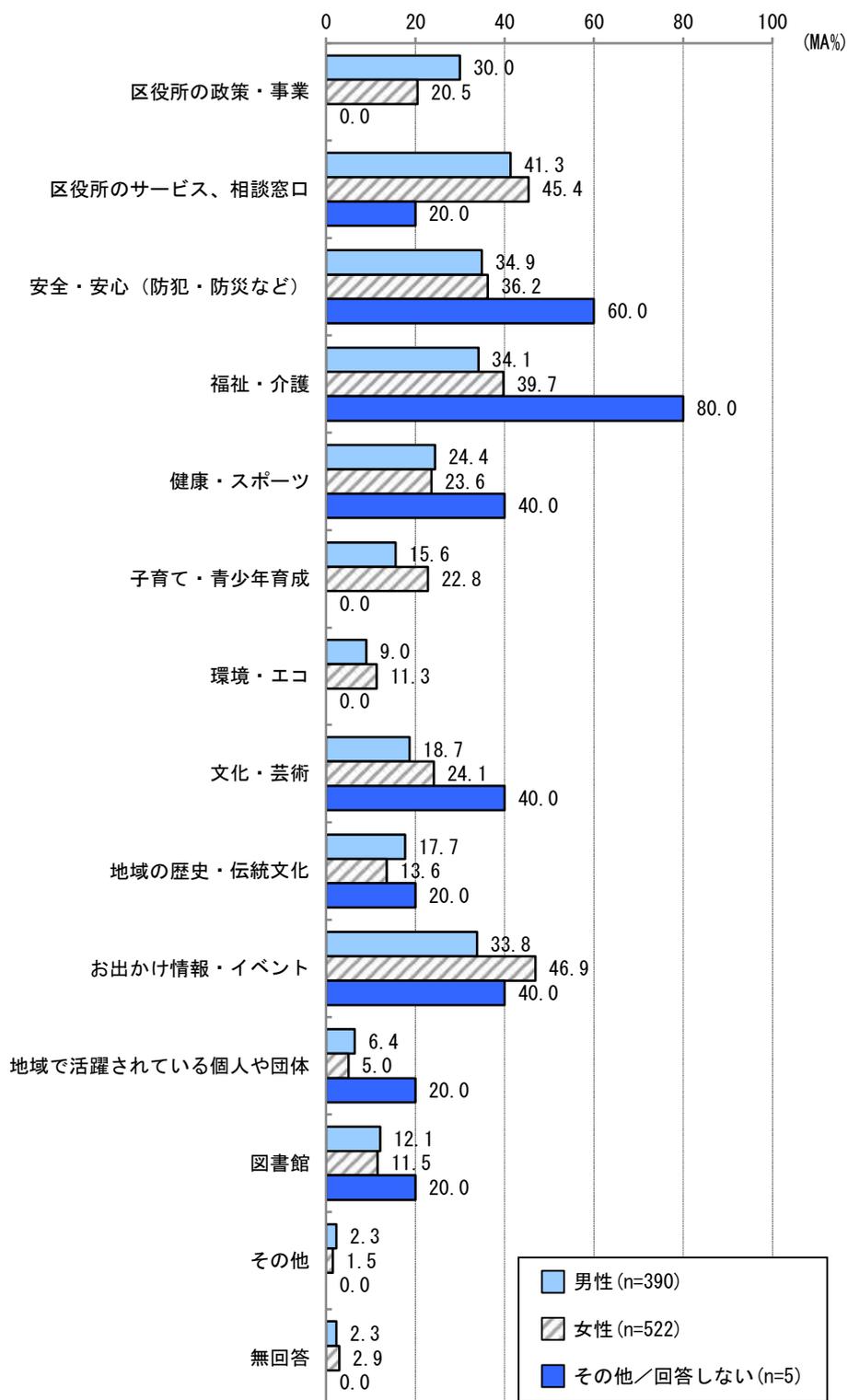
【表6-2-1 具体的に知りたいテーマ】

知りたいテーマ	件数
イベントや行事に関すること	21
高齢・介護、障害など福祉サービスに関すること	13
まちの活性化や地域活性化に関すること	11
給付金など経済的な支援に関すること	11
文化・芸術や学びに関すること	7
健康や医療に関すること	5
子育て支援サービスに関すること	2
ボランティア活動に関すること	1
その他	18
延 件 数	89

◇クロス集計結果

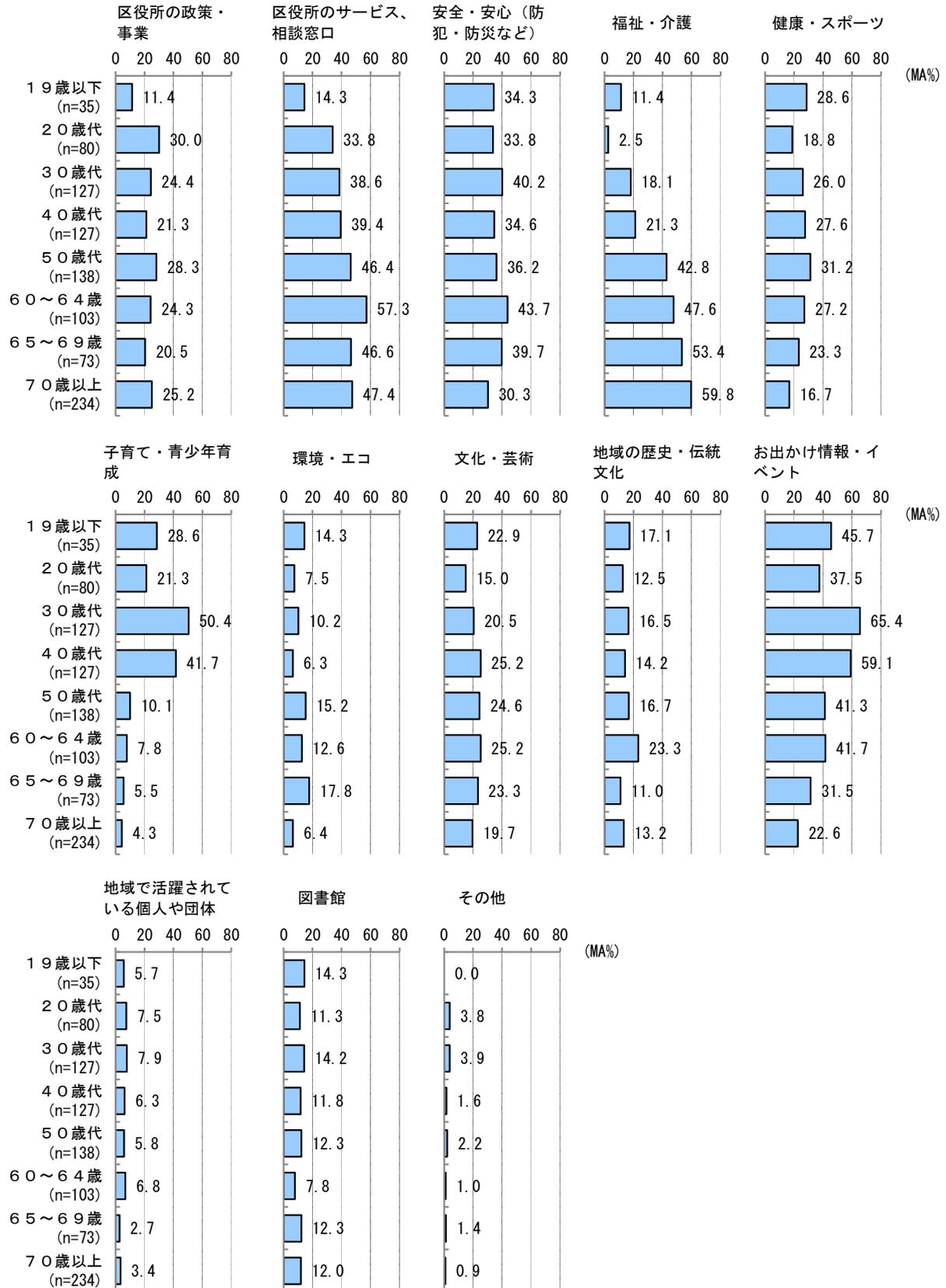
性別でみると、男性では「区役所のサービス、相談窓口」の割合が41.3%で最も多く、女性では「お出かけ情報・イベント」の割合が46.9%で最も多くなっている。また、女性は、男性と比べて「子育て・青少年育成」の割合が7.2ポイント差で高くなっている。(図6-2-1)

【図6-2-1 性別 堺区の広報で知りたいテーマ】



年齢別で見ると、19歳以下から40歳代では「お出かけ情報・イベント」、50歳代から64歳代では「区役所のサービス、相談窓口」、65歳以上の年代では「福祉・介護」の割合が高くなっている。(図6-2-2)

【図6-2-2 年齢別 堺区の広報で知りたいテーマ】



【表6-2-2 年齢別 堺区の広報で知りたいテーマ（上位3項目）】

(MA%)

	第1位	第2位	第3位
19歳以下 (n=35)	お出かけ情報・イベント 45.7	安全・安心（防犯・防災など） 34.3	健康・スポーツ 子育て・青少年育成 28.6
20歳代 (n=80)	お出かけ情報・イベント 37.5	区役所のサービス、相談窓口 安全・安心（防犯・防災など） 33.8	区役所の政策・事業 30.0
30歳代 (n=127)	お出かけ情報・イベント 65.4	子育て・青少年育成 50.4	安全・安心（防犯・防災など） 40.2
40歳代 (n=127)	お出かけ情報・イベント 59.1	子育て・青少年育成 41.7	区役所のサービス、相談窓口 39.4
50歳代 (n=138)	区役所のサービス、相談窓口 46.4	福祉・介護 42.8	お出かけ情報・イベント 41.3
60～64歳 (n=103)	区役所のサービス、相談窓口 57.3	福祉・介護 47.6	安全・安心（防犯・防災など） 43.7
65～69歳 (n=73)	福祉・介護 53.4	区役所のサービス、相談窓口 46.6	安全・安心（防犯・防災など） 39.7
70歳以上 (n=234)	福祉・介護 59.8	区役所のサービス、相談窓口 47.4	安全・安心（防犯・防災など） 30.3

7. 自由意見

問23 堺区役所の取組や窓口に対するご意見など、堺区を住みよい地域としていくために、具体的なご意見、ご要望、ご提案などがあれば自由にご記入ください。

堺区役所の取組や窓口に対する意見などを、自由記述形式でたずねた。

228人から延308件の意見が寄せられた。主な意見項目ごとにまとめたものが以下のとおりである。(表6-3)

【表6-3 自由意見】

意見	件数
■まちの活性化について	49
さびれている、活気あるまちにしてほしい	13
歴史・文化・世界遺産をもっと活用してほしい	8
企業や店舗の誘致をしてほしい	8
堺東駅前の高島屋撤退について（利用法等）	7
安全・安心でより良いまちにしてほしい	5
災害に強いまちにしてほしい	2
その他	6
■道路・川の問題について	15
道路の整備（渋滞緩和、凸凹、街路樹等）	6
歩道、歩道橋の整備	5
自転車ゾーンの整備	4
■交通の便、公共交通機関について	13
東西方向の公共交通がほしい	6
バス路線の増発・拡充	4
その他	3
■防犯・防災について	14
街灯の設置	6
防犯カメラの設置	3
外国人の増加による治安の不安	2
その他	3
■公園について	11
公園の整備（掃除、新しい遊具）	5
公園を増やしてほしい	5
公園でのイベントを増やしてほしい	1
■情報提供について	17
情報発信の充実（まちのPR、災害の情報、高齢者にもわかりやすく等）	15
その他	2
■ごみ・マナー・騒音	23
ルールや禁止行為の周知	9
騒音対策（取り締まりや視察をして欲しい）	6
まち並みが汚い	3
路上喫煙が気になる	2
その他	3

意見	件数
■教育	12
学校給食の質の向上、無料化	3
小学校の児童数が増えすぎ	2
冷暖房の設置	2
その他	5
■税金・経済的なこと	8
税金を有効に使用してほしい	3
住民税、国保を下げしてほしい	2
その他	3
■子育てについて	8
子育て支援を充実してほしい	4
その他	4
■医療について	6
医師や病院の不足	2
その他	4
■高齢者について	3
買物などの支援やサービスに期待	2
その他	1
■地域活動	11
自治会のさらなる活動に期待	5
老若男女が交流する場所づくり	2
声かけや見回りがあると安心できる	2
その他	2
■駐車場・駐輪場	11
市役所の駐車場や駅前の駐輪場を無料にしてほしい	6
その他	5
■行政について	90
区職員への意見（職員への感謝）	16
区職員への意見（要望や対応）	17
区職員への意見（その他）	2
区役所について（フロアの案内の充実、土日の開設等）	13
図書館の整備（新設・改築、蔵書数の充実等）	8
手続きのオンライン化、DXの推進	6
福祉や介護の充実	5
単身世帯への施策の拡充	2
条例の制定や改正	2
マイナンバーの活用の拡大	2
その他	17
アンケートについて	4
その他	13
延 件 数	308

8. 調査票

堺区民意識調査(アンケート) 調査票

問1～23までの質問について、当てはまるものに1つ○を付けてください。(複数回答可や記述によって回答する質問を除く)

あなた自身のことについて、おたずねします。

問1 あなたの性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. その他/回答しない

問2 あなたの年齢をお答えください。

1. 19歳以下 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70歳以上

問3 あなたがお住まいの小学校区をお答えください。

1. 三宝小学校 2. 錦西小学校 3. 錦小学校 4. 錦綾小学校
5. 浅香山小学校 6. 市小学校 7. 熊野小学校 8. 榎小学校
9. 三国丘小学校 10. 安井小学校 11. 少林寺小学校 12. 大仙小学校
13. 大仙西小学校 14. 新湊小学校 15. 英彰小学校 16. 神石小学校
17. 校区がわからない (お住まいの町名:)

問4 あなたが堺区にお住まいになってから何年になりますか(通算)。

1. 5年未満 2. 5～10年 3. 11～19年
4. 20～29年 5. 30～39年 6. 40年以上

問5 あなたの堺区での居住経験をお答えください。

1. 生まれてからずっと堺区に住んでいる 2. 生まれは堺区だが、一時転出したことがある
3. 堺市内から転入してきた 4. 大阪府内の他市町村から転入してきた
5. 大阪府外から転入してきた 6. その他 ()

問6 あなたには同居者がいますか。

1. いる 2. いない

同居者すべてに○をつけてください。

1. 配偶者(パートナー) 2. 子(就学前) 3. 子(小学生) 4. 子(中学生)
5. 子(高校生以上) 6. 親 7. 祖父母 8. 孫
9. 兄弟姉妹 10. その他 ()

暮らしについて、おたずねします。

問7 次の①～⑱の項目について、あなたはどのように評価されますか。

項目	満足	どちらかといえ ば満足	普通	どちらかといえ ば不満	不満	わからない
①防災に関する取組 (防災訓練、講座、情報発信など)	5	4	3	2	1	0
②防犯に関する取組 (防犯パトロール、防犯灯、啓発など)	5	4	3	2	1	0
③治安のよさ	5	4	3	2	1	0
④子育て支援の取組 (相談窓口、講座など)	5	4	3	2	1	0
⑤学校・保育園など教育・保育施設	5	4	3	2	1	0
⑥健康増進の取組 (ウォーキング活動、健康教室など)	5	4	3	2	1	0
⑦介護予防、認知症予防の取組 (講座、情報発信など)	5	4	3	2	1	0
⑧地域のイベントや活動	5	4	3	2	1	0
⑨近隣の人とのつながりや温かさ	5	4	3	2	1	0
⑩スポーツを楽しめる環境	5	4	3	2	1	0
⑪通勤、通学などの交通機関の利便性	5	4	3	2	1	0
⑫日常の買い物の利便性	5	4	3	2	1	0
⑬商業施設の充実	5	4	3	2	1	0
⑭飲食店舗の充実	5	4	3	2	1	0
⑮公園や緑など自然環境の豊かさ	5	4	3	2	1	0
⑯寺社など歴史的資源	5	4	3	2	1	0
⑰文化・芸術に親しめる環境	5	4	3	2	1	0
⑱福祉、保健、医療の体制	5	4	3	2	1	0

問8 将来、堺区がどのような地域になればよいと思いますか。

あなたの考えに近いもの上位3つをお答えください。

- 1.犯罪や事故が少なく、また地震や台風などの災害に強く、安全で安心に暮らせる
- 2.こどもを産み、育てやすく、子育てサポートが充実している
- 3.次世代を育成する、教育が充実している
- 4.健康増進や福祉サービスが充実し、健康に暮らせる
- 5.地域の人とつながりがあり、安心して過ごせる
- 6.スポーツや運動に親しめる環境がある
- 7.通学、通勤、買い物などの交通が便利で快適に過ごせる
- 8.飲食店や商業施設が充実している
- 9.工場や会社など産業・経済が活性化している
- 10.緑や公園などが多くあり、自然豊かである
- 11.歴史や文化、芸術に親しめる環境がある
- 12.国内外の方が多く訪れて、活力がある
- 13.福祉・保健・医療体制が充実している
14. その他()

安心・安全について、おたずねします。

地震などの自然災害が起こった際には、近隣の住民同士の助け合い(共助)が重要です。

問9 あなたは、日ごろから、助け合い(共助)ができる関係をつくる必要があると思いますか。

1. 思う
2. どちらかといえば思う
3. あまり思わない
4. 思わない
5. その他()

問10 住民同士の助け合いが必要になった場合、あなたのご近所の方にどのようなことができると思いますか。(いくつでも)

- 1.「大丈夫ですか」などの声掛け(安否確認)
- 2.困っている方の救助活動(介助、応急手当など)
- 3.消火活動
- 4.体の不自由な方や高齢者への支援
- 5.食料や備蓄品などの提供
- 6.家族や親族・知人への連絡
- 7.相談相手や話し相手になる
- 8.支援したいが余裕がないためできそうにもない
- 9.わからない
- 10.その他()

地域活動などについて、おたずねします。

問11 あなたは、地域活動やボランティア活動に参加していますか。

- 1. 参加している ⇒問12へ
- 2. 過去に参加したことがある ⇒問12へ
- 3. 参加していないが関心がある ⇒問12へ
- 4. どれもあてはまらない ⇒問13へ

問12 問11で「1. 参加している」「2. 過去に参加したことがある」

「3. 参加していないが、関心がある」と回答された方におたずねします。

それは、どのような地域活動・ボランティア活動ですか。(いくつでも)

- 1. 自治会活動
- 2. 高齢者福祉に関する活動
- 3. 就学前の子育て支援
- 4. 青少年の健全育成や学校活動への支援
- 5. 防犯活動
- 6. 防災活動
- 7. 環境美化活動
- 8. スポーツ・健康増進を通じた活動
- 9. 文化芸術を通じた活動
- 10. 交流イベント
- 11. 地域の情報発信に関する活動
- 12. その他()

問13 問11で「3. 参加していないが、関心がある」「4. どれもあてはまらない」

と回答された方におたずねします。

あなたが、活動に参加しない理由をお答えください。(いくつでも)

- 1. 活動に関する十分な情報がない
- 2. 参加しても役に立つと思えない
- 3. 受け入れる団体等に不安がある
- 4. 参加するための手続きがわからない
- 5. 参加する時間がない
- 6. 一緒に参加する人がいない
- 7. 参加した時のけがなどに不安がある
- 8. その他()

問14 あなたは、自治会に加入していますか。

- 1. 加入している ⇒問16へ
- 2. 加入していたが脱退した ⇒問15へ
- 3. 加入したことがない ⇒問15へ
- 4. その他()⇒問16へ

問15 問14で「2. 加入していたが脱退した」「3. 加入したことがない」と回答された方におたずねします。

あなたが自治会に加入しない理由の上位3つをお答えください。

- 1. 自治会がない
- 2. 人間関係が煩わしい
- 3. 役員になるのが嫌
- 4. 活動が負担
- 5. 会費が負担
- 6. 加入方法がわからない
- 7. 勧誘がない
- 8. 関心がない
- 9. 加入しなくても生活が困らない
- 10. 学生であるため
- 11. その他()

堺区の情報発信について、おたずねします。

問21 あなたは、堺区に関する情報をどこから入手していますか。(いくつでも)

- | | | |
|----------------------|----------------|------------|
| 1. 広報さかい堺区版 | 2. 堺区のホームページ | 3. 堺区長X |
| 4. サカエル&みそさかいX | 5. 堺区公式インスタグラム | |
| 6. 町内会・自治会の回覧板・掲示板など | | 7. 家族・知人など |
| 8. 市政情報センター | 9. その他 (|) |

問22 あなたは、堺区の広報でどのようなテーマの情報を知りたいですか。(いくつでも)

- | | | |
|-----------------|---------------------|--------------------|
| 1. 区役所の政策・事業 | 2. 区役所のサービス、相談窓口 | 3. 安全・安心 (防犯・防災など) |
| 4. 福祉・介護 | 5. 健康・スポーツ | 6. 子育て・青少年育成 |
| 7. 環境・エコ | 8. 文化・芸術 | 9. 地域の歴史・伝統文化 |
| 10. お出かけ情報・イベント | 11. 地域で活躍されている個人や団体 | |
| 12. 図書館 | 13. その他 (|) |

具体的に知りたいテーマがあればご記入ください。

問23 堺区役所の取組や窓口に対するご意見など、堺区を住みよい地域としていくために、
具体的なお意見、ご要望、ご提案などがあれば自由にご記入ください。

()